大正十二年八月二十一日（火曜日） THE KEIJO NIPPO （明治三十九年九月十日第三種郵便物認可） 第五千六百五十二號

京城日報

朝刊 夕刊合せて十頁

京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社 振替京城三〇〇番
發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介

航空界更に進歩

飛行機は飛行中種々の困難に出遇ふのであるが、其内で最も困難なるは高速力で飛行中の飛行機の速力をエンヂンを緩める事なしに出來るだけ緩々する事である。此困難なる問題は今回佛國人エム、ピル氏に依りある程度迄解決されたといつてよい。ピル氏はある特種の飛行機――飛行機の翼の大いさを機械的に増加するので空氣の抵抗力を増大せしめ以て飛行の速力を任意に滅殺する――を發明した事がそれである。從前とても飛行中翼の面積を增減する發明はあつたが安全なる飛行に必用なる翼の確固性が缺如してゐた。處がピル氏は飛翔中主翼から副翼を自己の希望する大いさに引き延ばした時でも確固性を保持し居り、又主翼に副翼をキチンとはめ込む事を發明したので右の困難に打勝つ事が出來る。此新發明の飛行機にかのマネーロル氏――佛國のレコード所有飛行家――が搭乘し最初一時間一百哩の速力で飛行し次に一時間三十五哩の速力に減じ最後に十二哩の速力で飛行したが戰に主翼より副翼を引き延ばし翼の大いさを增大するのみで此速力滅殺を成し而も翼の面積を増大する一動作に僅々六秒間を要したのみであつた。

文廟に就いて（二）

東西兩廡從享者

東西兩廡從享者の如何なる人々なるかを示すこと本調査の主眼なれば左に煩を厭はず之を列記すべし

一、東廡從享者（第一表）

（周）澹臺滅明以下三十三人 孔子の弟子（姓名を略す）
左丘明 春秋傳を作る
穀梁赤 春秋傳を作る
（漢）高堂生 禮記十七篇を傳ふ
毛萇 詩を以て博士となる
劉向 經學に深し
鄭衆 經書傳注に功あり
盧植 同右
服虔 春秋左氏傳解を作る
（唐）韓愈 唐宋文章家の宗、又異端を闢く
楊時 程子の弟子道を南宋に傳ふ
胡安國 春秋傳を著はす
張栻 經學に深し
黄幹 朱子の弟子
眞德秀 大學衍義を述ぶ
（新羅）薛聰 新羅一統時代の學者、吏讀を作る
（高麗）安珦（號晦軒）高麗中期學を興し孔子を祀る
（李朝）金宏弼（號寒暄）李朝初期の學者、鄭夢周に續くと稱す
趙光祖（號靜菴）中宗の時の學者
李滉（號退溪）朝鮮朱子學の宗
李珥（號栗谷）宣祖の時の學者、東西兩黨の蕩平に盡す
金長生（號沙溪）仁祖の時の學者禮家の泰斗丙子の國難に盡す
金集（號愼獨）光海君の時の學者 沙溪の子
宋浚吉（號同春堂）孝宗の時の學者

二、西廡從享者（第二表）

（周）宓不齊以下三十三人 孔子の弟子（姓名を略す）
公羊高 春秋傳を作る
（漢）伏勝 尙書を傳ふ
戴聖 儀禮を習ひ禮記を錄す禮家の宗たり
董仲舒 經學に精し
孔安國 孔子十二世孫
杜子春 禮學を善し周禮を傳ふ
鄭玄 六經を注す
（晉）范甯 經傳注に功あり
（宋）司馬光 資治通鑑を著す
羅從彥 楊時を師とし道を傳ふ
李侗 羅從彥を師とし道を傳へて朱子に及ぶ
呂祖謙 史に通ず大事紀を撰す
蔡沈 朱子の弟子
（元）許衡 元代の名儒
（新羅）崔致遠（號孤雲）羅末の學者文章に長ず
（高麗）鄭夢周（號圃隱）牛島朱子學の祖又麗末の義臣
（李朝）鄭汝昌（號一蠹）李朝初期の學者
李彥迪（號晦齋）中宗頃の學者
金麟厚（號河西）同右
成渾（號默庵）宣祖の時の學者
趙憲（號重峯）宣祖の時の學者國難に殉す
宋時烈（號尤庵）孝宗頃の學者
朴世采（號南溪）肅宗朝の學者老論少論の蕩平に盡す

東西兩廡朝鮮人

朝鮮人を文廟の兩廡に從祀するは高麗顯宗八代顯宗の時新羅の學者崔致遠及び薛聰を從祀せしを以て嚆矢となす其後高麗に一人を増し李朝の最近に至るまでに十五人を加へ合計十八人とす今之を從祀年代順に表示すれば左の如し

第三表

（時代）	（人名）	（從祀年代）
新羅	崔致遠	高麗顯宗十一年
	薛聰	同十三年
高麗	安裕	忠肅王六年
	鄭夢周	李朝中宗十二年
李朝	金宏弼	光海君二年
	趙光祖	同右
	李滉	同右
	鄭汝昌	同右
	李彥迪	同右
	李珥	肅宗八年十五年黜二十年復享
	成渾	同右同右
	金長生	肅宗四十三年
	宋時烈	英祖三十二年
	宋浚吉	同右
	朴世采	同四十年
	金麟厚	正宗二十年
	趙憲	李太王二十年
	金集	同右

次ぎに右從祀者と李朝宣祖以後に顯はれたる朋黨（老論少論南人北人之れを四色といふ）との關係を明かにする爲め更に之れを表示すれば左の如し

第四表

東

薛聰	從祀	顯はるゝものなし
安裕	同	四色皆あり
金宏弼	同	南人
趙光祖	同	南人
李滉	同	南人
李珥	同	西人（老論）
金長生		西人（老論）
金集		西人（老論）
宋浚吉		西人（老論）

西

崔致遠	從祀	四色皆あり
鄭夢周	同	西人又東人
鄭汝昌	同	西人又南人
李彥迪	同	南人
金麟厚	同	西人（老論）
成渾	同	西人（老論）
趙憲	同	西人（老論）
宋時烈	老論	
朴世采	少論	

又從祀者の學統を詳にすることは極めて必要なるものあり因つて左に之を掲載す

第五表 從祀者學說（○は從祀者にあらず）

○鄭夢周（圃隱）…吉再（冶隱）…金叔滋（江湖）…金宗直（佔畢）…金宏弼（寒暄）…鄭汝昌（一蠹）
金安國（慕齋）…趙光祖（靜菴）…成守琛（聽松）…金安國（慕齋）…金麟厚（河西）…李延慶（灘叟）…徐敬德（花潭）
成渾（牛溪）…金集（愼獨）…趙憲（重峯）
○李珥（栗谷）…金長生（沙溪）…金集（愼獨）…宋時烈（尤菴）…宋浚吉（同春）
金寒暄私淑
○金湜（東泉）…金德秀（顧庵）…李彥迪（晦齋）…尹根壽（月汀）…金尙憲（淸陰）…朴世采（玄石）

北鮮高地帶通信（一）

吉田正廣

地理と氣候の大自然に支配されて特殊化された高地帶住民の調査は早くから計畫して居たが、今回漸く其機會を得て七月廿四日に京城を出發した。二十五日から二十七日までは道廳（咸鏡南道）で調査すべき高山地帶の標式的地域を詮策することに努めた。其結果地理的關係も文化とかけはなれた住民生活の事情も歷史的關係も本道で有名な黄草嶺を越えて長津郡に向ふことが一番よく分るといふことを知つた。

そこで二十八日には早速其径路を辿るべく出發した。先づ此の長津郡の一般的事情を紹介すると此郡は咸興から北方約十二里即ち黄草嶺を越えて高地帶續きのところである。郡の廣袤は黄草嶺から北に二十四里で東西が十里面積三百三十一方里といふ珍らしい大きな郡で忠淸北道の一道と略ぼ同じ廣さである。面でも大きなのになると平地の一郡よりも遙かに廣い。何れの道でも平地の郡部は大抵陸地測量圖で四枚か多くて五枚しかないが、此郡部は驚く勿れ三十九枚もつなぎ合せなければならないのである。而して南は黄草嶺の諸脈が重疊し北には加應嶺及狼林山が聳えて居り東には雪梅嶺山脈が盤延して四方皆高峯峻嶺を以て圍まれて居る。其餘脈は中央に向つて起伏し運花山といふ高峯を形成して居る。

本郡の郡衙は運花山の北で咸興から三十七里の處に在る。內部には平野らしいものは一つもない只各面から貫流する川筋に沿ふて僅かな民家が散在して居るのみである。其幾つかの支流は長津江となつて東北部鴨綠江に注いで居る。

氣候は非常に寒くて一月頃が最も甚しい此時は零下五十度近くも降ることがあるので特製の寒暖計でなければ役に立たないといふ。然し夏は只高地帶といふだけで緯度には差した違ひがないから七、八月頃には矢張り相當暑さを感ずる日もあるが室內は七十度位しかない。九月の中旬になると早くも初霜の顏を見せて翌年の六月末頃までは日々同じ顏をして居るから一年の內で霜を見ないのは七、八の二ケ月しかない。此爲めに稻の栽培は不可能で主なる農產物は燕麥、馬鈴薯、蕎麥、大麻等であつて、山野の多い關係から牛の生産は豐富である。稻に就いては北海道種の栽培を試驗して居るが多少の見込はあるといふことである。

次に此郡の人口は三百三十一方里に戶數僅かに七千戶で四萬四千人を包容して居る故に一方里百三十八人といふ密度である。本道一府十六郡中一番人口の稀薄な土地である。面によつては僅か五十二人しか居らない所もある。一番多いので百七十一人といふ現狀である。

種の話

◇日本柔道を研究した米人 米國シカゴ市に名をヘンリーと呼ぶ身長六尺二寸五分體重三十一貫の男がゐる。彼は何の取柄もない男であるが只力が衆に越え喧嘩等をしても負た事は一度もないので何か旨い事をして渡世しようと考へたのが今より數年前、當時たまたま日本の柔道五段の伊藤某がシカゴに來り米人の知名な拳鬪家と仕合をした時小男の伊藤は柔道に依り何の苦もなく大男の拳鬪家を投げるのに痛く感心し熱心に柔道を研究した甲斐あつて此頃では日本の知名有段者と仕合しても負けない自信が出來たとかで近き將來日本へ競技の爲め來るさうである。

◇日本製貝ボタン好評 此の十年來英國のボタン界は大阪邊で製造する貝ボタンを相當に輸入してゐるが、總輸入額の內三分の一以上は荷造りを換へ南米に英國製として輸出し居り非常に好評を博してゐるので、値段は常に高く、日本より輸出する時の約三倍の高値で賣られてゐるさうである。

別天地

東京より 目黑行人

◆今秋の御慶事に關しては、奉祝品の獻納を願出る者が多く、內閣所屬文武官からは卓子と帷幄を、宮內省高等官からは時計を獻上することに內定し、また基督教婦人矯風會からは聖書の獻上を願出で居るが、是等を筆頭に全國各方面から續々出願があるやうである。

◆これ皆國民至誠の迸るところであらうから、宮內省でも、徒らに贅澤華美に流るゝものや射利賣名に陷らぬ程度のものならば御受けになるさうである。併し御慶事は諒闇中の事とて成るべく御質素に行はせらるゝ思召により萬事成るべく簡素を旨とするやう御沙汰があつて居るので、國民は能くこの有難き思召を體すべきである。

◆このことに關し既に宮內省と打合せの上內務次官の名を以て各地方長官に通牒されて居るところは、公共團體の計畫としては成るべく一般公共の利益となる紀念事業を計畫するのが思召に適ふ義と思はれる、併しこれが爲めに、一般國民の負擔を多く增すことのないやうに注意されたいと云ふのである、即ち徒らに獻品の計畫などは爲など云ふのである。

◆だが府縣で記念事業をやると町村などでも相競うて記念事業を起す傾向があるが、何分御慶事奉祝記念と云ふので反對の聲を擧げる者が少いイヤ表面は全く無い。デ、不急な無謀な無用な事業が起さるゝことが少くない。そして中には町村費を以て盛大な奉祝の宴を張つたり吏員名譽職の間に高價な記念品を頒つたりすることがある。

◆神社は我美はしき國體の現れである。崇祖敬神は我國體の基礎であると云ふので、中央に神社社殿の改築に出來て居るのを、幸ひに神社の改築などを企てる神主もあらうし、又お寺はお寺なりにそれ相應の名目を附けて事業を目論むであらう。更にまた學校は學校で兒童を通じて可成りの負擔を國民にかけるだらうし、靑年會、處女會、軍人會其他に何と四方八方から一ツの財布へ手が出ることになりはしないだらうか。一般國民の苦しむのは實は此種の催しであり負擔である。これさへなくば公課などはさして問題にはならない（八、一四）

記事も口繪も一粒選りの「主婦之友」九月號が出ました

特別讀物號

自らの死を以て創作した有島氏の悲劇を發表せる本誌獨特の特別讀物

文壇流行作家は有島事件を何と見たか

有島氏の情死事件が世を驚かすや、直ちに我が文壇の流行作家を漫訪して洒脫なる本誌の漫畫記者田中比左良氏は、各作家の會見記と漫畫スケッチとを發表いたしました。下の五人の作家の顏ぶれを見ても、本誌のこの記事が多くの讀者の興味をそゝるに充分なものがあると信じます。しかもその內容は、お互に遠慮のないところを語りあつたまゝを發表したもので、普通では聞くことの出來ぬ珍らしいものばかり。鎖夏の讀物として絕好の物

▲久米正雄氏 ▲芥川龍之介氏 ▲菊池寛氏 ▲谷崎潤一郎氏 ▲宇野浩二氏

時事評論

▲有島氏の情死に就て…▲婦人の貞操に關して…▲ヨ氏夫人問題と日露の交渉…▲支那人の待遇に就て…▲二番目の女代議士…▲國際教育會議と日本婦人…▲餓ゑて卒倒した兒童…▲少年團に市政をやらせて（田川氏が公平な立場から時事問題を評論した婦人必讀記事） 田川大吉郎

戀愛に惱める婦人へ

▲死を決せる夫の愛人の爲に泣く新妻へ ▲自分の罪を感じて勝利の戀に嘆く妻へ ▲失戀のために死を決せる若き婦人へ（本誌身上相談部に訴へ來れる不幸な境遇にある婦人に寄ふ） 網島佳吉

苦學して成功した婦人

▲無學の女工から小學教師になつた經驗…（松倉操子）
▲苦學して文檢に合格するまでの私の經驗…（龜山達子）
▲藥局生から苦學して藥劑師になつた經驗…（民谷菊子）

私の青春の日の思ひ出

◇無邪氣だつたあの頃…（三谷民子） ◇孤獨こ寂寥の青春…（高木鏡湖） ◇空の篳篥の思ひ出…（守屋東） ◇讀書こ練習の時代…（柳かね子） ◇一番なつかしい時代…（岡田八千代） ◇文學に對する熱情…（三宅やす子） ◇昔の悲しかつた夢…（山田菊尾子）
（樂しい思出や悲しい思出に彩どられた青春時代の回想ほど懷かしいものはありません。胸をとる若き日の思出の數々を見よ）

安價な民間療法の實驗 不思議な效驗ある藥物 醫者にかゝらずに病氣を治した實驗（懸賞發表）

（家傳藥として民間に傳つた特效藥によつて難病を全治した經驗と共に藥の作方用法まで一切の祕法を公開したるもの）

▲メクラ葡萄の根で腫物を全治した實驗…▲重症の乳腫瘍を牛蒡の種で全治した實驗…▲痳しい耳の痛みを蚯蚓で全治した實驗…▲栂の實と柘榴で十二指腸を全治の實驗…▲溺死の腹膜炎を川柳で全治させた實驗…▲頑い赤痢を鯨のウルカで全治した實驗…▲煎茶で婦人病を全治した實驗…▲百日咳を蕗牛蒡で全治の實驗…▲腦溢血を伊勢鯉で全治の實驗…

變つた職業に從事しつゝある三人の婦人の生活日記

◇婦人ガイドの生活日記…（婦人ガイド）髙康子
◇琵琶彈奏家の生活日記…（筑前琵琶）豊田旭穰
◇歌澤師匠の生活日記…（歌澤家元）歌澤寅秀

東宮殿下御慶事記念 二大懸賞の發表

今秋行はせられる東宮殿下と良子女王殿下の御慶事を婦人の立場から最も意義ある方法で奉祝するために『主婦之友』は次の二つの大懸賞募集を行ひます。讀方もどうぞ奮つて御應募くださつてこの意義ある事業を御後援のほどお願ひいたします。

（其一）新作『家庭の歌』の懸賞募集…賞金額一千圓（優秀の作品三篇には各百圓づゝ佳作十篇には各三十圓づゝを贈呈。作曲は山田耕作氏弘田龍太郎氏小松耕輔氏に作曲を附して發表。締切は九月廿日。應募者は男女を問はず。發表は十一月號誌上）

（其二）隱れたる婦人の德行を表彰…賞金額三千圓（表彰婦人五人には各五百圓づゝ選外婦人には當選一篇につき四十圓づゝの賞金を贈呈す。德行を報告された方には報告者は男女を問はず。締切は九月廿日。發表は十二月號誌上。詳細は本號に）

家庭でも學校でも大歡迎の童謠舞踊を「主婦之友」九月號に發表す!!

大評判の童謠舞踊『青い目の人形』

本號に非常に好評を博してゐる藤間靜枝さんの新しい童謠舞踊が九月號にも寫眞三十枚をもつて發表されました。歌詞は有名な「青い目の人形」です。どうか今月もお早く御覽くださつて皆樣おこゝろみなさいませ。これを御覽になれば何んな小さい方にでも直ぐできます

▲家庭に於ける蓄音機の變つた利用法…（子供の教育の上に於て蓄音機を利用して得た效果）…田邊尙雄
▲素人でも天氣を豫知し得らるゝ方法（熟練すれば十中八九まで天氣を豫知し得る方法）…築地宜雄
▲家庭に必要なる簡單な飲料水濾過法…本誌記者
▲安くて便利に出來た文化的の新住宅…本誌記者
▲夏瘦せを早く恢復させる新養生法（何故夏瘦せするか又どうしたら早く恢復できるか）…樫田十次郎

肺病全治者の手記（原稿八十餘枚の長篇）

（無暗とあせらず苦心の末全治するに至つた大學生の手記 同病者にとつての好參考です）

▲疫痢で愛する子を亡うた母親の思出（一寸した母親の手落から愛兒を死なした涙の思出）…淺香敏子
▲疫痢は如何に豫防し治療すべきか（最も危險な疫痢も當初の手當一つで必ず治る）…田村均
▲誰にも出來る有效な日光透射療法（凸レンズ一つあれば直ぐ試みられる新しい發見）…石川默齋
▲婦人病の種々の症狀に効く新しい藥…本誌記者
▲不良少女から復活した女の數奇物語…津彌子
▲藝道に捧げた盲婦人の八十年の生涯…本誌記者
▲白粉のノリをよくする新しい化粧法…小口みち子

トラピスト神祕生活 婦人修道院に宿る記

（遠く北海道にトラピスト修道院を訪ねて行つた記者が神祕的な院內の生活を探つてスケッチと文章とで讀者に傳へた長篇特別讀物）

▲道具いらずの簡單な西洋洗濯の仕方…中澤みよ子
▲流行おくれの丸帶を復活させる工夫…野口眞造
▲古ワイシャツで出來た輕快な男兒服…吉田壽代
▲手輕で美味しい奈良漬の漬方數種…山村とし子
▲季節向の罐詰利用の美味しい御馳走…宇野彌太郎

新掲載の二大長篇

▲長篇小說 火蛾…（里見弴）
▲海外小說 薔薇の床…（澄井利致）
▲長篇小說 嘆きの市…（久米正雄）
▲繪畫小說 焰の歌…（三上於菟吉）
▲漫畫紀行 異國膝栗毛…（近藤浩一路）

本號は夏季特別讀物號で口繪も増頁しましたが定價は普通の儘 金五拾錢（送料二錢） △半年金三圓廿錢 △一年金六圓廿錢

東京市神田區駿河臺 振替東京三二七八六番 主婦之友社（賣切とならぬうちに至急お求めくださいませ）

△夏の特別讀物を滿載した九月號は特に大評判

最新刊

朝鮮職員錄 大正十二年四月現在 總督府 一、七八 送料拾錢
判例批評民事新訴訟法第一卷 山田正三 九、五〇
借地法借家法 藤井寺志光 二、七〇
リップス倫理學の根本問題 藤井健治郎 四、一〇
コント實證哲學 河野、波多野共譯 四、〇〇
資本利子及企業利得論 高島、安倍譯 三、八〇
文部省制定常用漢字典 內外教育資料會 一、二〇
性教育 山本宣治 三、〇〇
奉天派の新人と舊人 岡田一 一、六〇
神に就いて 御宗悅 二、九〇

京城電話本局 八六四、二〇八六 大阪屋號書店 振替京城 二五七三

京日案內

五號活字十六字詰一行一回壹圓五十錢屋名入壹圓拾錢增料金八前納ノ事

株券 金融 自九時至五時
日歩安價簡單御便宜に取扱申上候 御照會大勇御返信明治町一ノ五九 竹下 電話本局二一四〇番

外務員募集 廿五歲以上四十歲までの內地人履歷書持參來談市內に保證人二名要す 永樂町二丁目 共濟無盡株式會社

恩給 年金退隱料扶助料即時立替 京城並木町八十八番地 新町高野山下 安藤商會

寫眞 技師募集 奉天浪花通 藤永寫眞館

賣家 本町四丁目附近官吏向 永樂町一丁目商店向格安賣物あり御希望の方は左に御來談下さい 明治町二丁目四八 陽氣堂

讓店 都合に依り至急讓渡す希望者は左記へ 電話本局三九五一番

電話 會太第直報 明治町變化病院 小出商會讓受 井上商會

讓店 右御希望の方は 北米倉町 電話本局三五八二番 有野方

讓店 京城目拔の場所飲食店 安價にて讓たし希望者は至急左記へ 旭町一丁目一五五 興津方へ

被雇 年齡二十七歲 勞働は厭はず 御通知次第參上 姓名在社

公債 債券特別高價に買受申候 御報次第參上 京城黄金町三丁目 若草町停留所傍 佐野喜平太 電話本局六七六番

金融 電話多額 龍山七七八番 池田

高給 事務員募集內地人數名 希望者履歷書持參午前中本人直接來 京城南山町三ノ一九 京城殖產會

貸家 四疊半三疊 二階六疊四疊半 水道付 明治町二丁目 有田株式店

特別欄

ミシン 家庭用工業用並附屬品一式 四方眼鏡でも出來る最新小供洋服型紙 各種著衛御用命乞ふ 黄金町二丁目シンガー 電話本局一五四二 ミシン裁縫機會社

混凝土混合機セメント ガン空氣壓搾機 在庫 大阪市西區夕凪橋詰 讃岐鐵工所

下宿 新築土地高燥眺望絕佳 交通至便食堂浴室完備 待遇懇切 西大門外冷洞 電話光化門一二六七 鴻城館

通信教授 バイオリン尺八 何人もスグ上達する新發明譜 くわしき規則書進呈 大日本家庭音樂會 福岡市中島七〇

肺結核丸 病に効能顯著ある高貴藥を主剤とし殺菌力適確に奏効あり 說明書無料 販賣本舖 筑前太宰府町 永光園 次郎

英產業界の不安
海外貿易は益々不振―永久的失業者續出―老舗の破綻頻々

【倫敦十八日發電】此冬は英國の海外貿易が一層甚だしき不振に陷ることが確かなので英國民は非常なる不安を感じて居る、騷擾の起る心配はなくなつたけれども夥しき熟練職工は殆ど永久的に仕事を失つた姿である、サーアラン、スミス氏の觀測する處に依れば、大戰に於ける戰死者以外更に戰爭的失業者五十萬人が年金を受くるの必要を見るに至るであらうと、倫敦に於ける商業界の窮迫は益々甚だしく相當の老舗で整理の必要に迫られるものが漸次增加する、之れがため政府は資本家と勞働者との双方から政府が從來試みた以上に賑況にして且つ効果ある救濟策を講ずべきことを迫られて居る、而して勞働組合の準備せる計畫の中には造船業及び諸機械に生產的援助を與ふることをも含まれて居り又機械業の國主組合でも右と同樣の具體案を作成して居るが其中には借用者に價格の便宜を圖り且製造工業をして長期支拂に依る海外よりの注文契約を引受くることを得せしむる案等もある、纖維工業は營業時間を一週僅に二十四時間に短縮した、獨逸、和蘭、瑞西、及び佛國に對する輸出狀態は四分の一に減じた往昔米國の南北戰爭時代に棉花凶作の際に設けられたと同じやうな一大ランカシヤー救濟基金設定の計畫もある、現在の失業者數は百二十萬人に達して居る

全露博覽會開會式

【莫斯科十九日發電】本日は今度博覽會の開會日に當つてゐる爲め全市は旗及びスターを以て飾られてゐる開會式に於てはカメネフルイコフ氏の歡迎演說あり明二十日は一般觀覽者のために開放される筈である

日に〱首相衰弱
閣僚等憂慮す

【東京電報】加藤首相の病狀は日に日に益々衰弱を加へるので閣僚や近親者は憂慮してゐるが千葉縣惠比壽町の別莊に避暑中の船越光之丞男は二十日午前五時廿分發列車で急遽上京し總理の私邸に這入つた

青山六丁目の私邸には二十日朝宮田警視總監、淺井秘書官の來訪あり其他海軍關係の見舞客が二、三あつた一體には閑靜かであるが日を追ふて出入客が多くなつて來た樣である。

首相の病氣は心配に及ばぬ
高橋總裁語る

【輕井澤二十日發電】二十日政友會總裁高橋是清子は去る十二日から輕井澤の山本條太郎氏の別莊に腰を落付けて涼しさうな顏をしてゐるが二十日の正午記者が往訪した時は丁度山本氏と庭內の涼しい木蔭に卓を圍んで物價問題か何かで花を咲かせて居たが首相の病氣は神經過敏で困る首相の病氣は病になるやうな病氣ではない只例年より激しい暑氣のため病勢が進んでゐることは事實だが決して大したものではないよそれよりも直此の前一家を引連れて避暑に來た加藤高明さんが一週計り前梯子の三段目から落ちて一寸身體を痛めたと云ふ話だが何樣それがために少し發熱して一週間前から臥床中であると」記者に語つた、尚高橋子は二十一日午前六時三十分發歸京の豫定である。

病狀は變らぬ

【東京電報】二十日午前十時本多博士は青山の私邸に加藤總理を往診午後一時退出した其の際首相の病態を訪ねると昨日發表した通りで其後異變がないと語つたのみで口を緘じた

其後の病狀

【東京電報】加藤首相其後の容態は體溫三十七度五分內外を上下し脈搏は九十を數へたが別段苦痛等のこともなく大體十九日發表の容態と同樣であると

首相邸訪問者

【東京電報】二十日青山の首相私邸訪問者は元田肇、村上敬次郎、渡邊政元の三氏であつた

見舞客漸く增す

【東京電報】重態である加藤首相の……ある。

政界を展開するには政權を憲政會に渡せよ
藤村義朗男語る

【東京電報】加藤首相の病氣も惡いやうだが萬一の事があれば問題は後繼內閣であるが既に中間內閣の說等が唱へられてゐるが此如きは敢て憲政常道論を言ふ譯ではないが次は憲政會に行くのが當然である只恐れるのは元老が積極の紛糾を離れて憲政會を推すまいと云ふ向もあるが之は元老が責任回避のため逃避に過ぎない今後中間組織の前轍に數へられてゐる人を擧げるなら高橋、田中、後藤山本、加藤の諸氏であるが此中加藤氏の外の內閣が出來るとせば何れも政友會內閣と見なければならないので人心を新にして行詰つてゐる現狀を轉換する所ではない又貴院內閣を云爲する者もあるが之は研究會の方如何に依つて實現不可能のことではないが此の如きは貴院の本領を沒却するもので寄るから阻止すべきである何れの方面にも行き詰つてゐる今日の政界を展開するには何うしても反對黨に政權を渡すのが當然である此の際不自然の運動は御免を蒙りたい

華府會議行賞

【東京電報】加藤首相の病氣と條約批准奏請とに依り華府會議行賞が早められただらうとの說あるが外務省では未だ原案を當局に廻して居らぬそれは加藤首相の男爵は當然であるが德川公の大勳位等に對する行賞が餘程難しいらしく之れがため今尙捗々しくないと云ふ。

正貨在高不變

【東京電報】大藏省發表＝八月十五日現在正貨總額は十七億八千萬圓で七月三十一日現在に比し增減なし

中鐵株主總會
年八朱の配當案可決

【東京電報】朝鮮中央鐵道株式會社は二十日午前十時より丸之內帝國鐵道協會に於て第十五期定時總會を開き年八朱の株主配當案を附議可決の上十時半散會した

横濱中旬貿易

【東京電報】横濱中旬貿易輸出二千四百四十八萬七千九十圓輸入千八百七十四萬六千百五十五圓差引出超五百七十四萬九百卅五圓一月以降出超四千八百八十九萬四千七百九十五圓

廢艦作業に愈着手
海軍條約の効力發生に依り

【東京電報】日英米佛伊五國の海軍々備制限に關する條約は四國條約と共に愈々十七日を以て華府に於て各締盟國が批准書寄託を完了した之で昨年二月華府會議終了以後永らく懸案となつて居た批准問題も最後の落著を告げて條約効力の發生を見る事となつた次第である此結果日本は豫て準備を了し居る廢棄艦處分の第一期作業に直に着手し六ヶ月以內に終了せしむる筈で財部海相は改めて各鎭守府長官に命令を發し廢棄作業に關する巨細の點に關しては安保艦政本部長より各工廠長に詳細訓令を十八日發した、日本の廢棄艦は既報の如く肥前、三笠、鹿島、香取、薩摩、安藝、生駒、伊吹、鞍馬、加賀、土佐の各艦である、其外攝津は條約規定により標的艦に變更使用し敷島、朝日の二艦は條約第二章第二節第三項の規定により

（一）一切の砲及び砲の主要部分砲火指揮所並に一切の露砲塔及び砲塔の旋回部
（二）水壓又は電力を以て作動する砲架の操作に必要なる一切の機械
（三）一切の砲火指揮所及距離測定機
（四）一切の彈藥、爆藥及機雷
（五）一切の魚雷、實用頭部及發射管
（六）一切の無線電信裝置
（七）司令塔及一切の舷側裝甲又は此等の代りに一切の主要推進機械
（八）一切の飛行機發著用甲板及其他一切の航空用附屬物件

等を撤去又は艦內に於て破毀し戰鬪任務に堪へざるものとしたる後非戰鬪用として存置することゝなつて居る而して海軍條約規定の制限範圍は（一）主力艦（二）航空母艦（三）及び其他の補助艦艇各個艦に對する制限の三種に分たれ其規定を摘要すると大體左の通りである

一、主力艦　各艦基準排水量三萬五千噸を超ゆることを得ず又備砲は口徑十六吋を超ゆることを得ざる制限で各國保有總排水量（へ噸數）は左の如く之を稱して英米日の五、五、三比率と云ふのである

日本	三一五、〇〇〇噸
英國	五二五、〇〇〇噸
米國	五二五、〇〇〇噸
佛國	一七五、〇〇〇噸
伊國	一七五、〇〇〇噸

右制限比率實現の爲めコンモンウエルス以下廿隻の既成戰艦及び建造中又は計畫中のもの四隻合計二十四隻を、米國はメーン以下同じく二十八隻を日本は肥前外既成艦十六隻及び計畫中の主力艦八隻計二十四隻を廢棄するので英國は既にライオンを除く外全部廢棄を了して居るが日米兩國は廢棄準備をして條約効力の發生を今日迄待つて居たのである佛伊兩國は條約により廢棄すべき軍艦は一隻も無い

二、航空母艦　各國保有の合計總排水量は矢張主力艦比率に準じ左の如く制限されて居る

日本	八一、〇〇〇噸
英國	一三五、〇〇〇噸
米國	一三五、〇〇〇噸
佛國	六〇、〇〇〇噸
伊國	六〇、〇〇〇噸

而して各艦基準排水量及び備砲に關しては左の如く制限されて居る（イ）各艦基準排水量各二萬七千噸を超ゆることを得ず、但し合計噸數の範圍內に於て三萬三千噸を超えざるもの二隻を限り特に建造することを得又協約により廢棄せらるべき主力艦を之に轉用することを得ることゝなつて居る、即ち日本は右規定により建造中なりし巡洋戰艦天城（横須賀）赤城（吳）の二隻を航空母艦に改造することゝなり既に改造命令が發せられ工事に着手せること既報の如く米國は同じく建造中なりしサラトガレキシントンの二巡洋戰艦を改造することになつて居る（ロ）備砲口徑八吋を超ゆる事を得ず（一）口徑六吋を超ゆる備砲ある時は五吋以下の備砲合計十門以內とす但し噸數二萬七千噸以上の航空母艦に於ては八門以內とす（二）航空機防禦用及び口徑五吋以下の備砲は無制限

三、補助艦　補助艦に就ては各國保有の合計總排水量制限を見るに至らなかつたが各個艦に對する制限が左の如く協定されて居る（イ）各艦基準排水量一萬噸を超ゆるを得ず（ロ）備砲口徑八吋を超ゆるを得ず

明年度各省豫算概算
本年度に比し一億二千六百萬圓增

【東京電報】明年度各省豫算概算は去る十五日迄に全部大藏省に出揃つたが、右に依れば要求總額十五億二百萬圓にして本年度豫算十三億七千六百萬圓に比し一億二千六百萬圓の增額で、外務所管に於て二百萬圓減額した外其他悉く增額して居る、本年度豫算に於ては六千餘萬圓の整理緊縮を斷行したが、時勢の進運に伴ひ一度緊縮を行つた經費中止むを得ず復活を要すべきものあり、各省既定經費の增額が相當多額に上り、尙新規要求も多く既定費增額と新規要求額を合算すれば總計一億六千二百萬圓に達して居る、大藏當局は本年度に引續き明年度豫算も緊縮主義を以て編成する方針であるから、勿論嚴格なる態度を以て查定を行ふ筈であると云ふ、果して如何に緊縮削減を爲すかは尙不明だが本年度豫算よりも相當膨脹は、免れないと當局は語つて居る、而して新規要求並に既定經費の削減若くは增額は地租委讓問題と財源上密接なる關係を有して居るから、概算書の查定終了は地租委讓問題の解決後即ち十一月上旬頃であらうと、今各省概算書に現れた要求總額並に新規要求及既定經費の增額を所管別に示すと左の通りである

（單位百萬圓）

所管別	豫算總額	新規要求及既定經費增
外務	二三	二
內務	一五〇	四
大藏	三一二	三
陸軍	二一一	一四
海軍	二九二	九
司法	三一	五
文部	二一〇	九
農商務	五八	二四
遞信	三一六	二〇
計	一、五〇二	一六二

外に恩給增三六

貴族院改造の急
老成の意見と旺盛の活力とを以て
江木千之氏談

貴族院改造の問題は私も奔走したものであるが微力の爲めに形の上には現れなかつたのは甚だ遺憾である、が今日、中川男爵が運動の表面に起つて努力奔走せられて居るのは實に其勞を多としなければならぬ、或る者は男の從來の行動なり態度なりに照して、今回の運動に批難を加へて居るやうであるが是は甚だしき間違ひであると思ふ。寧ろ左樣の批難を加へるよりも、其の意義のある運動を援助し完成せしむるやう努めてやるべきものであらう。私の貴族院改革を思ひ立つたのは古い話である、要するに內部から改めて行かねばならぬ、と外部から改革を迫られるやうな事になるかも知れぬから一日も早く最も合理的な改革を斷行しなければならぬ、と感じ山縣公其の他の先輩にも意見を述べて之が改革の機關を作らうと志したのであるが表面に起つ人もなし、いろ〱と支障が生じたので大正十年、私は貴族院の改革論を起草し三百部計りを印刷に付して秘密として配布したのであるが何人の手から洩れたのか數日後には新聞紙上に公になつてゐた勿論『秘密』と云つた所で多くの人々へ出したのであるから洩れないで居る譯はないが唯、私は改革意見が『華族廢止論』と誤られることを恐れたのである。私は華族の廢止論者ではない、國情も相違してゐることであるし、日本の華族は外國とは違つて決して廢止さるべきものではない。併し之れに對する改革は必要であると思つてゐる殊に貴族院議員の選擧には男爵團の選擧母體たる協同會子爵團の尙友會があつて各議員を選出する譯であるが內輪に這入つて見ると、『何々と云ふ男は困つてゐるし中學校も出てゐるから出してやつては何うだ』と云つたやうな調子で選出されるのである。堂々たる大學教育を受けた人物でも親しく國政に參與するの機會を與へられてゐるのに唯單に『華族である』と云ふが故を以て、殆ど世事をも解せざる者を選出することは決して當を得たるものではない。左樣な人々が多いから貴族院本來の職分を忘れ國民の怨みを購ふやうな事が知らず知らずに出來てくるのである。是は大に慎む可きであらうと信ずる。殊に貴族院が政黨化して來ることは最も避けねばならぬ前議會に於ける**外交刷新**決議案の如きも研究會で說明をやり、公友俱樂部が贊成演說をする丈で、他は發言の機會を與へぬと云ふやうな、今考へても慄然とするやうなことを平氣で企圖したのは研究會である同會には青木信光子の如き人物が居られるのに何としたことであらうと頗る殘念に思つた其れで私は如何なる事があつても此處は動かない、私の父は長崎の亂に單身飛び込んだ男である、その血が流れて居る自分だ貴族院を危殆に導き、大亂を招く基ひとなるやうな申合に服することは出來ぬ。何處までも演說はすると力說してたう〱云ふことにしたのであるが彼の問題などは實に改革の急を要すると思ふ。斯くの如く貴族院の改革は刻下の急に迫つてあるのであつて何人も異存のない所であるから一日も早く斷行したいと思ふ議員の定年法の如きも贊成である定年法が出來たら私などは其中に這入る組の方であるが、之れは一身一家の問題ではない。終身議員などと云ふのは最も惡い例であつて、足も腰もたゝぬ人々が他に助けられて議場に臨み漸く二三時間ぐらゐしか居ることが出來ず大切なる審議にも加はり兼ねると云ふやうな狀態は一日も早く改められなければならないのである。中川男は非常に熱心で私は男の自重と奮鬪を希望する次第であるが改革は若い手のみでは出來ぬと共に

老人の手のみでも出來難い、老成せる意見と、旺盛なる活力と相俟つて始めて大改革が行はれるのである。明治十年の亂に肥後軍が非常の働きをした其實ゆる所の者は池邊吉十郎であつた池邊は好人物であつたが彼の働きをしたのは其下に腕前を發揮した佐々友房があつたからである佐々は當時十八歳の少年に過ぎぬ鼻たれ小僧何事を知ると誰も相手にしなかつたが、池邊のみは彼を用ゐたのであの大いなる働きをしたのである斯くの如く老人と若人との協力に依つて始めて大事は完成せられるのである、故に中川男の運動に對しては我々及ばず乍ら力を致し相共に提へて改革の衝に當りたいと考へて居る次第である（東京）

來年補助事業膨脹
地方民も單に總督府のみに頼らず資源を得べく努力せよ

總督府補助事業は地方開發上最も必要なものとされて居るが本年度に計上せられたる補助事業費は總額一千百九十五萬七千五百餘圓で此內本年度新に計上されたものは五十二萬九千八百餘圓となつて居る。而して

其內容は教育補助三萬圓、航海補助三萬三千七百餘圓衛生三萬六千餘圓而項水道二萬圓、春川水道一萬四千圓、會寧水道二萬五千圓、釜山水道擴張二萬圓、平壤第三期水道二萬圓、群山下水二萬圓、開城下水二萬圓、城川改修一萬圓、島川改修二萬圓、方魚津港修築三萬圓、新義州市街整理及防水工事二萬圓、大邱市街道路及び水道二萬圓、京城紡織二萬八千圓、畜牛保護十六萬二千圓と云ふのであるが之を以て見ると從來の補助より本年度は遙かに地方改修等に非常に力が注がれて居る。從つて來年度の

補助事業如何は非常に注目に値するが政務總監の如きも將來は大に地方開發が必要で從來の中央集權より地方分權主義に及びたいとの意嚮を洩らして居るのみならず一方に於て地方事業の必要な點を擧ぐれば港灣上水、下水、市街整理學校等恐らく各方面の事業は枚擧に遑のない狀態である特に本年は近來稀に見る大洪水や海嘯等で地方一般は非常なる損害を蒙つて居る。是等は何れも其の復舊が必要なるばかりでなく將來一大計畫を樹立せねばならぬ時機に到達して居るのである。

斯くして一般の地方事務を增し來れば今や日に〱其の事は增加しつゝある現狀であるが、是等に對して總督府が悉く補助事業として來年度豫算に計上すると云ふ事は恐らく不可能な問題であらう。然しながら斯くの如く事業の增加すると云ふ事は今日までの關係もあるがそれより寧ろ已みがたい地方の進步が自然要求をする點も決して尠くないのである。そこで地方民としても單に總督府のみに頼らず自ら奮發して夫々資源を求め以て事業の勃興を期せねばならぬ事が

最も必要であるるがそれにしても兎に角四圍の事情から推測して來年度補助事業は本年度より必ず膨脹するであらうとは一般の觀測する所である。

京日評壇

加藤首相の病氣は腫瘍であることが二三名醫の立會診斷に依つて明瞭になつた、と傳へられたのは三四日前であつたが、昨日はモウ餘程重態でゞもあるかのやうに東電は報じた。これが其所謂『邀早い』のだらう。

◇モ少し邀早いのになると、代理首相のお鉢持廻りの經緯から、ズット進步して後繼內閣に迄も及むで居る政友會の總務横田千之助氏が、湘南の避暑地から姿を晦ました、其れは齋藤總督に會見の爲め、朝鮮に急行したのだ、などは創作として構想は平凡だが、人をして『實ぢやないか』と思はせる點、其の筋は通つて居る。

◇是から豫算編成に着手しやう、といふ間際で、謂はゞ今が政界の端境期だ。政變說を觸れ出すには絕好の時機、殊に在野黨は前期議會の解散中既に『九月には內閣投出し』と手箱けを打つた關係もあり、世間に成程と分る迄は、眞實と思はせることが何うかと利益でもあり、努々能ふ限り宣傳に努めて居るやうだが、宰相の病氣を奇貨措くべしとしての政變宣傳は、斷じて紳士の作法で無い

◇それにしても、首相の病氣は困つたものである。市に三虎の譬へ、回復が永引き、宣傳が益々盛んになれば、ツイ政變說を眞に受ける者もあらうし、或は又、從來は唯の宣傳でも、將來其宣傳が的中することに成らうも知れぬ、誠に困つたものである。

◇然し幾ら困つても致し方の無いことは致し方が無いとして、猿の鬮、縱し中つても、世間でも喜ぶ筈が無く、猿君、反つて吃驚して辭表を提出すかも知れない。何は偖措き、首相の病氣の一日も早く快癒するやうに祈る次第である。

臨時首相の要を認めぬ
財部海相語る

【東京電報】加藤首相の病氣は餘りよくはない樣だが注意するか何うかそんな事は判らないが此上病氣が昂進する樣なら或は辭職するかも知れぬ臨時首相問題はそんな必要がないだらうと思ふ首相が元帥になると云ふ事に關しては未だ海軍としては考へても調査して居らぬ

横田氏宇都宮に現る

【東京電報】横田千之助氏の朝鮮行說が傳へられたが同氏は宇都宮に旅行して居たるものにて廿日同地から東京に歸つた

不二農場の被害程度
某實見者談

此間の海嘯で平北に於ける不二農場も損害を蒙つたが今其被害地を實際に觀察せし人の話に依ると同地に於ける不二農場は既報水田四千町步開墾計畫中のもの一千町步といふ老大な面積で

江岸に對する堤防も四里以上に亘つて居るが此度の海嘯で四千町步は全部浸水した然し河川の洪水とは異つて一定の速度で徐々に押寄せて平均に引いたのだから水が退いた後は殆ど異狀を認めない位である、だから一寸見ると浸水したかどうか分らない位で水田其ものとしての破壞は極小部分に過ぎないが稻の方は目下穗孕み期であるから水に浸つたので其被害は鹹水の爲に損ずるとも思ふ水が退くと直に眞水を引いて鹽分を洗ひ流して居るが相當日數が立たないと其被害程度は分らない目下總督府から緒田技師と井上技手が出張して極力調査中である

詳細なことが分るであらう會社の方からも藤井社長が出張して調査して居るが四里に亘る堤防は所々一尺或は二尺深い所は五尺位決潰して居るこの復舊工事は相當の費用が掛る殊に從前よりも三尺位は高く築かなくてはなるまいから少くとも五、六十萬圓を要するであらうとそれに稻の被害を加へて百萬圓近くの損害であらう稻の方は植付當時の天候や水の具合が順調で頗る良好に成育して居たから約七萬石は下らないといふ收穫豫想高であつたらしい水門の方は僅に耳島浦附近にある小さなのが少し破壞したのみで殆ど損害はなかつた總べて見ると聞くとは大違ひで

或は新聞では平北の不二農場は全部砂山に化したと書いてあつたが一體あの附近には少しも砂らしいものはない實際行つて見ると堤防の決潰した附近に多少の土が押入つて所々稻が埋沒して居る位なものである尙小作人民家の倒壞したもの六百七十戶行衛不明八十一名といふ有樣である

郵便振替貯金狀況

郵便振替貯金管理所々管の振替貯金口座加入者數は七月末現在內地人一萬五百五十五人鮮人千三百八人外國人二十二人合計一萬一千八百八十五人にして最近一年間の受拂高は百六十七萬三千餘口、三億二千三百三十六萬餘圓に上つてゐるのを一年前に比較すると加入者數一割三分、受拂高一割五分の增加を示して居るが之を五年前の大正七年に比較する時は加入者數及び受拂高共何れも二倍以上に增加して居る、現在に於ては受拂高は內地局新設と原郵便局管理所の中東京大阪に亞ぎて第三位を占め加入者數は東京大阪福岡に亞ぎて第四位にある口座加入者を職業別に區分する時は雜貨商の千九百四十一人、金融業の六百六十八人、醫藥業の五百七十八人、交通業の四百九人等を主なるものとし又各道別に加入者分布の狀況を見れば京畿の二千六百四十八人を最高とし慶南の千三百六十七人是に次ぎ慶北、忠南、全北、平南、黃海、平北、江原、咸北の順となり咸北最も少くして二百二十四人である

當座貸越增加

京城組合銀行に於ける金融趨勢は最近現金の減少に反し貸出は幾分增加傾向を示してゐる、別けて當座貸越及び荷爲替等は商取引の增加に伴ふものであるが六月以降の當座貸越を見るに

六月上半末	三、五〇三、一八〇圓
六月末	三、五四四、二七六
七月上半末	三、六五九、三二一
七月末	三、九六七、六〇六
八月上半末	三、九九四、五六五

等であつて貸出は四月以降漸減步調を遡つてゐるのに當座貸越は六月末に比し約五十萬圓を增加してゐる、尙京城財界は商人方面の整理略完成し內容も可成り充實して來たので銀行方面でも安全な取引先を懇めたる者に對しては相當の援助を與へる樣樣もあり、殊に一昨年の暴跌以來商品思惑は全く消滅し商品に對する金融上の危險が一掃された所から信用貸出に關する當座貸越も漸次增加しつゝあるらしい、鮮內も十月上旬頃から多忙物仕入れ期に入り一般に亘つて米穀の出廻りを見ることゝなるから銀行の貸出は當分增加を示すだらうとの觀測が多い

殖銀年賦貸付

殖銀に於ける上半期の年賦及び定期貸付けは當期貸出二千二百二十萬三千八十二圓、當期返還千百八十九萬一千二百十八圓、前期繰越九千八百九十二萬九千二百四十八圓、當期末現在一億九百二十三萬九千百十二圓にして之れを前期末に比すると多少の增加を示してゐる當期貸付內容次の通りである（單位圓）

	貸出高	返還高
公共團體	一〇、〇九九、九〇三	[illegible]
組合	一、一三七、九一五	六五〇、七四八
農業者	五、一六六、五六四	[illegible]
工業者	八三一、〇九〇	三三七、五〇二
商業者	三、四一七、一九二	一、〇二八、四二〇
鑛業者	二一〇、〇〇〇	一三、一一七
漁業者	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	

辭令

【東京電報】

總督府事務官　富永文一
任總督府監察官（五等）

岩手縣技師　秋山實
任總督府技師（六等）

總督府裁判所書記　宋和植
任總督府裁判所判事（七等）

高原竹
任總督府道慈惠院醫官（五等）

東京帝大助教授兼東京女子高等師範教授　齋藤濟太郎
任東京帝大教授（二等）

間島新穀出廻近し

【淸津】間島の新穀出廻り期があと二三ヶ月の間に迫つたので淸津穀物商組合では之れが準備について度々役員會を開いて研究して居るが今月下旬には組合の白石理事穀物檢査所の尾崎技手の兩氏が間島に出張し檢查を行ふ事になつて居る、今年は九月に入らば天圖輕鐵が龍井まで開通する事だし搬出能率も高まるは必定とし斯界は大に色めいて居る

南山週廻道路踏査

昨年五月京城都市研究會から實行委員釘本藤次郎氏外十二名を選んで總督府に對し六ケ條の要望を提出したが其內の一たる南山週廻道路新設に關し來る二十四日其踏査を實行することゝなり當日實行委員其他二十五名並に總督府當局者は午前八時までに訓練院に集合の由實行委員の氏名は▲釘本藤治郎▲高橋章之助▲韓翼教▲賀田直治▲元應常▲古城梅溪▲赤荻與三郎▲大和與次郎▲高山孝行▲田中半四郎▲肥塚正太▲佐藤虎次郎

人事消息

▲立川芳氏（京南鐵道重役）廿日夜入城赤尾へ
▲田中玄黃氏（平壤高普校長）廿日夜京城驛發內地へ

演藝案內

松竹キネマ直營　黃金館
每日晝夜　涼味湧く黃金館　極暑の折からにも連夜大入滿員御禮として今週特に館主上阪して持ち歸りの特別番組
實寫ムービー　チヤツト　全一卷
○アルバート、イー、スミス作品　アリスピー、カルホーン主演
○人情劇　汚れぬ花　全五卷
フオックス大映畫
○佛國虎首相ジヨルジユークレマンソー原作
○社會劇　最强者　全五卷
大政治家の雛になる女性心理の解剖である
○諸口十九、栗島澄子○初顏合せの氣持ちの好い映畫
○下町情話　なすな戀　全七卷
江戶時代から名を賣つてゐる『紋政』小物店の小町娘を地色にして染め出された哀しい戀の亂れ模樣…戀よ戀は人の…われ中空に…なすな戀は…死なぬものかは

日活直營　喜樂館
電話本町壹丁目五九七番
十五日より特別週間大興行
大ユニヴアーサル映畫
ニコ〱大活劇　ライオン同盟　二卷
暑い折柄皆樣の御機嫌を適度に冷却するニコ〱大滑稽活劇
名花スローランド孃主演
○冒險連續　覆面の女　第二回
尾上松之助一座革新七月特作品
怪談　小夜の中山夜泣石　七卷
恐ろしい怨念が慘憺を極めた身の毛もよだつ夏向き怪異劇
日活向島スタジオ超特作
男女三角關係、性慾描寫映畫
山本嘉一、小池春枝、鈴木歌子主演
監督鈴木謙作
三角關係性慾描寫　愛慾の惱み　六卷
世の妻ある男よ、夫ある女よ、又は未婚の男女よ、疑ふなかれ有島武郎氏は愛は惜みなく奪ふと絕叫して生を奪はれ新しき村の武者小路は處女を奪つて夫妻共に平然たり純情の愛か靈肉の戀か兩氏の三角戀愛を描寫せる問題の大映畫である

龍山　京龍座　電話三二一番
十二日より　夕涼特別大興業
中京一座　フクベ會大一座
花形揃　一番題每日替目新しき狂言揃新派劇
安夫佳新之助武田正夫花村一蝶
藥山活竹內二郎林三郎西島淑子
幹部俳優東武夫小靜憲志小役花枝
子役トンボ主任南條康司
▲入場料破格大勉強　一等一圓二等七十錢三等五十錢軍人小人各半額

明治町　浪花館　電話二六〇
八月廿二日廿三日廿四日三日間
納涼興行　同志會
安來節
●種目　御祝儀の入船、落語、劍舞、鶴龜の曲、美技踊、安來節、大神樂、切、江戶節、落語、天才少女安來節、曲浮世節、落語舞踊、滑稽落語、大切座員總出
同情諸君の觀劇を歡迎

登記公告

●株式會社大同銀行
○大正拾貳年八月拾六日支配人松崎久解任ス
○右大正拾貳年八月拾七日登記
平壤地方法院

奉天　ミヤコホテル

腸胃加答兒特効藥
ヘルプ

惡疫は腸胃カタルから

一寸も油斷の出來ぬ時が來た。此處にも彼處にも、赤痢、腸チブス、コレラが發生し、無數の蠅、蚊、蚤がその病原菌を傳播してゐる。下痢をし易い、顏色が惡い、元氣のない人は、最も危險である。

何故元氣がないか　云ふまでもなく今日まで腸胃カタルを放任して置いたため、慢性となつて、下痢の都度滋養分が體外に排泄せられ、榮養の不足を來たしたからである。乃ち惡疫は斯かる人に忍び襲ひかゝる。惡疫は腸胃カタルから起る。

轉ばぬ先に　まづ慢性急性の腸胃カタルを退治せよ。腸カタルと胃カタルとを速治する最良の特効藥ヘルプは前宮內省侍醫柏村博士苦心の創製に係る健胃、整腸、消化、殺菌の諸作用を完備せる理想の腸胃藥なれば、惡疫流行の恐れある今腸胃に故障ある人は勿論、何人も常に少量のヘルプを用ひて腸胃の健全を計るは惡疫豫防の肝要事である。

主效
▼食過▼食傷▼水あたり▼時候あたり▼冷込▼冷腹▼消化不良等より起る●下痢腹痛●吐瀉●澁り腹●腹瓦斯を止め●腸カタル●胃カタルを治す

（定價）三十錢（旅行用ポケツト型）五十錢　德用一圓、三圓、六圓
本舖　東京日本橋本銀町　津村敬天堂
▲各地藥店にあり▼

佛白對英回答覺書

ちよつと一休み（太平通所見）

月尾島潮場を大に擴張する
京城方面よりの浴客意外に多く 到底收容しきれぬ現狀に鑑みて

月尾島潮場は最初一日五百名位の浴客を豫想して設計したのであるが豫外にも京城方面の浴客多數にして日々豫想の數倍に達し總ての設備狹小を來たし其れ等浴客の收容に窮し頗る痛痒を感じ擴張するに非ざれば一般の要求を相容れられず遂に潮湯當局に於ては第二次計畫を樹て來る十月を期してベランダー並に脫衣場の擴張工事を行ひ更に十二月は暖房設備を施し冬季に營業を繼續するも敢て痛痒を來たさざる樣にし依然多數の浴客を誘致する事に決定し第三次の計畫としては前面海岸に向つて豪壯的大建築をなし休憩所に當て娛樂機關をも備へ一方水泳プールの大々的のものを完成し其他萬端の設備を遺憾なからしむる筈で斯くして將來は民間の經營に委託するやも計られずと言ふが斯くて之れが附帶事業たる遊園會社の姑息的嫌ひの觀ある施設も根本的に改善し浴場側と協調を保ち兩者相俟つて遊園地の實化に努力すべきであると潮湯當事者の意嚮である（仁川）

攝政宮 御登山
閼伽流山へ

攝政殿下には二十日御泊所から約六里を距つた閼伽流山へ御成りの由である殿下には午前九時白のヘルメットに白の背廣の御輕裝で珍田大夫、奈良武官長等を随へさせられ十時三十分自動車にて奧の院を過ぎ十一時仙人ケ岳頂上を極めさせられ一時間御休憩の後午後二時卅分御歸還あらせられ同三時より御殿場にて御泊所附近を御運動遊ばされた（輕井澤電報）

宮城拜觀を府議選擧に利用
暴露して宮内省大狼狽

東京市京橋區八丁堀仲崎町在鄕軍人京橋分會長陸軍仲次郞氏は今秋の府會議員候補者に立つてゐるが去る八月二日川村元帥の手を經て在鄕軍人二千五百の宮城拜觀の願出を爲し宮内省では之れを許可し二十一日から五日間每日五百人宛拜觀を許すことゝなつたが在鄕軍人でない京橋區内の府議有權者に二十一日から宮城拜觀が出來るとの通知を發したことが判明し廿日朝來憲兵隊は大活動を開始した宮城拜觀を選擧に利用したのは之れが始めで宮内省は大狼狽し協議の結果一先づ宮城拜觀を差止めたとの事である（東京電報）

當主に諭されて梅子も遂に泣く
係官を手古摺らせた村太郞
證據の鐵棒で兩人は蒼くなつた

百萬長者として豐澤三勝に寄して居たが昨年の夏頃は久しからず蓮花一朝の露と消えた當家森勝太（末亡人梅子）と實弟森村太郞の兩名は夕刊所報の通り寺田檢事の峻烈な取調べを受け二十日西大門刑務所へ收監された、兩名が聞いてさへ身の毛のよだつ殺人未遂罪を犯したことを企てたに就ては普通世間に有り勝な家庭に伏在して居るのは勿論のことである 即ち多情な梅子未亡人は勝次の後放埒な生活を續けて情夫を拵へて賭博に耽り金錢を湯水の如く濫費して居たが當主辰男には後見人たる梅子は日每に增長して毫も反省する模樣がないので鮎貝氏等は夫となし梅子の素行を監視して居た處梅子の離緣問題で寄々協議し十八日の親族會議で愈々梅子を離緣する段取りとなつた、これを聞いた梅子は坐つても起つても居れず骨肉を分けた嫉妹は村太郞の外に…安の某小學校長の許に嫁いだすぐ妹の三人であるが梅子はこれ迄常に面倒を見て居た村太郞より外に事情を話す者はないので或日村太郞の許を訪ひて身の振方を相談したと云ふ 鮎貝氏が兇漢に襲はれたのは最後の親族會議が開かれる前日であるが本町署で村太郞は『十七日の行動に對しては誠に申譯がありませんどうぞ寬大な所置をお願します』と態よく自白したとか併しながら村太郞の背後には係官も手古摺つたさうで愈々檢事局に送られる際も『最後の辯を剃らして具れ』と歎々を捏ねたが結局許されず之に反して梅子は刑事室で當主辰男と木村支配人との最後の面談して居る 會見に辰男が『祖先の位牌に對して有態に白狀して下さい』と涙ながらに諭した際流石の梅子もポロポロと兩眼から涙を出したさうである、勿論梅子は下手人が何者であるかは知悉して居るけれど實弟である爲言を左右に託して有耶無耶に返答して居たが村太郞方を前後三回に亙つて家宅搜索の結果發見した鐵棒を突付けられては兩名共白狀せずとは雖も良心の呵責に顏色が蒼白くなつたのは云ふ迄もない迷宮に入らんとした事件も鈴木署長を始め渡邊司法主任が可なり不眠不休の活動で的確なる證據を掴り參考人十數名を召喚取調べ最後まで漕付けた苦勞は並大抵でなく警察の威信を揚げたことは世人も感謝して居る

加藤總裁墜落負傷
階段から足を踏辷して

加藤政友會總裁は今月一日から家族一同を率連れて輕井澤に避暑中であるが去る十四日午後二階梯子段の三段目から足を踏み辷らし腰部を强く打ち一時步行困難となつたので早速青山博士の診察を受け今尙臥床中であるが右に付き淺井秘書語る『モーすつかり癒つて青山博士も差支ないと云つて居るのですが用心の爲め尙靜養して居るのです當地へ來てから別段政治的意味の訪問客は一人も見えません今月一杯滯在の筈です（東京電報）

賊徒襲擊訓練に 巡査敎習生の演習
十八日牡丹臺下に擧行

平安南道巡査敎習所に於ては二十五日卒業式を擧行する筈なるが之に先立ち敎習生の賊徒逮捕、根據地襲擊の訓練の爲め十八日午前六時より牡丹臺下に於て花々しく發火演習を開始した、先づ田中敎習所長は統監官として安鍾鉉部の率ゆる敎習生三十三名の警官隊及び武藤警部補の率ゆる賊徒三十三名に對する想定を與へ六時三十分敎習所を出發した、同七時大同署裏箕子林に到着するや愈々戰鬪は火蓋を切つた、警察官の一隊に與へられた想定は對岸船橋里に根據を有する三十餘名の賊徒は十七日朝平北を通過して平壤市街を襲擊すべく目下牡丹臺下加老嶼に集合中なり』とあり一方賊徒隊に對しては平壤市街各官公署を襲擊すべく對岸を出發せる本隊は漸く加老嶼に到着するを得た之より更に一氣平壤市街に突入せんとす』賊戰武官と云ふ格で李道保安課長高寮大同署長、古市道保安課次席各新聞記者等は統監部たる乙密台にて之を參觀するかくて戰期熟するや攻擊軍の總攻擊となり殷々たる銃聲は林間に谺して壯烈の氣加老嶼一帶に漲り賊徒も茲を先途と防禦する戰鬪の最も酣なるが下り田中統監官の講評があつて九時同演習が終了した（平壤）

李王世子伊香保へ御成

目下前橋市岩神町工兵バラックに御滯在の李王世子殿下には金大佐吉田副官等を随へさせられ二十二日午前七時御殿自動車にて伊香保温泉に成らせられ夕刻御歸署の筈（前橋電報）

十三對四 神戶高商捷つ
對中央體育會野球戰

二勝した神戶高商は二十日午後四時五十分より中央體育會と試合して樂々と十三對四を以て勝つた

第一回（神商零中體一）（神商）木村久一邪飛佐々木一越二壘打に出で木村嚴中飛失安江の遊越安打に佐々木擧本壘を衝いて刺さる（中體）全左飛李章尾右飛して終る三輕打捕失に生き朴三右を拔く安打を左翼亦失し李章長驅して生還車遊飛金周三飛

第二回（兩軍零）（神商）岩下三振川合二捕失樋口三捕に川合封殺川島遊三間安打木村久四球に出で二死滿壘となり佐々木邪飛死（中體）鄭遊飛金麗二捕金春三越安打に出でしも李泰の一飛に終る

第三回（神商二中體一）（神商）木村嚴四球安江赤四球に出で無死二走者を出し安江離壘牽制球を一壘三壘に暴投して木村生還藤尾赤四球に出で二盜岩下中飛犧打に安江生還川合二捕軟打に藤尾本三間に刺され樋口遊捕死（中體）全死球二盜李章三振朴左右を拔く三壘打に全生還本三飛朴併殺

第四回（神商六中體零）（神商）川島遊捕失に生き木村久三捕安打となり佐々木遊飛木村嚴の四球に死し滿壘となり安江遊捕失川島生還藤尾二三間安打に木村久木村嚴續いて生還岩下三捕に死に安江生還一暴投に藤尾生還川合中前安打に出で樋口遊捕安打川島三越安打に川合生還木村久中飛（中體）金周捕前打捕二捕金麗三振

第五回（神商一中體零）（神商）佐々木左飛木村嚴三左を拔く安打に出で安江遊飛木村二盜藤尾中前安打に木村生還岩下捕邪飛（中體）金春、李泰、全二捕

第六回（神商零中體二）（神商）川合四球に出で樋口の二捕に封ぜられ川島三越安打に出で川合二三間に挾殺され川島離壘して又刺さる。（中體）（神商川島を退け稻田をプレートに立つ）李章朴投捕東二捕一失に生き金周三越安打車三失に三盜成り鄭の二捕失に車金生還二點を加ふ金麗右飛

第七回（兩軍零）（神商）木村久遊捕失に生き二盜成らず佐々木遊飛木村嚴三振（中體）（此の時神商藤尾退き西村一壘に入る）金春遊三間安打李泰犧打全二捕李章左飛

第八回（兩軍零）（神商）安江一捕西村三捕失に出で岩下遊捕失に生き川合の遊捕に岩下二壘に封ぜられ樋口投捕して得點無し（中體）朴遊捕車中飛金周遊飛

第九回（神商四中體零）（神商）稻田中飛失に出で木村左間二壘打に稻田生還佐々木赤中間に安打して二盜木村嚴の中壘打に佐々木木村久生還安江の捕（中體）鄭遊三間安打金麗死に木村嚴生還り西村遊捕死金周二捕李泰四球李二盜に刺さる

神戶高商		中央俱樂部	
久木村江村下合口島		鄭和東鎭鎬李俊植雄	
（西村）（稻田）		義章天世周 麗春泰	
村々尾		全李朴車金鄭金金李	
木佐木安藤岩河樋川		6 4 2 7 3 5 8 9 1	
打數 得點 安打 犧打 盜壘 三振 四球 失策	[illegible]	打數 得點 安打 犧打 盜壘 三振 四球 失策	[illegible]

三壘打（木村、林）二壘打（木村久、佐々木、朴）
審判 丸中、瀨戶、鈴木
試合時間 二時間

副業共進會に女事務員を募る
日給平均一圓三十錢で百五十名を 最高は二圓に賞與もある

府內に於ける若い女の職業は不景氣と一緒に女事務員の全盛期も多少下り阪で女中は相變らず拂底だが女中は嫌だと言ふ人達で遊んでゐる人が可なりに多い、今秋十月に開催される副業共進會は共進會側で女事務員百二十名協贊會側で約三十人併せて百五十名を使ふことになり目下府營人事相談所で履歷書を集め募集中であるが二十日までの內鮮事務員の募集に應じて來たものが約五十名で思ふ樣にないので主としてこの任に當つて居る總督府殖産局商工課の松浦屬が二十日朝人事相談所に相談に來て結局從來の平均日給鮮人一日七十錢內地人一圓十錢が餘り安いからと言ふことになつて二十日から內鮮人を問はず平均一圓三十錢とし最高は一日二圓まで給することにした、男の事務員は募集するのは三十人餘でこれは相談所で全部引受けて居る、採用期間は九月十五日から十一月十日まで年齡は十六歲から三十歲まで女事務員の仕事は陳列物品監視、產業宣傳館の接待給仕切符賣りなどで被服は共進會から支給し閉會後成績に依つて賞與金を給する筈であると、

人妻を誘拐
同棲中を告訴

府內漢江通二二番地女聖初の要南姓女（二七）は大正十年十一月頃聖初と正式に結婚を行ひ同棲して居る內光熙町の城壁下に居住する李德昌（三〇）の甘言に迷ふて昨年六月頃無斷家出して情を通じ爾來夫婦氣取りで暮らして居るのを發見され聖初は二十日被告兩名を相手取り姦通の告訴を本町署に提出した

今まで判明してゐる 龍川郡の死者五百
行方不明六百七十名

生田平北知事は水害の善後策に就き往訪の記者に語る『今迄はほんに籠り絕えず警戒を爲す事だ龍岩浦、楊西、府羅面等の處に急的の救助に過ぎず小屋掛食料配給、詳細は死者五百行方不明六百七十一以上の施設が出來なかつた問題は浸水一萬流失倒潰百九十餘この外にこれから定州郡には同仁水利組合もあるらしいあり其堤防復舊工事をさせて取敢ず罹災民を使ひ其工事費三萬圓位を與へ龍川郡は府羅面は不二農場もあつて其復舊工事あるべし總督府よりも援助があるたらうから先づ夫れに據る事として茲に一番困る處は例の楊西面だ此處は工事をさせる所もなく實に容易ならぬ事だ何れ二三日中出府の上何とかしなければなるまいが實際狀況は能く調べてする、今は救護策を講じて居る』（新義州特派員特電）

李堈公殿下今朝御歸城

元山に避暑中の李堈公殿下には二十日午前十時十分元山驛を發せられ同日午後五時五十五分京城驛著列車にて無事御歸邸された、尙李堈公殿下には二十日午後十一時元山發にて御歸城の

關釜連絡船に乘組の稅關吏の橫暴
關係方面に多大の迷惑を及ぼす

關釜連絡船乘込みの稅關吏は其職責を重ずる餘りそう云ふ傾向になり易いと云ふ勢ひか且つ又學校出立ての若い連中が多いと言ふ處からか兎角橫暴の非難を受ける事が多い殊に三等客などゝ來ると殆ど人間扱ひを受けて居ない樣に見受けられる尤も一部稅關吏が昨年以來稍もすれば密輸入が遞發され易い昨今重大な職務遂行に對して居ることは大に敬意を表するが多數旅客の大部分がそう言ふ傾向を帶びて居る譯でもないので眞正なる職務の執行官として疑はしきを罰すべく一事實が持ち上がつた夫れは十六日朝釜山に入港した昌慶丸乘組の稅關吏が遲れて歸船したのが行違の因となり其夜夕食を出さなかつたと言ふ事を根に持つた件の稅關吏は船中で荷物の檢査を良むる樣子が無いので事務長から懇々依賴に及んだが何等明快な回答を與へず其儘放置し釜山棧橋に陸揚後檢査に及んだが短時間の事とて充分な檢査の出來樣う筈もなく旅客の面前でホンの形式的の檢査を了するに過ぎなかつたがこれが爲稅關吏でも荷物の取扱りに一層の困難を來したばかりでなく漸く一つ二つの內容檢査をするに過ぎない樣な檢査振を旅客の面前でやるといふ事はさなきだに密輸入の企てられ易い時節柄反つて其虛に乘ぜしむるの動機を與ふるものであると一般に非難の聲が高い

全鮮射擊大會

廿六日（日曜）午前六時より 梨泰院陸軍射擊場にて
主催 朝鮮獵友會
後援 京城日報社

大規模の宣傳飛行

【倫敦十九日發電】米國航空隊では廿日より大西洋岸八百哩の海上で大規模の宣傳飛行演習を爲し米國人民に航空艦隊の必要を熟知せしむると

匪賊に襲はる

公主嶺試作農場技師松本組大郞及農務課黑山屯在勤員大野末松は支那人一名を從へ林西より通遼に到る途中八月三日午前六時半頃通遼營子附近に於て四名の匪賊に出會し攜帶品全部價格約千圓を掠奪せられたと（大通）

仁川水道漸く通水
斷水解除か

仁川水道送水鐵管修理は二十日午前二時終了し直に送水試驗を行つた處同二時四十五分通水したので同六時半より送水を試給したといふ內に局は府民の不便に鑑み速かに斷水を解除する方針である（仁川）

竊盜犯捕はる

平壤府倉田里三〇番地張潤煥（二〇）は二十日午後五時府內苑洞一九一番地醫師池部某方に忍び込み衣類五點價格百餘圓位を竊取逃走する處を家人が發見して其筋に屆出たが桂洞八八番地で難なく逮捕された

廣告ビラで支那料理

十九日午後十二時頃大島町支那料理店慶方へ一鮮人が來て十錢の飲食をして一圓紙幣で支拂ひ九十錢の釣錢を取つて立ち去つたが後で主人が其紙幣を調ると裏には人蔘湯の廣告ある紙幣に紛らしいものであつたので直ちに龍山警察署に屆出た犯人は解らないこんな印刷物は嚴重取締る必要がある

愛妾の傷は過失
君が負傷させたのでない—と 張作霖副官の辯明

張作霖の副官商作霖が逃亡した妾の桂花を傷けたと云ふので桂花より橋本辯護士に依賴して本町署に傷害の告訴をした事は既報の通りであるが當の商作霖は斯ふ語つた『自分は逃亡した妾桂花を搜す爲に來た者であるが桂花は只今支那床の西勝堂に潛伏し與裕昌と同棲して居ることが判つたので本町署及び支那領事館に報告した處本町署長は自分が支那軍人であると云ふ體面を重かつて領事館に赴き穩便な處置をとる樣に注意されたから馬領事を介して解決する事に定めた處双方も桂花を還すと私に豪頭した爲双方協議の末解決し双方覺書一通を作つて領事館に保存したそれで私は領事の面前で花を引取り自宅に連れ返り同棲して居る倒々西勝堂の李某が來て先んずれば人を訴すで桂花を殺害したのは勿論である私が桂花を傷付けたと云ふのは彼女の不注意で本町署の石段で誤つて怪我をしたものであるが藥代は私が五圓拂ふて居る云々

馬賊と衝突
双方に死傷を出す

十九日午前四時三十分頃威北農事洞對岸後廣坪の奧地に於て支那官兵と馬賊との衝突があり激戰の後官兵は東京坪に引揚げた双方の兵力は不明であるが兩者とも若干の死傷者を出した模樣である

溺死體漂着

十九日午前十時頃高陽郡漢芝面の漢江沿岸に年齡四十歲前後の鮮人男の溺死體漂着した龍山署檢視の結果自殺したものらしいと身元は判明しない

仁川高女又も大捷
對廣島高女庭球戰

仁川高女庭球部內地遠征團は夕刊所報の如く廣島山中高女を破り更に二十日午前廣島市立高女軍と對戰し優退二組不戰一組を殘して大捷し直に大阪に向け出發した（廣島特電）

洪水海嘯義捐金（十六）

一金二十圓也 天眞樓一旅客殿
一金三圓也 忠南大田高阪松男殿
一金二圓也 龍山無名氏殿
一金十圓也 徐明玉
小計三十五圓也
累計五千二百九十六圓

ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候
哈爾賓 北滿ホテル
大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

魚釣具 投網
捕鳥用各種 カスミ網
チエロ化粧料卸專門
京城永樂町二丁目 卸商 吉備商會
投網四分目二尋半岩入百匁一張拾四圓 同五分目二尋半岩一メ匁一張拾五圓 前金送料五十錢代金引換九拾五錢
極上絹糸製 捕雀用カスミ網 高六尺三尺二間 三圓四拾錢 高六尺三尺五間 五圓五拾錢 前金送料負擔代金引換 八拾錢
電話本局三二四番 振替京城四三一八番
御小賣共御申越次第定價表進呈

洋式帳簿 出來合四十餘種
京城本町 シノサキ
カタログ進呈

經濟雜誌 富之研究
代議士高柳淳之助先生主宰
本誌は先生が無一文より百萬の富を作つた經驗に基き毎號致富の秘訣、貯金の獎勵、有利職業の紹介、株式賣買の指導等眞に一字千金の記事滿載す、一冊讀んで直に大利を得べしとは云はざれども引續き購讀するの家には必ずや福神舞込むべき也
發行所 東京麹町區有樂町一ノ三 富之研究社 振替口座東京三〇八九番
◆毎月一回發行◆見本一冊十六錢 一年分前金一圓七十錢

尺八指南 上田流
黃金町一ノ一九四 森田仙堂

日本自動車學校
各型自動車飛行機發動機八十臺あり無經驗者を實地本位に責任養成す
『東洋第一』『參觀隨意』 東京蒲田驛前（ハガキにて申込次第飛行機自動車案內學則八十頁送呈）

レール 拾貳封度 一組來賣條 一噸在庫
仁川山手町 內田英市商店 電話長二九番

地方 青少年諸君の好職業
▲年齡が若いからとて父兄を離るゝばかりが能事ではない獨立獨行の途を打開せよ▲本社の依託する業務は地方に居て誰にも出來る（保證金保證人不要）▲業務は頗る簡易で高尙家業や通學の傍ら充分出來る副業にも收入多大▲ハガキで東京小石川戶崎町第一出版社へ申し越次第詳細なる案內書を急送す（但至急を要す）

朝鮮小學新聞 毎月二回 近日發刊
◈童謠、自由畫、綴方、短歌、笑話等兒童作品を募集します◈
◈購讀は京城日の出町一二三、朝鮮小學新聞社へ御申込下さい◈

ワダカルシユーム錠
稻林博士推奬・片瀨博士鑑査
婦人殊に姙婦に對し保健上必要なるは勿論分娩時に於て胎兒の發育を助成し諸種の障害を除き出血を抑制し安産せしめ且乳量を豐富ならしむるため各方面に盛に勸奬せらる（片瀨博士說明書進呈）
發賣元 大阪道修町 和田卯助商店

人類愛の社會愛の提唱
自覺
第三號愈出づ 毎月發行 三千部

五大特色
一、本誌は人類愛社會愛の精神を以て主義として多數の職業階級の方々の御意見の發表を願ひます
一、本誌の紙面は公益事業に關することならば何人のためにも御利用に任せます
一、産業經濟社會事業の進步改良に關する記事の御投稿を歡迎します
一、本誌は社會乃至個人の名譽方面の記事は絕對に載せません
一、本誌は政治宗敎の是非は論じません

目次
▲卷頭言……齋藤又吉
▲總督閣下を御たづねして……齋藤又吉
▲國民自覺論……德富蘇峰
▲自覺を業に及ぼすの途……商業會議所副會長 大村友之丞
▲終始一誠……齋藤又吉
▲何故に副業共進會を開くか……總督府殖產局技師 石塚峻
▲大同團結して支那商人に當れ……無より有を生ずる根本的組織……齋藤又吉
▲獨逸に於ける醫藥恢復の新運動……今泉嘉一郎
▲敎化事業としての圖書館の價値…民衆の爲にと云ふ根本觀念必要…上杉直三郎
▲大同團結の促進を叫ぶ……全滿邦商特別大會に例して……齋藤又吉
▲全滿特產大會に顧みて……遼東新聞副社長
▲商況……三宅營業主任

發行所 京城南大門通五丁目十一 電話本局三一六・三一七番 自覺社

忠
評判の醬油です
全鮮品評會にて數回ついで最高優等賞を頂きました
忠南大田 辻謹之助醸

耐久保證 携帶輕便
▲革ノ如ク强イ朝鮮紙ヲ更ニ强クシタ新案特許品
▲絕體◈雨漏リセズ（カバンヤポケツトニ入レラレ携帶便ナレバ兒童通學用トシテ妙）
特號（大人用曲尺三尺六七寸）二圓七十錢 一號（三尺四五寸）二圓二十錢 二號三尺一圓七十錢 三號二尺六寸一圓五十錢
黑色外ノ色物ハ壹枚ニ付十錢增シ
合資會社 京日代理部 京城太平通 振替京城三二〇〇番 電話光化門四六二三番

登錄商標 雨合羽 特製防水布製
▲在來品ノ欠點ヲ完全ニ補フタ理想的雨具
外套型 マント型 曲尺自三尺二寸五分至三尺七寸五分 六圓五十錢 六圓
小兒用（十才以上十三才迄）四圓五十錢 四圓 十才以下
黑色以外ノ色物ハ壹枚ニ付二十錢増シ
▲輕クテ强イ實用向シイト馬車荷車貨物用雨覆 叶ノ外炊事用前掛網打用等寸法及型狀ハ御好ミニ應ズ
壹坪ニ付 八圓五十錢ヨリ十五圓迄 ズック製 布製 六圓
學生用雨合羽

魂の力【第[illegible]回】

中川雨之助作　小寺柳村畫

母の病氣

翌日――それは夕照の輝きが大空に微に輝れて、然し水獄のやうな眞暗の色が、チラ〳〵と燈火の生れた郊外を、包み始めた頃であつた。

電車の通り、汗みどろになつて歸宅した審一郎が、裏の井戶端に大盥を持出し、涼しい風が大海のやうに寄せて來る大空の下で、快ろよく行水の湯に浸つてゐる時であつた。

車夫が息せき切つてやつて來た。

久堅町からの使だと云つて一人の京子の受取つた兄嫁郞からの手紙を審一郎は濡れ手で封を解きながら、緣側の所で讀んでみた。

「あッ、大變だ。お母さんが急病ださうだよ」

手紙を讀み終ると、審一郎は慌しく、直に椽から出てしまつた。

「お母さまが、何うなすつたのでございます」

京子は心配さうに良人の顏色を窺ひながら後から、裏の緣側まで從いて來た。

「兄さんの手紙が簡單だから、詳しいことは分らないが、何でもお母さんは、急激く惡くなられたらしい。元來腦が弱いんだから或はこの暑氣でやられたのかも知れない。兎に角、直に行くからと云つて、使の者を返しておくれ」

使の歸つた後で、審一郎は直に外出の仕度に取りかゝつた。

久し振で、實家の閾を跨ぐといふ事の實さを考へてゐる遑まなどは更に無く、彼の心は唯母の病氣を氣遣ふ思ひでワク〳〵となつてゐた。

「貴方は今夜お歸りになりますか。お母さまの御病氣の都合でこのまゝお泊りになるかも知れませんわね。若しお母さまが甚くお惡いやうでしたら、私は何うすれば宜しいんでせう。……お見舞に上がることは出來ないでせうかねえ」

京子にそれを言はれるのが、審一郎には一番に心苦しかつた。

「何とかして見舞に行けることにでも仕やうとは思ふがね。兎に角實家へ行つて、兄さんとも相談を仕てみやう」

到底許はぬ事みたとは知りつゝも然うでも云つて氣を休ませて置くより外はないのであつた。

「眠れるやうだつたら一度歸つて來る。若し眠れないやうだつたら、家を氣を附けてお呉れ」

然う言ひ置いて、審一郎は餘程周章て家を出た。

玄關に立つて、ぢつとその後を見送つてゐる京子の眼に、涙が光つてゐた。

千駄ケ谷から小石川の久堅町まで審一郎は殆ど夢心地で驅つけた。

彼の實家は、とみ坂と蛇坂との中央に小石川町の露地を前に控へて建つてゐた。

とみ坂で電車を降りて實家の門前に立つた時には、さすがに足が竦くなつたやうな心持がした。

兄の嫁郞に顏を合すのが平氣であるが外は、誰も彼もに會ふのが心苦しかつた。殊に父の兵馬と顏を合すのが苦痛であつた。逆枝と會つて言葉を交はさなければならないのが、それよりも更に苦痛であつた。奉公人たちに顏を見られるのさへ煩さくてならなかつた。

が、彼は思ひ切つて門を入つた。而して勝手口へは廻らず、故意と正面玄關から入つて行かうとした。

家の內は何となく靜かであつた。

審一郎は玄關に來る迄の間に、思はず胸を躍らせた。人聲もせず、咳一つも聞えない、この夏の夜の靜けさの裡に、何か怖ろしい凶事が潜んでゐて、それが自分の來るのを待ち受けてゞも居たかのやうに感じられたからであつた。

審一郎が玄關を上つた途端に、衝立の蔭から現れた人があつた。電氣を背にして立つた女の姿！それは逆枝であつた。

「被來やいまし」

心憎きまでに落着き拂つて、逆枝が會釋をした。それが故意とでない彼女の常であつた。

審一郎は只一語、自分でも何を言つたか分らないやうなことを言ひ捨てて、そのまゝ母の病室へと急いだ。

京日文苑　投稿歡迎

短歌　題『人』　尾上柴舟選
俳句　題『月』　內藤鳴雪選
川柳　題『雨』　井上劍花坊選
締切　九月五日（各題共）

賞金　天一圓牛、地一圓、人牛圓
注意　一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雅號住所氏名明記　京城日報社『京日文苑』宛の事
其他　各地會報歡迎

俳句　內藤鳴雪選

題『暑さ』…（十一）…

○清州　閑嗣
砂浴びる雀肢しき暑さかな
○忠州　雨山
山禿げて水害もなき暑さかな
○京城　修
日傘さす女も焼けて暑さかな
○兼二浦　葉舟
長座して膝も崩るゝ暑さかな
○平壤　二紅
暑き日や涼き挾の道遠き
○京城　楠畝
ポプラの葉動かぬ空の暑さかな
○京城　霞州
廣野來て水戀ふ人の暑さかな
○京城　翠麗
田の水のぶつ〳〵と沸く暑さ哉
○京城　玉峰
暑き日や火花を散らす鍛冶が槌
○京城　幸女
引越しの荷車重き暑さかな
○平壤　朴堂
寛ろぎて添へ乳に母の暑さかな
○京城　卜閑二
屋根裏に蜘蛛の巣光る暑さ哉
○仁川　龍白
內房に火酒の醉空の暑さかな
○鷺梁津　鵲園
干す網の光る暑さよ町外れ
○京城　十字樓
暑き日を旅する道の並木かな
○宣川　沼顧
蓮畑に我影の落ちる暑さかな
○新幕　白鷺城
髮紛に暑さまつはる化粧かな
○京城　渡畔
啼き〳〵人におくるゝ暑さかな

讀者らん

▲元京城並木町に居た小林翠古先生の現住所を御存じの方は（電話本局三七五一番）▲洋畫圖案ウインド裝飾等にかなりの經驗を有す京城の會社商店に小僧同樣に御世話下さい（群山二十一の貧者）▲苦學の目的で上京した者何處か適當の就職口なきや（十九男）▲家族同樣に賄下さる處はありませんか（すゝ小舟）▲閑靜な所で家族的御世話になりたしお子供さんの對手にもなる（總督府御顧生）▲道廳附近で安く家族的に下宿させて下さい（大和町HE生）▲家事の手傳ひを兼ねて琴や茶の湯のおさらい位致しますお願下さい（四十女）▲自家にて學資を得る方法を教へて下さい（朝鮮山學生）▲留守番を兼ねて子供の世話をして下さる方はありませんか（三十歲の會社員）▲極東露領の政治經濟實業方面の研究を共にする有志者なきや（一讀者）▲自動自轉車を教授する所なきや（山內）▲家族三人暮しの薄給者に內職を與へて下さい（北の三二男）▲催眠術の教授所御存じの方なきや（平壤愛讀者）▲人間は如何に忿つた處で其言動で精神の正邪は直に判る眞面目にして人に媚び諛はず獨立獨步が眞の意義ある人生の行程である（小才子）▲當年生れの男の兒を貰ひ受けたいお方がありますが下さる方は御座いませんか（府內旭町二ノ六曹婆茂野文子）▲銀行の支店長が女教員を孕ませてゐる（銀行總代）▲仕立物を御世話下さいませんか（電話龍山六四三番伊藤商行方平子）▲ポインター雌種二歲茶褐色鑑札一七四四號の獵犬を紛失す發見者には御禮します（龍山滿鐵社宅八九ノ六石田勇一）▲落管機中古譲り受けたし（鷺梁津島飯茂樹）▲齒、脊中及び腳の齒に油か始終流れで背物等が汚れて仕方がありません何か良い藥はありませんか（油困生）▲京龍地方に於て最も權威ある刀劍鑑定家の住所姓名知りたし（愛刀家）▲賓金館附近大靈道療法の內田さんは今何處に居られますか（療法希望者）▲城坂女史よ貴女は孔明馬稷を斬るの勇氣をもつて小井里一家族の君を捨られたるとかそは餘りに老虛の餘地がなさすぎると思ふ武者小路夫妻さへあゝした態度を我等に見せつけたではないか貞操なき寡婦に終生渝き妻であれと望むは新しがりの婦人を解せざるに依る嗚呼（一冒女史）

X光線の治病効果

X光線は感覺も無く眼にも見ないが惡を病巢へ透徹に潜入せしむると忽ち其獨特の作用を起して色々の病菌や病的細胞等を破壞して治病上偉効を表して來ます然し若し其線の波長が病巢の深さに相當せぬ場合にはX線は病巢以外に吸收されて全く無効と成るものですから技術の熟練に依て始めて偉効が表はれるので有ます

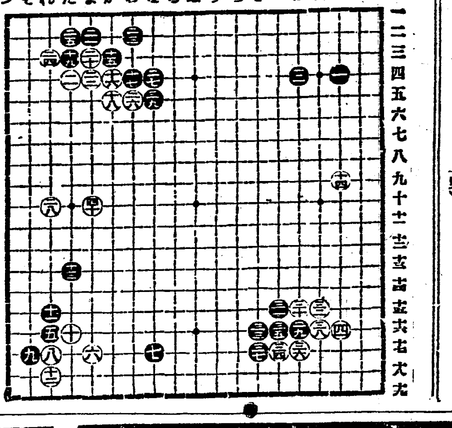
◇最も良い適應症は

ろいれき。わきが。頑ね。肋膜炎。腹膜炎。にきび。水蟲。頑固な皮膚病。疥癬。肉腫。疣等ですから是等に惱まれて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勸め致し升

京城日報社代理部內
電話光化門四〇〇　六三

圍碁對戰

第二局の一（東）先五先番
井上一郎（二段）
○原正美（二段）



手	着點	手	着點	手	着點	手	着點
●一	は四	●十一	れ十五	●二十一	よ二	●三十一	へ十五
○二	に五	○十二	ね十八	○二十二	よ四	○三十二	に十五
●三	ほ十四	●十三	た十三	●二十三	わ二	●三十三	と十六
○四	は十六	○十四	は九	○二十四	れ三	○三十四	へ十七
●五	れ十六	●十五	か三	●二十五	た二	●三十五	へ十六
○六	よ十七	○十六	か四	○二十六	わ五	○三十六	は十七
●七	を十七	●十七	わ四	●二十七	を四	●三十七	と十七
○八	れ十七	○十八	か五	○二十八	れ十	○三十八	に十六
●九	そ十七	●十九	た三	●二十九	ほ十六	●三十九	を十五
○十	に十六	○二十	よ三	○三十	は十五	○四十	よ十

にせドラッグあり　有田ドラッグにて　有田音松製を買取あれ

醫療器械及諸機械製作
裝飾金具鍍金一式
京城本町貳丁目五三番地
開正舍工作所
實業銀行本町支店横突當
取次電話三九三六番

懷中要藥
セイシンタン
清心丹
口中清涼　氣分爽快　胃腸健全
効能本位
惡疫豫防
本舖　東京日本橋區米澤町　高木與兵衛

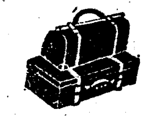
土木測量設計並製圖
土木家　難波安吉
住所若草町一六七番地
電話本局二一五四〇番

pompeian

ボンピアン
マッサージクリーム
總べて化粧映のする美くしいお肌りには、純良な化粧料で完全な下化粧が必要でございます。
完全な下化粧には、是非共基礎化粧料として世界的聲價のあるマッサージクリームを必要といたします。

米國ポンピアン會社東洋總代理店
東京　佐々木商店

品ガ良ク値ガ安イ鞄製造



藤川鞄店
旅行具專門　京城本町二丁目

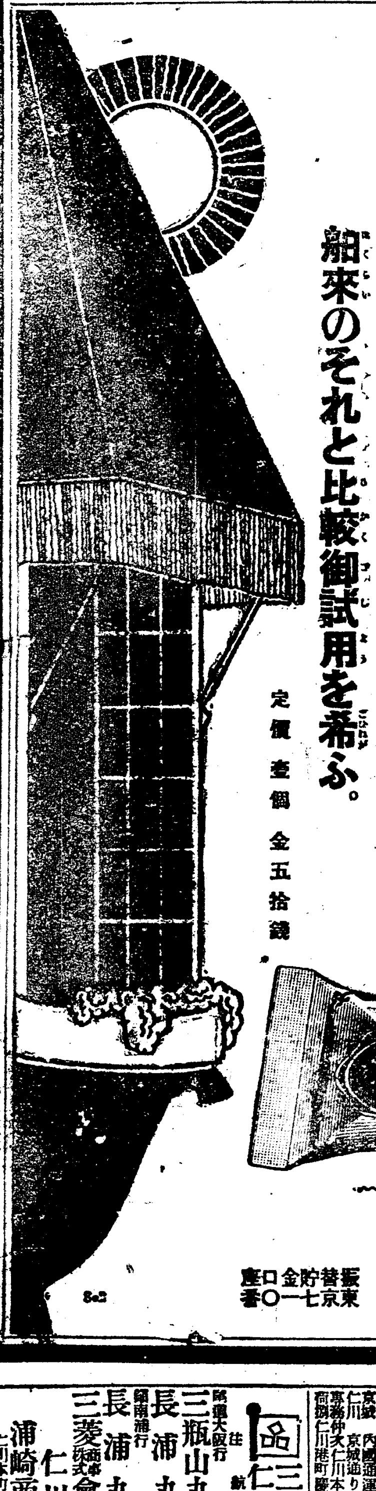
內科　小兒科　婦人科
愛生醫院
京城府本町四丁目二十四番地（四丁目交番西二軒目横入）
女醫　平野須和子

雨期來る!!

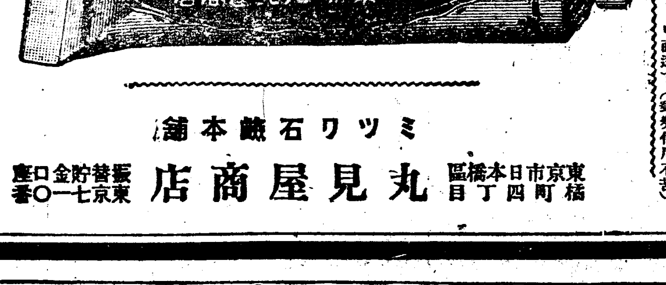
雨傘新荷着
蛇目傘及小供學校用傘及車夫用人夫用雨合羽防水布各種其他魔法瓶中瓶取替
鞄製造販賣
京城本町一丁目
高木鞄店
電話四三二・四五二

健胃　強肺
ヤマダセイロガン
山田正露丸
資誠堂製
發賣元大連　東昌洋行
コレラ、セキリ
チブス等ノ
惡疫豫防藥
日露戰爭ニ征露丸ノ名ニ依リ知ラレタル胃腸病ノ特效藥ナリ消化力殺菌力絕大ナレバ無病ノ人モ常ニ之ヲ服セバ胃腸ヲ健全ニシ流行傳染病ヲ豫防ス
移入元　京城　木村大藥房　同　新井藥房　仁川　北島藥房
尙鮮內到ル所ノ著名藥店ニテ販賣致シマス

運轉手收入多大明リ　技手速成毎月一日十六日開始何人も直に運轉せしめ運轉免許必ず申請許可を得る設備あり
京城府黃金町三丁目
公認　生徒募集
入學無試驗學則過當　鮮語教授及校外生有
抗空講科新設
姉妹校　東京市京橋區　東京自動車學校　福岡市中島町　福岡自動車學校　大阪西區市岡町　大阪自動車學校
卒業生は鮮內は勿論內地にも就職大成を指導す
京城自動車學校



是亦文化生活の一端！
品質優良、香味清快なる口腔衛生料
○ミツワ煉歯磨を御存知ですか？
其特徵は
脂臭くない、苦味がない
味が良い、匂ひが快い
舶來のそれと比較御試用を希ふ。
定價壹個金五拾錢
賣捌　化粧品店・藥舖・雜貨店・
最寄に販賣店なくば本舖より直送す（郵券代用不苦）



ミツワ石鹸本舖
東京市日本橋區橘町四丁目
丸見屋商店
振替貯金口座東京七一〇一番

▲李王職御用　模範全乳　▲總督府醫院御用
太正製乳所主營
東亞牧場
（電話二五一番）

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社　本局　電話[illegible]
○釜山支店　佐藤町　電話四一二・四六四
●元山支店　海岸通　電話一〇二
●仁川出張所　海岸町　電話三五一
●京城代理店　蓬萊町　日本通運　電話二一七〇

●元山代理店　吉田運輸會社
淸津丸　九月二日　大阪行
會寧丸　八月廿三日　下關行
新[illegible]丸　每日　金剛山遊覽元山長箭間
京城丸　八月廿三日　江原道行
咸南丸　八月廿七日　敦賀行
平壤丸　八月廿五日　元淸直通行
咸鏡丸　八月廿三日　淸津行
京畿丸　八月廿二日　雄基行
淸津丸　八月廿三日　浦鹽行

○釜山代理店　大池回漕部
昌福丸　九月七日　濱頭行
新義州丸　八月廿七日　大阪行
會寧丸　八月廿六日　下關行
忠淸丸　八月廿九日　新義州行
會寧丸　九月一日　北鮮行
釜山丸　八月卅日　浦鹽行
全羅丸　八月廿九日　鬱陵島行
鏡城丸　八月廿四日　江原道行
[illegible]丸　八月廿三日　濟州島行
[illegible]丸　八月廿三日　木浦行

○木浦代理店　商船合名會社
昌福丸　九月六日　横濱行
新義州丸　八月廿五日　大阪行
濟州丸　八月廿四日　釜山行
公州丸　八月廿二日　濟州島行
[illegible]興丸　九月一日　多島海行
全州丸　八月廿七日　仁川行
忠淸丸　八月三十日　新義州行
江原丸　八月廿八日　靑島大連行

○仁川取扱店　郵回漕部
昌福丸　九月四日　横濱行
新義州丸　八月廿三日　大阪行
昌福丸　八月廿八日　新義州行
全州丸　八月廿二日　木浦行
百濟丸　每偶數日　海州行
盛德丸　八月廿八日　鎭南浦行
江原丸　八月卅一日　（靑島芝罘大連行）
平安丸　八月廿三日　（安東大連靑島行）

大阪商船出帆

仁川出帆（群山木浦經由）
●大阪行
×大信丸　月　日午後三時出
×天智丸　月　日午後三時出
△福州丸　八月廿三日午後三時出
●南浦安東縣行
△東見丸　月　日午後三時出
△第七原田丸　月　日午後三時出

元山出帆
●淸津雄基行
新昌丸　月　日午後四時出帆
●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行
交通丸　月　日午後五時出帆

大連出帆
●上海、福州、基隆、高雄行（但し○印は靑島寄港）
○盛京丸　月　日午前六時出
丸　月　日午後　時出

內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月十三回　●南米行一年十回
●濠洲行毎月一回　●北米行毎月一回
●孟買行毎月二回　●南洋行同一回
×印一等客御斷　△印船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店　電話貳・貳〇・五五

切符發賣取扱所
京城　內國通運會社支店　電話七〇番
京城通り　駿旅館　電話二六番
仁川本町　殿田組　電話二一六四番
事務仲次　仁川港町　膠田組　電話四二一番

三菱商事　仁川出入

往航
三瓶山丸（長崎大阪行）　月　日入港　月　日出港
長浦丸　月　日入港　月　日出港

復航
長浦丸（鎭南浦行）　月　日入港　月　日出港

三菱商事株式會社船舶部
仁川代理店
浦崎商店回漕店
仁川本町四丁目　電話長一〇八番

京城日報　夕刊
夕刊本刊合せて十頁
本紙定價　一部金五錢　一ヶ月前金一圓二十錢
廣告料　五號活字一行金一圓三十錢　特別二號活字　四號活字一行
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
電話光化門長距離　京城三〇〇番

…るやうだが、…だといふことは、貴族院の組織は日本の立憲制度の中で誰も異論の無い事と思ふ…有つて、今の所は…るし然し…は其儘に…いふ明文が…を損じた上でなければ、政府の…ぬ。若し幸に…不可能であるとも出來ないやうな事情がある…自身の内部に…を設け…而して貴族院の多數派の…又は政府の諸機關として…

米海軍豫算減
―一億七千萬弗―

【華盛頓十八日發電】豫算局總裁ロード將軍は海軍省に對し海軍豫算を一億七千萬弗減額せんことを通告したるが此通告を爲すに至つたのは華府會議で締結された海軍條約の批准を見た結果で就中日英兩國の…が主因となつてゐると

賠償問題と米の態度
各國に同文通牒發送

【倫敦十九日發電】米國々務卿ヒューズ氏は英、佛、白、伊の各國に同文の通牒を送り『新大統領クーリッヂ氏就任後と雖も獨逸賠償問題に關する米國の態度は何等變化無く同問題を國際專門家委員會に附議すべきことを主唱するものである』と反覆した

獨法王廳新協定か

【伯林十九日發電】獨逸と羅馬法王廳との間に近く新協定締結される筈であると

占領地封鎖延長

【伯林十九日發電】ライン地方に於ける佛白兩國代表は何等の理由も示さず獨逸の占領及非占領地域との間に於ける封鎖を九月十六日まで延長した

ルール問題を國際聯盟會議に附議
―スマッツ將軍の提議―

【倫敦十九日發電】ウエストミンスター、ガゼットの感知する所に依ると英領南阿聯邦首相スマッツ將軍は國際聯盟規定第二條に基きルール地方占領問題を九月三日の國際聯盟會議に附議すべきことを提議する意嚮であると

對米條約確認通電

【東京電報】帝國政府は華府會議諸條約效力發生確認の爲め十九日午前十時内田外相より駐米埴原大使に宛て電報し米國政府に通達せしめた

ジョルダン氏の支那論

【倫敦十八日發電】前支那駐在英國公使サア、ジョルダン氏はタイムス紙上にて論じて曰く『支那の現狀の險惡なる事は疑ふべからざるが過去に比し更に險惡であるといふ觀察は當らない。支那今日の無秩序及び一齊の腐敗の失態は主として經濟關係に基因する。今日まで北京政府と各省との收入の振り方法は非常に拙劣であつて各省に非常なる不利を與へた。其の結果今や各省當局者は北京政府に對して收入の送附を見合せ各省は財政獨立を提唱するに至り遂に北京政府は有名無實の狀態に陷つたのである』

總統選擧促進
來る二十四日頃準備會を開く

【北京十九日發電】十八日夜各政團聯合會で總統選擧を速かに執行することを決議したが其代表者が十九日吳景濂氏を訪問して決議の旨を告げ政黨の總意來る二十四日總統選擧準備會を開くことに決定したと傳へられてゐるが之れに就て早くも總統選擧の投票が一票五千元と云ふ高値を唱へらるゝと噂されてゐる

顧氏臨城事件回答

【北京電報】外交總長顧維鈞氏は十七日在北京十六ケ國公使に宛て八月十日附の對支臨城事件通告は承知した洵に遺憾の至りである詳細なる回答は充分考慮の上なす筈であるが不取敢ず右回答に及ぶと云ふ意味の回答を送達した

支那露支會議代表

【奉天電報】露支豫備交渉代表は北京政府より張作霖氏に一任して來た

露支豫備交渉議題
東三省關係のもの

【奉天電報】露支會議の議題となるべきものは國境問題を始め交通通商等殆ど東三省關係のもののみで只勞農政府承認問題だけは北京に於ける正式會議に譲り張氏は深く立入らぬ方針らしいが要するに日本に於ける川上代表の格で豫備交渉をなすものであると

張カ兩氏會見内容
誠意を披瀝して意見交換

【奉天電報】カラハン氏と張作霖氏とは愈々正式に會見し露支間に横はる幾多の問題に付互に誠意を披瀝して意見を交換したが會見の内容は千九百十九年勞農政府から支那に提出した『露支兩國は出來得る限りの範圍に於て從前の經濟的關係を復興し兩國民族に一層の幸福を與ふべき主義に基づき特別條約を締結する樣に努力したい』と云ふことであつて張作霖氏も素より異存のないところで主題は東支鐵道問題であつた

首相の病氣は癌腫に非ず
淺井秘書官語る

【東京電報】加藤首相の病狀につき十九日午後三時淺井秘書官は語る『本多博士より聽いた概要を云ふと病名は痔疾慢性大腸炎で八月十日迄の經過に就いては其の節お話した通りであるが其後の容態は便通頗る頻繁で漸次增加し昨今七、八回時には十回以上に及ぶことがある、食事は離風と同樣睡眠も適度になされ體溫卅六度四五、脈搏九十度内外を算することもあるが暑熱の爲め疲勞は可なりに甚だしいものがある、病名を癌腫と傳へるものもあるがその徴候はない』云々

首相の病氣は直腸癌ではあるまい
野田大塊翁談

【東京電報】二十日朝政友會顧問野田卯太郎氏を訪問すれば氏は語る『余は政變等に就ては何等話す可き材料を持つて居らぬ、只加藤總理の病氣に付いては直腸癌の說に云はれるが自分は違ふと思つてゐる、予の友人に村上と云ふ男があつて直腸癌に罹つた其時は便通が困難で腹に穴を明けて便通を爲したが加藤總理は便通があり過ぎる位だと云ふから直腸癌ではあるまい然し何れにしても誠に御氣の毒に堪へない』

新任朝鮮憲兵隊司令官　那須太三郎少將

加藤大將を元帥に奏請

【東京電報】陸海軍部内には現役加藤友三郎大將を元帥府に列せらるゝ樣奏請する事となり目下其手續を進めてゐると傳へられてゐる

上院改革懇談會

【東京電報】貴族院改革運動につき上院有志十餘名は中川良長男と懇談なき意見の交換を爲すため二十日午後四時より華族會館にて懇談會を開く筈なりと

機械勞働大會

【東京電報】機械勞働大會は十九日午後一時四十分總同盟本部に於て開會し先づ各組合代表者の挨拶あり次で議事に入り議長に就き左の議案を逐條審議し第一から第七までは滿場一致賛成であるが實行方法は他の加盟各組合の事情もあれば之を他に保留することゝなり第八は國際勞働會議を認めず從つて宇野代表も否認する事に決し第九は總聯に政治活動に關與せざることに申合せ九時無事散會した

一、全國的産業別聯合促進運動開始の件
二、中央集權組織綱減運動開始の件
三、メーデーに各組合員全部休業参加の件
四、八時間制即時實施運動開始の件
五、全國勞働組合會議設立運動開始の件
六、總聯合促進運動開始の件
七、勞働會館建設の件
八、國際勞働會議に對する態度決定の件
九、政治運動に對する態度決定の件

勞働婦人顧問

【東京電報】國際勞働會議に出席すべき婦人顧問の人選は内務省社會局に於て詮衡中のところ十九日石原滿子女史と内定した、女史は日本女子大學の出身で本年二十七歲である

全國在米高

【東京電報】本年七月一日現在全國在米高は二千三百二十二萬石で昨年の在米よりも三十一萬石許り多い事になつてゐるが食糧局當局の觀測に依ると本年の端境期即ち十月から十一月へ繰越す殘存米は五百萬石位であらうと云ふ一昨年の殘存米は七百八十萬石であるから昨年に比しても本年は二百萬石以上少く過去三年間に於て最も少い譯である

横田氏渡鮮說

【東京電報】小田原の別莊に靜養してゐた政友會總務横田千之助氏は十八日午後四時半に歸京すると云つて東京へは歸らず行方不明となつたが京城へ旅行したと云ふ說がある

條約と協商から見た
露國の對外關係
十四箇國との修好問題

勞農露國が現に各國と締結して居る通商條約乃至協商は、大體二種に區別することが出來る。第一は露國の海外貿易を促進するに必要な法律上の基礎を定めた條約であつて、之は或る一國の一方的立法を以てしては不可能で必ず當事國双方を拘束する條約を以てせねばならない、露國の貿易も矢張り他の國と同樣に、斯かる條約の基礎に於てのみ發展し得るのであつて、之により一定の法律上の保護を得、通商上各種の特權を確保するのであるから、通商條約の締結は、第一に世界市場の連絡を作り斯くして露國の貿易を可能ならしめる次第である第二に通商條約は勞農露國と資本主義國家とを連絡せしむるものであつて、後者にとつては勞農露國の承認となり、前者にとつては資本主義的財産制度と共産主義的財産制の兩方に對し法律上均等なる權利を容認することになる、かく

均等なる權利 を認めることが今日の露國として主要なことのやうに思はれる、これは國際政治上に於て露國の地位を鞏固にする所以だからである革命露國は一九二〇年まで條約を有せず、其貿易は條約なしに中央機關で行はれて居たが、これは變態でもあり最も少かつた。一九二〇年初めて條約が締結せられ中には通商條款も含まれて居る、今これ等を列記すれば

エストニア	一九二〇年二月二日
リスアニア	同　七月十二日
ラトウキア	同　八月十一日
フインランド	同　十月十八日
ポーランド	一九二一年三月十八日
ペルシヤ	同　二月二十六日
アフガニスタン	同　二月二十八日
トルコ	同　三月十六日
蒙古	同　九月五日

で又所謂暫定（假）條約としては

英國	一九二一年三月十六日
獨逸	同　五月六日
ノルウエー	一九二一年九月二日
オーストリア	同　十二月七日
伊太利	同　十二月廿六日

の十四箇國であつて、隣接國五、歐亞細亞國四、西歐國五である。前二者は

完全な正式承認 と外交關係の常態を基礎とする條約であるが、後者は幾多の困難と不便とを伴ふ所の事實上の承認と暫定通商協約を基礎とするのである然るにこれ等の諸條約は孰れも所謂暫定通商協約であつて、一種の暫定な特質を有つてゐると云ふのは"通商條約の締結まで"は、簡單な、全然暫定的なものであるだから關税とか通商上の特權等には少しも觸れてゐない、是等通商協約は極めて不利な立場に立つものであつたが、然らば一九二二年及本年の上半期に於てはどうであつたか、昨年ロイド、ジョージ氏の提案でカンヌ會議には露國代表者も招待された、然しながら

ゼノア會議も 不成功に終つたのことであつたらこれ恐らく彼等の抑頭と干渉政策の結果が何等歐州に貢獻する所なかつた而して此期間に於ける條約關係の變化は左の種類の條約に徴して之を知ることが出來る

（イ）新假通商協商

瑞典	一九二三年三月一日
伊太利	同　五月十日
チエッコスロヴアキア	同　六月五日
丁抹	同　四月二十三日

（ロ）隣接國との講和條約を規定する追加經濟協約
（ハ）ラッパロ條約
（ニ）正式通商條約締結商議

これ等暫定的新協商の中で通商協商として稱すべきものは、ゼノアで作られたラパロ協商であつて前年の協商に比し

純然たる通商 條約であつたが、伊太利のみを利するものとの理由で露國政府はこれが批准を拒んだから、依然暫定協商があるだけである。其他の新三條も前年の諸條約と同樣大部分は政治條約であつて露國の通商上の利益は一向何等の保證も受けてゐない。瑞典との條約も其人民が露國官憲に依つて受けた損害を滿足に解決しない理由で未だ批准を經ないから實施されてゐない。それでも露國の政治上及通商上の代表者が瑞典に瑞典の通商代表者が莫斯科に駐在して其通商關係は多少とも

常態を續けて ゐる、チエッコスロヴアキアとの條約は未だ同國議會の批准を經ないが昨年八月九日から既に實施されて居り、最後に丁抹との條約はツイ最近締結されたばかりで、未だ議會の批准を經てゐないが、同國との直接通商も近く開始されたに過ぎない。

地方廳中心としても要は
面の覺醒が肝要
大塚内務局長語る

總督府來年度豫算は既報の如く目下總督府第一會議室で審議中であるが政務總監も出來得るだけ地方廳を中心として編成を行ひたいとの意向を漏らした右に就き大塚内務局長の意見を叩けば氏は語る『地方廳を中心として事業を進めねばならぬと云ふ事は總督府當局の理想で現在も其趣旨により進んで居るのであるが

財政其他四圍 の關係上理想通りに進むことが出來ない。然しながら朝鮮を漸次進歩せしめて行くには何といつても地方廳を中心とせねばならぬので來年度の豫算に於ても一層其方面に力を注ぎたいと思つて居る然し地方と云つても直に其中心が大に中心となつて

諸種の事業を 計畫し經營すると云ふ事は現在の朝鮮の狀態では到底困難である。從つて面の覺醒を促し面と官民協力して諸般の事業を進めんとすれば面の活動が最も必要なのである然るに一方面の狀態を見るに全鮮二千六百の面の内豫算で編成の出來る面は恐らく五百にも足るまいと云ふ狀態である。斯くの如き狀態では洵に心細い話で此の面が大に中心となつて諸種の事業を計畫しやうと云ふ事は甚だ至難の問題である。從つて面の覺醒を俟つ外はないのである、故に面の指導の如きは面としては實に立派な方である。故に是等の面に對しては大に起債を認める心算である。と云つて無茶苦茶に採算の取れないものに對して起債を認める譯には行かぬが其處には確乎たる返濟の方法がなくてはならぬ。而して…』

商店整理
―一段落か―
實業家　篠崎半助氏談

不況の聲は大分久しいものだが何分にも内地の大勢に支配されてゐるのだから朝鮮は其影響を受けるのは當然であらう、併し石の上にも三年と云ふが不景氣時代に入つて既に三年以上を經過して居るからモウ徐々と立直つても好い時分である、京城の商品界も大分整理されて來たから商品の需要期に入るし米穀の出廻り期と共に資金も融通し地方の買氣も必ず起るだらうと思はれる

内地の財界は 歐米の大勢に順應するのが當然であるから米國の財界が好轉すれば我が財界も自然回復に向ふと思はれる、殊に内地は十月から下半期は多少景氣が恢復するかも知れぬ、要するに朝鮮は内地次第で…

…以來鮮内の諸物價は相當影響を受けてゐるが小賣商は好況當時から可成り利潤を得てゐる、不況時に入つて賣行きは減少したらうが卸屋筋が騷いでゐるのとは趣きが違ふ、ツマリ不景氣になつても

俸給生活者が 經費を半分に節約したので無い、物價高の今日生活必需品を買ふだけでも相當の經費は入るから結局收入が多ければそれだけ多額の經費を要する譯で卸屋筋から見ると賣行きは減つて居るが立行かぬ程窮況に陷つて入るものは無いと云つてよい、尤も卸屋筋も不況以來整理を斷行し經費節約を圖つてゐるから何うやら難關を通り拔けたものであらう、職人も今日が一番辛い時代であるから出來得る限り

斧費を節約し 徐ろに立直りを待つ外は無い、只今日の不景氣は明治四十五年頃の不況とは聊か事情を異にし財界が著しく膨張して居るので民間には相當の實力が潜んで居るので不況を喞つ裏面に於て商品に對する買氣は決して十年前の不況當時の如く衰へたのでは無く、それだけ金も融通して居る譯だから…殊に貿易も出超に轉換するし生絲も大分安くなつてゐるから今後米國の買氣が旺盛になれば財界も好轉するものと見て居る

如才のない那須少將
二十日早朝家族同伴着任

朝鮮憲兵隊長から朝鮮憲兵隊司令官に榮轉した那須太三郎少將は十七日羅南發元山經由二十日午前六時四十五分京城驛着列車で家族同伴着任した、溫厚な少將はドッシリした巨軀、出迎へた記者を快く引き『取り散らした所で……それは御苦勞です』と仲々愛嬌が宜い、『早く赴任する豫定であつたが種々の勤務があり其上海の時化もあつてね……左樣僕は京城は始めてです、明治四十五年江原道の警務部長として任命せられ此漢江（漢江を指して）を川船で春川まで逆航したものだが其時と今では格段の相違で斯樣に變て居て赴任が出來ますからね、それから三年目に内地に歸る時又漢江を下航したが逆航に二日半を費したものが歸途は只の半日で其晩の京城での送別會に間に合つて友人を驚かした事があつた今は春川へ自動車があるが其當時は附近に俗に鮮轎と云ふものがあつたが餘り奥地だものだから其處まで行と嫌になつて官吏などは引返して辭職したものだ……』と話しが仲々面白い南鮮の

守備隊撤廢に 依る憲兵の整理は來春三月で結末が付く譯です司令官の更迭で鮮內の各分隊が緊張する事もありますまいが、然し同じ家でも鼻向へをすれば氣分が新しくなる樣に少しは心機一轉する事でせう鮮內の警備狀態は比較的平穩ですが一歩鮮境に出ると非常に不穩な氣分が流れて居り其餘波が鮮内に迄及んで平安北道や慈城の樣に最近物騷な事件が起つて來ます』其處へ同夫人や令息令嬢が來ると少將は夫人に記者を紹介して『軍隊で一番困りますのは子供の教育で家は常に六年の娘を頭に二男二女があります其中三人まで小學校で

仲々賑やかで す、細君にも居たし大正八年から東京憲兵隊長として本年四月まで勤務し此四月に羅南に來て未だ四ケ月ですから僕の轉任に從いて退る子供は其土地で先生に親しむ間もありません』と四人の令嬢さんを見返すところ…

…は海に又子供らしい…京城驛に到着すると構內には憲兵隊員や警部長や丸山警務局長や田中事務官等多數出迎へ自動車で官邸に入つた

豫算會議
順調に進捗

總督府來年度豫算會議は十九日日曜日にも拘らず午前九時から第三會議室に於て開會し午後五時まで審議したが第三回目たる二十日も引續き午前八時半より第一會議室で開催した、同日は總務局、殖産局等に對し審議を開始したるが審議は順調に進みつゝあり大體の所は今月中に終了する模樣なりと…局の豫算は…見込であるとの事であるが其上で今月中には是非とも上京する段取としたい心算であると和田財務局長は語つて居た

公會私會

◇菊地司令官晩餐會　菊地軍司令官は目下入城中の鈴木砲兵監を主賓とし二十日午後七時より官邸に晩餐會を催す

◇尾崎理事小釜山有志招待　京城駐在東拓理事尾崎敬義氏は十九日釜山著同夜釜山官民有志約三十名を芳千閣に招待し披露の宴を張り二十日朝發東上した（釜山特電）

人事消息

▲泉崎三郎氏（京畿道財務部長）出張中の處二十日午前歸任
▲澤永彦四郎氏（鎮南浦府尹）二十日夕入城不知火へ
▲鈴木久三郎氏（代議士）二十日朝入城天眞樓へ
▲小野定誠氏（平壤憲兵隊分隊長）十九日夕入城京城ホテルへ
▲鮫谷政猶氏（水産技師）同上浦尾旅館へ
▲田中玄黄氏（平壤高普校長）二十日朝入城同上
▲張間源四郎氏（忠南内務部長）二十日夕入城山本へ
▲山本直雄氏（忠南理事官）同上
▲澤村九平氏（不二興業支配人）平北不二農場出張中の處十九日歸城
▲中西喜久男氏（鮮銀總務部長）新大阪支店長兼宵より署任に付事務引繼を了し今月末頃來鮮の豫定
▲鈴木孝雄氏（工兵監中將）十九日夕元山より再入城巴城館に投宿
▲小貞三氏（新任平壤憲兵隊長）十九日午后六時五十分赴任の途入城京城ホテルへ
▲安藤京鐵局長　本社重役會議列席中の處二十三日夕歸城の豫定

茶話

朝鮮新聞の閑暇目欄に、今を時めく西海社の澁澤君が或る酒席で丸山警務局長に對し酒ばかり飲むで居る、と評した云々と記してあつた▲酒を飲むで無邪氣に興じ隨分猛烈に罵倒することを以て隨分有名である澁澤君が酒の上で若し例の無遠慮な態度に出たとして、丸山局長が眞面目に怒つたら面白かつたかも知れぬ▲其の澁澤君は最近、國粹會朝鮮本部の副會長牧山代議士が、其副會長を止めないと頑張るのを強いて止めさせた其國粹會の朝鮮本部の會長になつたのであるお祝りになつた方には手を擧げて頂きませう▲今度の水害の際平北沿岸各地を襲ふた當夜、恰度生田平北知事は素人淨瑠璃を聽くべく新義州に來て居たので、ソレッといふなり命を八方に傳へて救護の手配り最鮮かにやつてのけた、と同地から來た人の話▲出て之れを觀るに素人淨瑠璃を聽かざるべからずぢやあるまいか、と何うやら其道の極好きらしい聲は推察へた

…議を改正するが善いかは…るのであるから、問題は比較的簡單の觀を呈して、各種の職業的團體も大部分は其任を盡はれることになり…居る通り、貴族議員の數を少くし選任…を以て選擧し…るのであるから貴族院の同意を得る…ことは勿論困難であると覺悟せねば…

…義洞一六〇番地…貞女（十三）が…飛び出し…衝突し右足下腿に…負ふた

登記公告

●清算人選任　…社ハ大正拾貳年八月拾日平壤府館後里武百八拾五番地…ヲ清算人ニ選任ス
右大正拾貳年八月拾日登記
平壤地方法院

价川輕便鐵道

大正十二年七月一日改正

下り

驛名	一	三	五	七
新安州發	前七、一五	前一〇、一五	後一、四〇	後五、二〇
安州著	七、三五	一〇、三五	二、〇〇	五、四〇
安州發	七、三八	一〇、三八	二、〇六	五、四五
北松里發	七、五四	一〇、五四	二、二二	五、五九
龍興里發	八、一七	一一、一七	二、三三	六、二三
雲興里發	八、三五	一一、三五	三、〇一	六、四二
价川著	前九、〇五	後一二、三三	四、一九	七、一〇
价川發	八、〇〇	一二、四五	五、〇〇	
栗開里發	八、二〇	一、〇〇	五、二〇	
泉洞著	八、三五	一、一〇	五、三五	

上り

驛名	二	四	六	八
泉洞發	前八、二五	後一、二〇	後四、二五	
栗開里發	八、三二	一、三六	四、四二	
价川著	八、五〇	一、五五	五、〇〇	
价川發	前七、三〇	九、二〇	二、二〇	六、〇五
雲興里發	七、五五	九、三九	二、五〇	六、二五
龍興里發	八、二〇	一〇、三五	三、一五	六、四七
北松里發	八、三七	一〇、四〇	三、三〇	六、五七
安州著	八、五三	一〇、五三	三、四五	七、〇二
安州發	八、五七	一一、〇〇	三、五〇	七、〇七
新安州著	九、一〇	一一、二〇	四、一〇	七、二七

朝鮮平安南道价川郡見龍里
价川輕便鐵道

大日本國粹會總本部ハ今般朝鮮本部ノ幹部編制ニ更改ヲ加フルノ必要ヲ認メ村野會長牧山副會長以下幹部役員ノ總辭任ヲ聽許シ新ニ渡邊定一郎氏ヲ朝鮮本部長ニ任命シタリ此段廣告ス

大日本國粹會總本部
會長　貴族院議員　村野常右衛門

不肖自カラ揣ラズ今回大日本國粹會總本部會長ヨリ朝鮮本部長ニ任命セラレ之ヲ受諾シタリ今日以後驚鈍ニ鞭チ國粹會本來ノ面目ヲ發揮シテ國家ニ奉仕スヘク努力致ス覺悟ニ御座候謹テ大方諸賢ノ御指導御聲援ヲ仰グ

追テ會員中萬一寄附行爲ヲ強要スルモノアラバ乍御手數小生宛親展ヲ以テ御通知被下度御願申上候

京城府榮町六番地（龍山三八四）
大日本國粹會朝鮮本部
本部長　渡邊定一郎

理學士鷹司信輔氏著
增訂改版　飼ひ鳥
菊判布裝美本全一册　箱入色版其他口繪十一葉　挿入說明圖二百餘圖　正價金五圓八十錢　小包料三十六錢

本書は斯道の權威たる鷹司公爵が各鳥類の學說と實際飼養法とを詳述せる本邦唯一の新著にして總說には飼鳥一般の取扱法より籠、餌、水浴砂浴、繁殖、病氣と其治療法を記し更に各論に於て各鳥類四百餘種の産地、習性、形態、飼養法等を一々圖版を挿入記載せるを以て飼鳥家、愛禽家、動物研究家等は趣味と實際とを兼修すべき最も緊要の書也

出版元　東京市日本橋區十軒店町　書肆　裳華房
振替口座東京七番　電話本局千壹番

斯界ノ權威
益々高評ヲ博シツヽアル
スリーエー タイヤー
實用向タイヤー
【同業者ニ限リカタログ贈呈】

タイヤー中央其他一般販賣
加賀屋商會
大阪市南區順慶町三丁目八番地
電話船場七九六、大阪特許二八

宮内省御用達

野田醬油株式會社

護送される森姉弟

護送される森姉弟 (右)村太郎 (左)は梅子

殺人未遂罪で 森姉弟收監さる
蒼ざめた顏を自動車に隱して

府內旭町の鮎貝房之進夫妻を襲ふた殺人未遂事件の嫌疑者と目され詐欺脅迫の罪名で約二十日本町署の留置場に呻吟して居た南山町一の六番地森勝次未亡人梅子(ヱ)實弟旭町三の九番地森村太郎(ヱ)の兩名は取調べ一段落と共に十八日檢事局へ身柄を送致さる筈であつたが書類作成の都合で愈々廿日京田檢事の拘引狀を執行され殺人未遂罪として西大門刑務所へ收監された梅子未亡人は油氣のない髮毛を無造作に束ねて黒の越後上布の上に定紋附金紗絽の羽織を羽織して午前十時四十五分本町署を出たが顏色は蒼白く憔悴し窶れ勝で歩を運び刑事の迎へた小型自動車に乘り本町署の巡査と同乘して森家差廻しの自動車と共に檢事局へ送られ一足遲れて森村太郎も之と共に錢絹の縞の衣に鼠色無地の單衣羽織で手錠の音も淋しく自動車で檢事局へ送られた

御健氣な 東宮殿下
雷鳴と豪雨の中を 御乘馬遊ばさる
お迎への宮內省自動車にも召されず 濡鼠となつて御歸還

大磯侯別邸にあらせられる東宮殿下には十九日午前はゴルフの競技に興ぜられた、午後三時からは御乘馬に召させられ輕井澤高原を一直線に馬首を向けさせられたが丁度同地に御着遊ばされてから御料馬『三歌』に乘り代へさせられ障害物を御飛躍なされた時豪雨は殿下の周圍を閉ざし白のヘルメット帽からは雨垂れ水を流した樣に濡り乘馬服は絞る樣に濡れて終つた其附近には御避難される樣な所もなく供奉の人々も途方に暮れてゐたが東宮職では恐懼して宮內省の自動車を走らせ濡れ鼠の殿下を御迎へ申上げた併し殿下には健氣にも御迎への自動車に召させられず雷鳴と豪雨の中を四時二十分御假泊所に御歸還遊ばされた、途中西園寺氏はたへず先頭にたち『大丈夫ですか』と後を振り返り御聽き申上げた又此日の雷は御假泊所より五町離れて落雷した(輕井澤電報)

輕井澤に御用邸 御造營實現か

宮內省が輕井澤に御用邸を御造營する計畫は淺間山の爆發を憂慮され延引されてゐたが專門家の鑑定に依ると其の危險は絕對にないと云ふので遠からず實現する事と思はれる(東京電報)

水害地に患者續出
道當局は私立病院に 補助金を與へて施療に從事さす

龍川郡水害狀況を視察し罹災民救護に努めたる石田平北道地方課長は打合の爲一昨歸廳して救助策を講じ更に藤野內務部長等本日(二十日)該地に向ふ筈である余(洪特派員)は平北道內數萬人の罹災者救護に關する施設及び方針を聞く必要ありと認め十九日夜鴨綠江を遡り午後八時義州に着いた、河の兩岸は被害激甚で見渡す限り滿目荒涼水害當時の慘狀未だ歷然たり浸水したる穀物類を河岸に干しそれより生ずる惡臭鼻を衝く今や衛生問題は平北全道の重大問題で龍川郡に於ても下痢其他の患者續出の有樣にして道當局は應急策として私立病院(楊市[illegible])に補助金を與へ施療に從事せしめてゐる(洪特派員特電)

秩父宮、富士へ 夜行御登山
裾野の雷雨を冒されて

富士裾野に御滯在中の秩父宮殿下には十九日午後八時十分突然富士夜行登山を思ひ立たれ一行十名騎馬に依り御殿場口より御登山遊ばされたが山麓一帶は雷鳴と共に豪雨となり殿下には御服ひなくずぶ濡れとなられたが九時頃雨は霽れ廿日未明山頂を極め即日御下山の豫定であると(東京電報)

米と粟を寄贈
朝日新聞より西鮮罹災者へ

西部朝鮮に於ける今回の大水害につき朝日新聞は米田平安南道知事生田平安北道知事に委囑して左の如く被害民へ米と粟を寄贈した(東京電報)
平南へ、白米二十石粟二十石平北へ、白米十石粟二十石

絕壁から墜落

府內吉野町一の二九番地趙德成方雇人李昌玉(三)は十八日午後五時十分頃南山の瀧池で洗濯中誤つて絕壁より墜落し頭部に重傷を負ひ苦悶する處を通行人に發見されセブランス病院に收容されたが生命には別條ない

高麗朝時代の 古器八點
總督府で鑑査

去る六月二十日開城松都高等普通學校で運動場を地均した際地中一丈餘の中より發掘された金屬製靈形酒器一個洗面器三個花瓶一個香爐一皿一個鉢一個の八點は其後道保安課の指示に依つて開城署に保管してあつたが本日道保安課に移送し來つたので保安課では總督府に送る事となつてゐる、右器物は全部高麗朝末期のものらしく發掘された場所は高麗王城滿月臺を去る東方五丁程の小丘であると

二千萬圓を 履し倒した
鮮內で足に引掛けた一ケ年の履物

足に引掛ける丈けでも馬鹿にはならぬ朝鮮で昨年中に履潰された履物の總額が實に二千百十五萬七千圓に上つてゐる即ち洋靴の二百十三萬三千圓、內地人間の履物百二十四萬八千圓、朝鮮人間のゴム靴と雨下駄が千三百六十四萬三千圓でこの一人當り平均洋靴で十二錢二厘內地人履物で三圓四十錢鮮人履物で九十七錢でこの總平均が一圓二十一錢につくとは仲々履倒すものだ

竹田宮御本邸に チブス患者發生
各殿下御避暑中の出來事

東京芝區高輪南町竹田宮邸內に居住の宮家々職、宮內屬井口九郎氏の妻安子(三)は十七日夜腸窒扶斯と決定した尚各殿下には目下沼津に御避暑中である(東京電報)

列車に投石
物騷な蓬萊橋附近

十九日午後九時京城驛發京城驛着の列車が府內蓬萊町の蓬萊橋に差掛つた際何者かが列車を目蒐けて投石し三等室の窓硝子一枚を滅茶々々に破損したるも乘客には異狀なかつた旨西大門署に屆出でたが該場所ではこれまで數回瓦礫を投じたことがあるので其筋でも嚴重に警戒してゐる

枕で撲る

十九日午後十一時四十分頃府內三角町一〇五番地金仁春方雇人晃(二五)は自宅前の道路で水下町四二番地韓致範(三〇)外一名と雜談中些細なことより喧嘩を始め韓の右頭部を枕で殴打し裂傷を負はせ格鬪してゐる處へ本町署員が驅付けて漸く制止し目下取調べ中

米人の盜み
女郎の衣類を

仁川港碇泊中の米國汽船ウエストナイガー號乘組アルブイン、モアーキ(三)は十八日午後八時頃敷島遊廓花月樓に登樓し娼妓花奴事宮川きく(二)[illegible]に散財し翌朝歸途する際に花奴の絽羽織一枚(價格十六圓)を窃取したが直ちに發覺し仁川署に屆出でたので棧橋から歸船せんとしたのを逮捕し嚴重なる戒告を與へ放還したと(仁川)

料亭荒し
前科三犯の賊 遂に取押へらる

住所不定無職の任仁鎬(三)は窃盜前科三犯の曲者で常に其筋で監視して居た處近來澤一味に潛して居る形跡が怪しいので所在搜索中十九日朝南山町入口を徘徊して居るのを西大門署刑事が發見誰何すると素早く逃げんと企てたので追跡の上格鬪を行ひ漸く逮捕取調べた處料亭千代本、淸光閣、新町鶴の家等府內の料理屋、藝妓置屋を荒し廻り衣類其他の品を働き盜品全部を京城の質屋に入質して居たことを自白したが被害額千圓以上の見込み

鐘路校同窓會

鐘路小學校では二十一日午前十時から女子部の同窓會を催し片岡同校長の講話その他があつて午後には餘興童話劇「夏の避暑」その他があると

全國飛行隊 連絡編隊飛行
着陸場は大邱練兵場に決定

既報九月四日より三日間全國各飛行隊及び航空學校聯合の連絡編隊飛行演習の中平壤飛行第六大隊及び太刀洗飛行第四大隊間の往復連絡飛行は第三日は平壤よりは八日市第三大隊の一機及平壤大阪の一機を以て太刀洗に往航し太刀洗よりも平壤に飛來し同日は各同機を以て相互に歸還飛行を行ふ豫定で太刀洗平壤間は第二日を以て終了の筈にて途中着陸場は大邱練兵場である

『金剛』乘組員 二百名中毒
原因は夕食の副食物

橫須賀軍港碇泊中の第二艦隊旗艦『金剛』乘組員約二百名は十七日夜半俄に腹痛を催し艦內大騷ぎを演じたが幸ひに死亡者はなかつた艦內には病臥十名の臥床者があるが原因は夕食の副食物に中毒したものらしく海軍側では時節柄嚴重に注意して居る(橫須賀電報)

泥醉して暴行
妊娠中の女房 大騷ぎで卒倒

府內水標町一〇五番地金二成(三)は十九日午後八時半頃同町八一番地尹永旭方に居住する學生權鎬權(三)と爭論して敗けた腹癒せに權方に泥醉して押し掛け手當り次第に器物を放擲し暴行を働いたので妊娠中の尹の妻女が卒倒する等の大騷ぎを演じ始末に困つて居る處へ屆出に依り鍾路署員が驅付けて取押へ檢束したが一時は非常な騷ぎであつた

洗濯中に急死

十九日午後四時半頃府內新堂洞二二一番地韓氏(一)は樓上洞一六四番地後方に當る仁旺山中の水溝で洗濯してゐる內突然倒したので同行の姿氏が其筋に屆出た係官が驅付けた時は既に絕命してゐた後で屍體を檢視した處全く心臟麻痺で卒倒したものと判明した

細民部落
府で調査する

京城府社會課では目下京城府現狀の一般調査中であるが近く府內全般に散在する細民部落の調査をする筈である此の調査は社會事業計畫の基本調査で約四ケ月の豫定で府內六十ケ所に散在してゐる細民部落の生活狀態、家族關係、生計收支、營養、衛生その他あらゆる方面の調査を完成する筈だと

內地側の 修養團員
廿日朝着釜 直に通度寺へ

二十日から五日間慶南通度寺に於て開かれる全國中堅青年修養講習會に出席の爲め內地各地より選出された三十名の青年及び本部より派遣された坂本講師等一行は二十日朝着釜多數の團員に迎へられ驛前に集合し釜山近郊の團員と共に九時十餘臺の自動車に分乘し出發したが修養團本部會長大迫大將蓮沼主事等列席せざりしは誠に殘念である(釜山特電)

興味ある決勝戰に 滿場のファン總立となる
9-4で高商再び捷つ
本社主催の野球試合第二回戰

本社主催の神戶高商對滿鐵の二回戰は十九日午後三時十分より滿鐵グラウンドに於て擧行、前日の興味深き試合に二回戰は非常なる人氣を呼び定刻前既に場は人垣を以て埋れ降らず照らずと云ふ好適な野球日和に一層の盛況を見た。試合は神商の先攻に開始され神商は前日の危い試合振りに一層の努力を以て第一回先づ一點を先取し守りを堅めて滿鐵に得點を許さず第三回無死滿壘の好機を捉へて好打して又四點を取り、滿鐵は五回迄得點無く五回裏で敵失を利して三點を挽還し滿場總立ちと成つて之を讚へたが六回表では神商又復二點を加へ滿鐵は七回に辛く一點を加へたのみで遂に九對四のスコアで神商軍は再度の勝を制した。成績は次の如くである。

試合經過

第一回(神商一滿鐵零)
【神商】稻田遊前失に生き續く寺戶三邪飛に死せしも西村の三前に稻田三壘に據り安江右翼に安打して稻田還藤尾の三前に出で二盜成らず藤尾の三前に止む
【滿鐵】網干三振の後今岡四球に出で原田兒島三振

第二回(兩軍零)
【神商】佐木二前隨口三振川島凡退
【滿鐵】森本好打左飛に出でしも巧に稻田に得られ小西の右直飛球又左翼に名を成さしめ濱崎四球に悔まさる

第三回(神商四滿鐵零)
【神商】稻田の左翼前に打バウンド巧を得さしめ寺戶三輾打に生き西村の見事な一二間鑿安打に滿壘となる。續く安江投手を拔く鋼球に出でしも遊擊のカバーに稻田本壘に封殺され木村の四球に寺戶押されて生還藤尾佐々木隨口の一二間安打に西村安江木村相踵いで生還し川島の三前に終りしも一擧四點を入れて勝敗の數決す
【滿鐵】鍋島二前千葉三間好投に衆を醉はし網干又三振して滿鐵苦戰好機を捉へず

第四回(兩軍零)
【神商】(滿鐵投手森本に代る)稻田一邪飛寺戶遊飛西村遊前で生き二盜續いて三盜せしも續く
【滿鐵】今岡一軟打巧みに辷り込み原田三振兒島三間して今岡を本壘に憤死せしめて惜しく森本遊前失に出で好機至ると見えしが小西錬刹の期待を裏切り[illegible]

第五回(神商零滿鐵三)
【神商】安江遊二間安打木本の遊前に封殺され藤尾三振佐々木右飛
【滿鐵】濱崎四球に出でしも鍋島の二前に封殺千葉三前して一壘に死すに鍋島三盜するを一低投して三壘を占め鍋島本壘に入り始めて一點を占めし網干三前一失に生き二盜殘足を利して重ねて三壘を得今岡四球に出で神商危機來ると見て川島投手を退け西村投手を立つ)原田の投前一失に網干今岡還り(觀衆總立ちと成つて是を迎ふ)兒島邪飛して終る

第六回(神商二滿鐵零)
【神商】隨口中飛川島遊前失に生き續く稻田左翼欄越の邪飛に敵の心膽を寒からしめ續いて再び左翼線上に近く欄越の本壘打を放ち川島と共に還り又二點を加ふ寺戶投前西村左飛
【滿鐵】森本左翼邪飛小西一前濱崎萬事休す

第七回(神商零滿鐵一)
【神商】安江四球に出で木村の遊前に封殺され藤尾左飛安江二盜せんとして捕手の好投に刺さる
【滿鐵】鍋島の前球投手を衝き二壘に手を失せしめて生き千葉遊二間に安打して鍋島を三壘に送り自ら一二間に挾殺されて鍋島その機に生還一點を加へ神商の堅陣ゆるぐ間に網干遊前失に生き二盜せしも今岡一邪飛原田又二前して機に乘ずる能はず

第八回(兩軍零)
【神商】佐々木遊前隨口二飛川島三振
【滿鐵】兒島右飛森本遊前二死後小西越安打に出でしも濱崎三振

第九回(神商二滿鐵零)
【神商】稻田二前失に生き寺戶軟打して走者を二壘に送り西村の投前を投手走者を三二間に封ぜんとして兩者を生かし安江の二前失に稻田生還西村二盜せんとするや捕手三壘の走者を牽制せんとして二投千葉之を摑むで本壘に返せしも間に合はず木村生還して又二點を加へ木村中飛
【滿鐵】最後の攻擊に移り鍋島中飛千葉投直の二死後網干當然三壘抜きの二壘打に出でしも續く今岡投前して萬事休す

	打順	得點	打數	安打	盜壘	犧打	三振	四球	失策
神戶高商	稻田(5) 寺戶(3) 西村(1) 安江(6) 木村(2) 藤尾(7) 佐々木(8) 隨口(9) 川島(4)	九	三八	七	六	二	二	一	七
滿鐵	網干(8) 今岡(2) 原田(5) 兒島(3) 森本(1) 小西(7) 濱崎(9) 鍋島(4) 千葉(6)	四	三五	二	七	零	七	三	六

本壘打(稻田) 二壘打(稻田)
時間 二時間五分
審判 阪田、眞鍋、平木

ホームランを打つた高商軍の稻田主將

野球試合 仁川で擧行

神戶高商野球團の入城を期とし仁川野球後援會主催となり本社仁川支局後援の下に二十三日午後三時から山根町公設グラウンドで全仁川軍と野球試合を開催する、入場料は一般ファンの爲め特に無料公開すると

神戶高商軍 全仁川軍 野球試合

日時 八月廿一日午後三時
場所 山根町公設グラウンド
入場 一般ファンの爲め無料
主催 仁川野球後援會
後援 京城日報社仁川支局

運動界
仁川中等學生 リーグ戰 十九日擧行

仁川野球後援會主催の仁川中等學生野球リーグ戰は十九日午前九時より山根町公設グラウンドに擧行第一回戰仁旺對仁商は九ー對八にて仁商の勝となつた。

第一回戰(仁旺對仁商)

戰況左の如し(球審細野、壘審[illegible])仁旺先攻(第一回)穎原(弟)歸無爲(第二回)仁旺無爲仁商廣田安打して出で池田三壘ゴロに生還池田山口の左翼安打にて二點を先取す仁商又二壘を得、前壘手失する間に長驅生還同點となる。(第三回)兩軍無爲(第四回)仁旺丸山左翼安打に出で森口の左中間二壘打に生還一點を加へ仁商石田四球有竹三壘を誤らして出で池田の中堅前安打にて二者生還、木村の左翼安打に池田還り一擧三點を取り意氣あがる(第五回)仁旺鈴木三壘を抜く安打に出で穎原(弟)又投手軟ゴロに生き橫山の左中間二壘投に續いて還り橫山は丸山の三壘ゴロに生還す 仁商前田三壘ゴロ石田四球に出で有竹の中堅フライを野手失して二者生還一點となり試合は益緊張す。(第六回)仁旺無仁商新井遊擊手を誤らして出で前田の左翼を抜く二壘打に生還。(第七回)兩軍無爲(第八回)仁旺丸山安打に出でしのみ、仁商好機を作りしも入らず(第九回)仁旺最後の攻擊をなし鈴木投前高投に生き長濱四球穎原(弟)の左翼安打に鈴木生還、長濱は橫山の三壘ゴロに生還同點となりしも後續かず仁商有竹三壘を襲ひ高投に一擧二壘を占め暴球に三壘により池田の三壘ゴロに生還遂に仁商の勝に歸す。閉戰十一時五十分。

第二回戰(仁商對龍友)

龍友の先攻に午後一時開始。第一回兩軍無爲。第二回龍友好打を連發して二點を先取す、商業無爲。四回商業一擧七點を得て形勢逆轉す以後最終に至るまで商業無得點に終りしも龍友は毎回點をなし十四對七にて見事強敵を破る。

第三回戰(仁旺對龍友)

午後四時半より開始龍友は疲勞甚だしきか爲案外振はず終に破れ之にて三チームとも一勝一敗となり二十日再び決行する事になつた。

仁川高女大捷
對廣島山中高女庭球戰

內地遠征の途にある仁川高女庭球部は十九日午後より廣島に於て同地山中高女と最初の決戰を爲し優退二組不戰一組を殘して大捷したスコア左の如し(廣島特電)

山中高女			仁川高女
河野、山城	三	二	島崎、杉野
河野、山城	〇	三	加來、上田
久保、神谷	二	三	加來、上田◎
石井、鈴木	一	三	宮本、篠村
渡邊、大西	一	三	宮本、篠村◎
和田、淺田	〇	三	愛甲、齋藤◎
不戰			宮脇、田口組

惡企みの 親を告發

[illegible]の財產を蘭領せんと企てゐたが[illegible]は之を感付き去る十一日[illegible]して居たが[illegible]では直に手配を[illegible]

石油井大爆發

止めた所[illegible]搜査の結果[illegible]廣島縣安佐郡三篠町警部長崎五郎(三)外三名は廣島市西地方町新谷秀雄(ヱ)と共に三篠町三篠[illegible]七日午後[illegible]共に瓦斯噴出し十八間の櫓は[illegible]落下[illegible]た消火しない原因は瓦斯噴出の[illegible]を押上げる力が[illegible]

優勝野球戰

(中川六 矢野六) 一一 一二 (淺井 大鄉)
中川 矢野 六一二〇 六一三 木鄉 淺井
[illegible]以て和歌山の勝となつた(大阪電報)

傳染病發生

府內[illegible]二〇四森末元一郎(ミチヨ)(三)は[illegible]パラチブスに、南山町二丁目花仙[illegible]

砂糖を盜む

[illegible]

二十日正午 二九、二 入戰 前日最高 二八、一 入二

特賣

京城府南大門外 電話本局二四五三 振替京城八八二二

型錄及特價表 無料郵呈仕候

● 德本銃砲火藥部

●英國製ミツトランド 高級無鷄頭十二番二連銃各種
●同 ウエブスレー 同
●同 グリーナー 同
●同 ニードハム 同
●同 BSA 同
●同 ホールウエー 同
●同 ボネヒル 同ダマスカス有鷄頭二連銃各種
●佛國製チャーリン 專賣無鷄頭十二番二連銃
●同 サンテーヌ 實用同
●西國製エーダ 英國式無鷄頭十二番二連銃
●白國製ロビンホッセ 高級同エゼクター 同
●同 スクローダー 同
●同 タモーリン 同 メリーナ式スタイル同
●同 FN 同
●同 ブローニング 同
●同 ペヤード 同
●米國製ウヰンチエスター 四〇一實彈五連自働銃
●同 スチーブン 三十六吋十二番單身實用銃
●獨國製モーゼル 拳銃三二型七六三ミール各種
●東京製グリーナ 單發各番各寸(弊店特製)
●同 村田式 同三尺二尺八寸三尺五寸三尺八寸
●同 大倉式 無鷄頭十二番單發實用銃
●空氣銃 BSA ダイアナミリター式其他各種

獵具獵用品完備 責任ある製品販賣

ダイアモンド(英國製) 無烟裝彈ケース RB十二號迄各種

高利の貯蓄 低利の金融

利益配當付 積立會員募集

種類	滿期給付金額	毎月積立金(卅六回)
第壹種	金貳百五拾圓	金六圓宛
第貳種	金五百圓	金拾貳圓宛
第三種	金壹千圓	金貳拾四圓宛
第四種	金貳千圓	金四拾八圓宛

右の表に從ひ六ケ月以上積立たる會員には金拾圓以上給付金額の範圍(貳拾ケ月以下)月賦其他便宜の方法にて何時にても融通致します詳細は電話又は『ハガキ』にて御申込次第事務員參上又は規則書差上げます

京城府南山町三ノ一九 京城殖產會 電話本局二五三二番 振替口座京城七八五七番

求メヨ安心ー投ゼヨ五圓

危險=危險=危險ト=ハ=何カー

時代ハ要求セリ 吾社ノ出現ヲ
本社 京城府旭町一ノ七 日本自轉車保安株式會社

アナタノタメデス 是非是レダケハ
自轉車ヲ
新タニ求メニナルニハ必ズ 保安會ヘ加入濟ミノ自轉車ヲ求メアレ
加入者濟ミノ自轉車ハ澤山アリマス

曰ク何 曰ク何ト
就中=盜難=ノ
被害=頗ル=大=
來レ=速ニ=吾社ノ保安會ヘ
保安會ハ=自轉車所有者ノ
絕對安全=地帶ナリ=速ニ御入會
アレ=吾社ノ保安會ヘ

會員ノ特典 (一)會員ノ自轉車ガ盜マレタトキハ吾社ノ保安會ハ即座ニ株式會社日米商店ノ發賣ノ彼ノ有名ナルラージ號自轉車ノ姊妹デアルケント號ノ新シイ自轉車ヲ上ゲシマス又會員ノ御望ミニヨリマシテ他ノ車デモ上ゲスルコトモ出來マス (二)會員ノ自轉車ハ無料デ修繕スルコトノ出來ル途モ設ケテアリマス 是レダケノ特典ガ有ツテ會費僅ニ一ケ年圓デアリマス

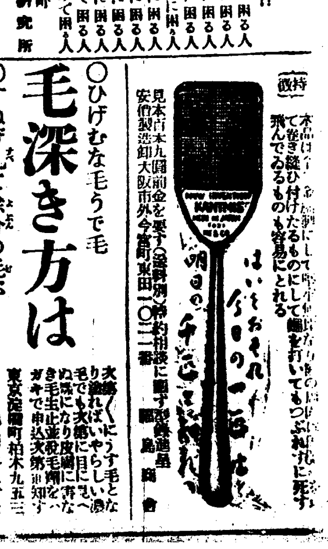
梅毒

花柳病の慘害に苦む方には 人に云はれぬ男女の秘密病
リン病に困る人 ヨコネに困る人 カンソに困る人 ゲキレに困る人 グリグリに困る人 かさ目に困る人 ぬけ毛に困る人 ふき出に困る人 擊かれに困る人 脇痛くて困る人 骨がらみで困る人

ハガキで申込め簡易治療法を無代送呈す
東京市本所區向島小梅町 東京衛化學研究所

肺病 必治療法進呈
東京青山北町五ノ三五 朝日研究所

毛深き方は
○ひげむな毛うで毛 ○すねげ凡て餘分の毛が



見本品九圓前金を要す(送料別)卸約相談に應ず
安價製造卸大阪市外今宮町東田一〇二二番
東京淀橋町柏木九五三 池田千はな

商港としての鎭南浦港（二）
各國の新政策と商港の完備
南浦の築港は國家の要務

【鎭南浦】世人、鎭南浦の將來を目して、關西に於ける神戸港と做すに過ぎなきにあらず、今試みに商港としての我鎭南浦を、外觀及び内容的に觀察せんか、實に鎭南浦の位置は地理的に將外的に有利にして、我生産品の一大消費市場たる南北滿洲及

支那本部 とは僅にして之を京義線に據りて南滿の中樞を衝き、海にして近く呼べば應へむ間に在るのである、若し夫れ、彼の平元線にして豫定の如く實現せんか、東は日本海を經て日本と相對し有無相通じ西に南北支那は無論、遠く南洋諸島と堅き握手を交ず國際交通の幹線に當るのである、其使命や誠に頂且大なりと謂はねばならぬ、想ふに上古、歐洲の商權が、地中海を中心としたる時代に於て、世界貿易上に其頭角を露せるはタイアサイドン等の諸港にして、其

繁榮地域 は地中海沿岸諸港に出でなかつたのであつたが、彼の有名なる南阿迂回航路發見せらるゝや勢ひ世界的幹線は南阿に移りさしも盛大なりし伊太利諸港の繁盛は一朝花期の夢と消えた、是より其の繁榮はリスボン、アムステルダム若くは倫敦等に移りしも、蘇士運河開通以來、再び其の繁盛は地中海沿岸に還らんとして居るのである、一例即ち此の如く、時代の變遷と科學の發達に伴ひ、其の地方的乃至國家的盛衰は常に必ずしも一ならざるものあり故に若し我鎭南浦にして其多年の宿望たりし平元線實現せんか、亞細亞に於ける世界的交通幹線は勢ひ玆に一大變革を生じ、鎭南浦は實に歐亞交通路の

一大開鍵 を握れる國際的商港たるに至らんか、然も此の時期や蓋し決して遠き未來ではないのである、商港としては此外に最も必要なる要件は其背面地との關係である、例令其の商港の位置が國際交通の幹線に當ると云ふとも其背面に大なる生産地若しくは其消費地あらざらんか蓋し是大商港たるの資格なく又商港たるに必要なる要件を具備し居ないものであると斷定せなければならないのである、英京倫敦が世界の大商港たる所以のものは畢竟多年歐洲市場の中心たる地位を占め居たるにも依らんか、抑も亦九百萬市民の偉大なる生産消費力の然らしめたるにも起因らん、リバプールの繁榮は背後三十哩の所にマンチエスターがあつて、其附近に於ける特種の濕度が特に

紡績機織 業に適せる所より大紡織業地となりしに因り、獨の漢堡、白の安土府、蘭のロッテルダム皆獨逸の鐵、石炭産地を控居れるが上に遠く東境西歐の農産地を背面地として擁有して居るからである尙ほ我全貿易額の四割を占て居る横濱、神戸の如き、卽ち横濱は東京を距る十餘里にして首府東京あり、人口實に三百萬を算し、其附近亦人口稠密且つ加ふるに生絲の名所として知られたる桐生、足利あり、關東第一の富饒地たる長野も亦專ら其倉庫を横濱の爲めに開いて居るのである、神戸港は東十里餘にして關西唯一の商工地たる大阪を扼へ、更に淀川を溯れば織物の中心地たる京都あり、五畿内紡績業の爲に五貫、支那、印度及朝鮮に

幾多有力 なる生産消費地を有し居れる爲め自然今日の殷盛を見るに至つたのである、而して我鎭南浦の現狀は如何

十三年度から
慶州私立高普開校 豫定
三ケ年繼續として廿五萬圓を募集

【慶州】慶北慶州は鮮内稀に見る雄州にして鮮人戸數二萬九千七百二十九を算し人口亦四十一萬三千九百九十七を有す、而して教育機關の現狀は公立普通學校七、私立學校四、倘私設の學術研究會の如き施設赤以て擧げるに遑あらず、而も普通學校にありては著々增設せらるべく近き將來に於ては現在の倍數に達する事は敢て難きにあらざるべし、然るに今日に於て尙中學教育機關としての高等普通學校の創立を見ざるは頗る遺憾に堪えざる處なり、現に郡内に原籍を有する子弟にして内地又は鮮内の中等以上の學校に入學するもの九百人を算する有様なるが今其所要經費を算出する時は一人一箇月の學費を假りに三十圓とせば一箇年額に實に三十二萬四千圓を要し郡内父兄の負擔が如何に過大なるかを憶ふべきなり今若し我慶州に高等普通學校の設置を見んか是等の經費は尠くも半減せられ且文明の惠澤に浴するもの其數幾何なるやを知るべからず而も慶州は交通機關整備し大邱、浦項、蔚山の三方より中央鐵道便のあるあり、其他中馬交通に於ても各方面に頻繁にして交通至便なるを以て前記一箇年の所要經費を數箇年間合同醵出により高等普通學校を創設する事が最も策を得たるものと信じ地方の有志相謀り本年四月二十一日私立慶州高等普通學校設立期成會總會を越えて同年五月五日郡内の大會を開き萬難を排して之を設置せんとするの議纏まり校舍としては慶州郡有財産なる客舍の貸附を得て一時之に充て約三百名の生徒を收容し其資金として金二十五萬圓を限度として其醵出の方法を各自の申し合せにより學校設立豫定地なる慶州面に於て五萬圓、郡内一般の資産家より五萬圓、其他郡内十一箇面より十五萬圓と見積りを立てて三箇年間に繼續集金の件を決定し執行委員十五名、財務委員三名、監査委員二名、常委員一名、徵集委員を各一面に五名宛五十五名を置き大正十三年四月より高等普通學校を開校せしむる豫定である

鴨綠江の洪水で
大孤山附近は漂木の山
之が整理は餘程の困難
採木公司參事 大津峻氏談

【安東縣】當地採木公司參事大津峻氏は去る十六日より鴨綠江河口に於ける流木狀況視察の爲出張此の程歸任したが氏の語る所によると今回流失せる材木は三道浪頭以下各所に散見するが最も多く集中せるは河口大孤山で此附近は大鹿小鹿の兩島を控へ潮流も緩かなため流失した木材の大部分は當時の滿潮と南風のため大孤山前後の干潟地に打上げられ沖合約一里位の間は全く漂木の山と化して居るが其多くは支那耕棧の流失せしめたもので公司材としては各所に區々散見せらるゝ位である何しろ同地方は安東を距る約十里内外の地點で荷揚其他拾集作業には餘程の困難を感ずるであらう又昨年の實情に依れば之等漂木は支那馬賊の犯す所となつて多數の紛失を來すのであるが今年は被害程度の多かつただけ又大小の戎克も沿岸一帶に打揚げられ今尙引卸困難の爲め徒らに海岸高所に居据るの儘となつて居る有様なので附近には定數日間は戎克の出動は到底ない押流された木材の整理に就ては到底尋常一樣の方法では覺束ないので目下現場の實狀に依つて善後策を執る可く考究中である

支那側の損害莫大
概算一千萬圓に達せん
鐵路警察總局長代理 張成善氏談

【安東縣】鴨綠江氾濫による當地支那街の被害に就ては今尙確報を得ず何れも想像的數字のみで詳細を期するに由無も安奉線鐵路警察總局長代理張成善氏の語る所によると被害區域は漸く確實の數字を得ないが先づ支那街全部の浸水家屋は約二萬戸内流失倒壞約五百戸死傷は約五百名を下らざる見込であるが商品其他の損害は莫大に達すべく豆粕材木其他商品を合して約一千萬圓位の見込みである就中支那木商手持材の大部分は流木の爲目に遭ひ最も多きは一軒の木商にて約五十萬圓の損害を被れる者もある始末で目下之れが救濟につき腐心中であると

開城學議補選白熱

【開城】開城學校組合議員補缺選擧は漸く白熱化し官民有志推薦の山本、奧田、高梁の三候補は參謀長久野氏外數氏と共に十九日早朝より各有權者を訪問し一面幹事側奧田高梁の兩候補は大分職人會並に近畿會之が後援の下に十八日來各選擧運動を開始し緣故者を辿り必勝を期しつゝあり一方目間個有志推薦の竹内候補も亦猛烈なる運動に依り著々効を奏し之れ亦必勝を期しつゝあり今は各候補者共互角の狀況にあるが期日の切迫すると共に兩者の運動員入り亂れて白兵戰を演じつゝあり十九日夕刻より更に運動の激烈を極め白兵戰は今や火を發せんとするの觀あり

南鮮地方は大旱魃
水田は龜裂を生じ
蔬菜は枯死に瀕す

【大邱】西鮮三道の沿岸は海嘯やら洪水やらで水の地獄を現出して居るが南鮮地方は連日の照りつゞきにて水當時の時化に當りても大邱地方は僅に四耗位の降雨量があつたに過ぎない爲め少し水利の悪しき水田は既に灌水の缺乏を訴へ最早水田面に龜裂を生じた處も甚だ尠くない殊に畑作就中蔬菜類は殆ど枯死狀態となつたので一般農家は大恐慌を起して居る今後一週間以上も潤澤の降雨がなかつたなら本年秋の收穫には甚大の打撃を蒙る事であらうと一般に憂慮せられて居る

馬山學組豫算決算

【馬山】馬山學校組合大正十一年度歲入出豫算決算に就ては曩に組合會に提出後委員に附託し調査中であつたが十八日本會議に附し全部承認した

城津生牛移出

【城津】横濱航路船朝鄕丸ドック入りの爲め臨航代船として羅南丸が十六日敦賀に向け出帆した當地より生牛五十八頭の移出を見た尙當日尼ケ崎汽船神代丸にて下之關に向け三十頭の生牛を移出した

安東縣豆粕界

【安東縣】七月中に於ける當地豆粕界は内地期米の亂調と滿洲大豆の作柄樂觀に目先相場は見送りとなり秋肥を控へた内地方面よりの入注なく自然買控への狀態で邦人の買付け口是きものなく漸く支那側に於ける南支那向きの買付けに幾分股盛を極めたに過ぎず相場は月初め先物一千四百六十七兩五錢より千四百七十兩を示し中旬千四百七十五兩より八十兩に高にて相當手合せあり而も期近物は相常高値の取引ありしも之等の多くは所謂ハタ賣り建の買埋めに因るもの多く概して實需筋は見送りの風情にて越月せり

仁川水道施設

【仁川】仁川水道の斷水は當局の放漫なる措置の結果として非難の聲があるが當事者は第一方法として先づ該危險地帶に見張所を設け技術員を常置して未然に防止せしむると共に更に要享川附近の從水管を縱斷架設と爲すを最も焦眉の急なる施設となし明年度豫算に計上する事に略決定した由或は今回の事態に鑑み水道特別豫算に追加せんとの意嚮であると

煙草賣行良好

【光州】光州專賣局に於ける昨年度の煙草賣上高は三十二萬九千圓で一人平均六十二錢四厘である一時禁煙會の活躍で打撃を受けたが本年度に入りては日本人向の敷島朝日の如き賣行鈍りなきも鮮人向メープル、マコー等の賣行は非常によく之れがため昨年七月賣上高二萬三千圓に比べて本年は其二倍以上の五萬五千圓の賣上げあり此の分にて進めば本年度の賣上高は五十萬圓を突破するであらうと

特產品陳列大會と
新羅古蹟の紹介（上）
秦慶北内務部長談

【大邱】今秋十月十四日から二十八日迄大邱に於いて内鮮主要都市の物產を蒐集する全國特產品陳列大會があり京城にも鄕業共進會があり又釜山にも水產共進會があるので此の朝鮮三都市は多數内鮮の人士を以て充される事であるから之に依つて我が朝鮮を多數内地人に紹介する事は

絕好の機會 であると共に我が慶北の如きは朝鮮屈指の農產地であつて既に慶北米の名は内地は大阪其他の重要都市に知れ渡つて年々多額の移出をなしつゝあるのみならず其他の各種產物も段々と内地に移出せらるゝ狀態であるから此際内地各方面の人士に其の實際を紹介し得ると云ふ事は將來の商取引の圓滑を圖る關係の爲めにも物產移出入の增加を期する爲めにも洵に好機會であるに依つて我が慶北は是等各種主要產物の蒐集地としての外に實際慶北を紹介せねばならぬものが一つある、それは慶州の

新羅の古蹟 である、何と謂つても斯くの如き殆い都の遺跡が數多く一箇所に集中して今日尙殘然と千年以上の文化を目擊し得るのみならず不言の裡に往古に於ける内鮮契合の活きたる資料を玩味し得る事の出來ると云ふ事は我が朝鮮内に於て其の比擬すべきものはないのである從來この名蹟地たる慶州への交通は迅速なる發達を遂げて汽車自動車等の往復が頻繁となつたので、内地よりの來鮮者は近來必ず此の舊都を訪問すると云ふ風になり來つて、今日では餘程内地へも其名が響くなつて來たのであるが

今秋の如く 一時に多數の來鮮者を見るべき場合には是非共遺憾なく此の名蹟地を一般に紹介して置く事が緊要なる朝鮮土產の一として慶州を紹介して貰いたいと思ふ慶州地方民は今秋の陳列大會を機として來鮮者の歡迎準備に今より忙殺せられて居ると云ふ有樣であつて郡守を始め同地諸官廳及び民間のあらゆる有志は挙つて歡迎の方法を協議し著々其の實行を擬議しつゝあるのは名蹟紹介の爲めにも内鮮人の周旋握手の爲めにも誠に喜ぶべき事であるが亦この慶州名蹟保護の爲めに十年許り前に慶州古蹟保存會と云ふものが

官民有志の 間に設立せられてあつたのであるが其規模を擴張して益々名蹟紹介の事業を完了すべく昨十一年秋同會を財團法人の組織に改めたことは各新聞紙にも掲載せられた通りであるが爾來同會の事業は廣く江湖に宣傳せられて内鮮各地より續々基金寄附の申込があり昨年中は畏くも皇室より會の事業に對して御下賜金の御沙汰を蒙り又殿下御來鮮の際も御同地へ御臨幸あらせられて其時多額の賜金を頂戴した事は誠に保存會の光榮とする處である又數多き此の慶州の古蹟に更に一段の光彩を添えたのは一昨年秋同地で偶然一つの

新羅王陵を 發見した事である當時の出土品は實に夥しいもので且今日容易に見る事の出來ぬ貴重なものが澤山あつたのであるが其内最も珍しいものは玉の腰飾の素紐を擢挿したと思はるゝ黃金の金冠其の他黃金の帶に垂れた石器の寶飾を始めとして數十個の勾玉を用いた装飾品、平常身邊の飲食器具等實に人目を驚ろかすべきもの許りで、特に考古家の參考品として多大の價値あるもので是等の貴重なる諸品は整理の爲め目下京城の總督府博物館に於て管理中であるが、慶州地方民はこの

一大發見に 大なる活氣を呈し相謀つて更に豆腦の醵金をなし是等の遺物を蒐藏すべき立派な陳列館の新築に取りかゝり既に全部竣工の運びとなつた且又其中に備へ付くべき櫃棚も總督府博物館の設計で頗る優美なるものを製作中であるが是も九月の末迄には出來し据付の運びとなつて居るから燦爛たる各種の遺品は千年の昔を偲ぶべき古墳石佛、池の遺址等と相對して一層の彩華を放つべし今秋の陳列大會に於ける來鮮者に對しては此の上なき滿足と興趣を添ゆる事であらう自分は此慶州古蹟保存會の役員となつて居る關係上以下其古蹟の梗概に就て少しくお話して見たいと思ふ（續く）

本社支局主催
水害義捐演藝大會前景氣
九十六度の暑さも厭はず
劵番藝妓の熱心なお稽古

慈善演藝界を前に大車輪の平壤券番

【平壤】九十六度の暑さを厭はず、平壤券番藝妓連中は本社平壤支局主催水害義捐演藝大會に出演の爲め每日午前十一時から券番樓上に集合、何れも汗みどろになつて稽古をいそしんでゐる。その勞を慰むべく十九日午後一時半矢島支局長以下支局員一同西瓜及びビールを車に滿載して券番に訪ねると、恰も稽古の眞最中とて大小藝妓四十餘名玉の汗を流しながら稽古に熱中してゐる。一組は吾妻八景、一組は菖蒲ゆかたで部屋は隠へて大藪になつてゐる。あやめゆかたは踊子が新玉の君奴、梅花の久馬竹子、榮本の鶴子、新喜樂のおもちや、末廣のまさ子の六人唄は梅花の米吉、新玉の友奴、新喜樂の喜多八、初の家の小鈴、地方は新玉のひで、同じく小勇、同じく玉吉及びよしの家の喜久次で、踊子が年少者だけに後見たるお和、梅兵衛が一生懸命である、『もつと足を出して！頭をひいて！』と形を直すやら角々のきまりを正すやら、中々厄介であるだけに骨が折れる、『吾妻八景』は踊り子（新玉の千代、初の家の君香、新喜樂の奴、同じくお多福、吾妻家の桃太郎同じく花奴、梅花の梅幸、よしの家の櫻太）唄（榮本の貞奴、末席のぽんた、新玉のかよ、櫻木の蝶々）地方（新玉の文屋、梅花の一駒、よしの家の小稻、新喜樂ののんき）等で地方は腕利の老妓であり踊子は若手の美しい連中とて驚夜の花たるは疑はない。吾妻八景の稽古を見ると本調子の冴えた絃の音が流れるとゆつたりした調子で『實にゆたかなる日の本の橋のたもとの初かすみ江戸紫の曙ぞめや、水上しろき雪の富士……』と美しい聲が流れると踊子は手振あざやかに立派な形を見せる、唄の進むにつれ、さす手ひく手も鮮かにトンと足拍子踏む音も胸を涼しくさせる、『池のほとりの倫く〱も、めぐりてや見ん八ツの名所』で舞ひ納めると何れも今迄我慢してゐた汗を拭ふのである、斯うした事が每日繰返され、その揚句藝妓總出の餘興くひ、安來節の稽古がはじまるので、その賑やかな三味の音にあこがれて、劵番の門前に佇む人は引きも切れず今や人氣は白熱化して平壤全市を壓倒してゐる。

八月二十五日二十六日二日間 毎日午後七時より 於中座
水害義捐演藝大會
番組
一、活動寫眞公開（平壤府中及附近郡部に於ける大洪水の實況 本社寫眞部撮影）
一、舞踊（平壤券番藝妓總出演 菖蒲浴衣、吾妻八景）
一、餘興、安來節總踊り、鉛掬ひ、出雲拳
主催 京城日報社平壤支局

長壽山から
信川溫泉へ
鬼十生

◆長壽山の勝景は昔から世に傳へられてゐる幾千年の風雪雨露に浸蝕せられた山容は金剛山の縮圖と云つて好い程なので之れを小金剛と名稱けてゐる遊士一度この靈山に足跡を印さば俗腸を洗ふの思ひあらんとは聞いたが今度始めてこの靈峯に接するに及んで其の山態が豫期以上に雄壯であつて且奇巧に富んでゐる事を知つた

◆長壽山が萬人渴仰の靈山でありながら其の勝景を探つた者の尠かつたのは交通不便の地にあつたからであるが殖鐵線が開通して以來、沙里院から乘換へて内土城に下車すれば名にし負ふ小金剛の勝景は目睫の間に迫つてゐる、私の出掛けた時は折惡い降雨で旅裝も不充分であつたので殘念ながら妙香寺迄で失敬したが何うせ行くなら十二曲の勝景を探るが好い、十二曲を見ぬと長壽山の價値が分らぬと云はれる位奇景に富んでゐるさうだ殘念ながら見殘した

◆妙香寺迄と云へば長壽山の玄關口を覗いた位のものださうだが内土城から三町、溪流を遡つて山路に入ると繪卷物を展げるやうに一步毎に現れて來る殊に勢溪の溪流附近は小金剛の名に叛かぬ絕景がある三伏の候でも善寒るとこの山の幽邃な風致が此處へ來ると冷氣肌に迫ると謂いた樣に降つてゐた小雨が本膜の土砂降りと變つたには聊か閉口したが數千仭の絶壁を背景に天空から針金を垂らしたやうな長い雨の脚を見てゐるのも一種興趣があつた探勝客が段々增加するので殖鐵では妙香寺境内に小奇麗な溫突建の宿泊所を設けたがこれを妙香寺ホテルと呼んでゐる

◆長壽山は此位で切り上げて歸途殖鐵線の上海で乘換へ信川溫泉に向つたこの溫泉は硫黃分を含んでゐるので皮膚病や婦人病等によく効くさうだが湧出量は豐富で一日七十石以上だとの事邑内には内鮮人の溫泉宿が五六軒もあり何れも相當に設備が整つてゐるさうだが私の泊つた信川ホテルは最近殖鐵で投資して新築したもので湯壺は家族湯とも三ケ所あり内部は石造りの立派なものだ硫黃分の含んでゐる故か湯殿に這入ると硫黃の匂ひが鼻を衝くそれが如何にも溫泉場らしい氣分を唆る

◆此町を步くと溫泉町らしい風致は少しも無いが到る處溫泉の匂ひが漂つてゐて空腹時などには食慾を唆ると聞いたが是は溫泉の湧出量が多いのと硫黃分を含んでゐる爲めであらう、それから婦人などは皮膚が大變奇麗になると云ふので平壤邊の女中さんなどが交代で手傳ひ勞々入湯に來るさうだ、何でも京城から入湯に來た藝妓二人がこの溫泉が氣に入つて鎮頭此處へ尻を据て了つたとの事だが是は溫泉の爲めに結構だと土地の人は喜んでゐる、兎に角何んの風情も無い鮮人の土地だから將來同地を繁昌させやうとするには娛樂機關を設ける必要があるこんな豐富な溫泉があるのだから少し方便を巡らしたら長壽山に杖を曳く者は必ず信川に一泊して溫泉氣分を味はひ乍ら旅の疲れを忘れるであらう

模型火室投炭競技

【安東縣】安東鐵道事務所では今回管内各機關區に於ける機關車取扱ひ上の改善を圖る意味にて九月上旬安東機關區に於て第一回模型火室投炭競技會を開く筈であるが參加區は安東、橋頭、雞冠山の各機關區であると

城津署家族慰安會

【城津】城津警察署では十五日家族慰安會を催し鐘浦海岸に於て網打ち運動會等を行ひ尙餘興として福引もあり當日は管内各駐在所員も參加して極めて盛會であつた

仁川潮湯浴漕工事

【仁川】月尾島潮湯男子浴槽の破損工事は著々進捗し大部分の修理を遂げたるも乾燥に相當の時日を要するが二十二日迄には全部完成し二十三日から從前に復する豫定であると

馬山簡閱點呼

十七日歿安より來馬せし簡閱點呼執行官騎兵少佐阪本順氏は望月旅館に一泊十八日午前七時半より馬山重砲兵大隊に於て簡閱點呼を執行した馬山に於ける點呼執行區域は馬府一圓及昌原郡、鎭海郡の一部に跨り三個軍人分會員にして令達人員百名中旣教育者四十八名未教育者五十二名で内事故不參が僅に二名に過ない寺島馬山府尹口石郡守並に在鄕將校離面陸軍中將須藤少佐其他多數の地方有志參列し點呼の結果は極めて優良であつた（馬山）

尾崎理事動靜

東拓理事尾崎敬義氏は十七日午前著列車にて京城より大邱に來り即日自動車にて吉田支店長の東道にて慶州に到り新羅の古蹟を探し十八日午後四時歸邱市内外を觀察同夜午後七時半より大邱在住官民約四十名を招待して新任披露の盛宴を張り翌十九日午前七時十五分發列車にて釜山に赴き同夜釜山官民を招待して一夕の宴を張り東萊溫泉に一泊の上歸東の途に就くべし（大邱）

庄田中將離鎭

【鎭海】今回待命となりたる前鎭海要港部司令官海軍中將庄田藤治氏は二十日官民多數の見送りの裡に鄕里福井縣に向つて出發した（馬山）

地方人事

▲重松藤四郎氏（滿洲銀行庶務課長）十六日安東より來任（大連）
▲大江新氏（滿洲銀行副支配人）同上（大連）
▲武川尹輔少將（平壤三十九旅團長）副官柴田道政少佐帶同十七日著任十八日本社支局に來訪（平壤）
▲渡邊忍氏（平安南道内務部長）水害善後策打合せの爲め十八日午前四時發京城に出發（平壤）
▲藤原喜藏氏（平安南道警察部長）十八日午前時五十二分平壤發北行特急列車にて滿洲へ（平壤）
▲森浦藤郎氏（大邱地方法院檢事）實地檢證の爲め十七日金泉へ出張（大邱）
▲江田重雄氏（京日販賣部長）來邱吉田本店へ投泊中の處十九日午後歸城（大邱）
▲土屋南鐵專務 十八日午後三時四十分發列車にて家族引纒め東京へ（馬山）
▲坂本簡閱點呼執行官 十八日午後二時三十分自動車にて晉州に向け發（馬山）
▲西村南鐵支配人 十八日午後六時廿分發列車にて京城へ（馬山）

通俗太閤記
第二百十四回
松林伯知講演
加藤由太郎速記

信『如何にもして四海靜謐の計略に心を碎き候へ共時節至らず候とか本意を遂げ申さず候中に而公方家不慮の御事に瑕らせられしと傳へ承はり、何程か殘念に存じ奉り候へ共自國の取合未だ平定仕らず路次も頗る難儀に候へるを以て、一日〱と延引に及び候處、今年は稍領國も平和に隣國の騷ぎも大方に鎭め候處、義兵の思ひ立ち在しますと承はり且は當國へ御動座も候はば信長一身の力を盡し公方家の御旗に從ひ切り上り候はんか、誰かは又へ申すべきと存じ、付いて候より密に言上に及びて候、何卒一日も早く當國へ御動座なし下さらば速かに發向仕るべく、此節宜しく御前體へ御披露を給はりたく存じ奉る』信長の申上げる事は更に勇威四邊を拂ふばかり其上兩使へ又復懇と叮嚀に饗應の上歸された、長岡上野も信長の心底を嘉しく勇氣言葉に現れしを喜び朝倉の心中とは黑白の相違である、立歸つて此の趣を新公方家へ言上いた

京城明治町二丁目
中央婦人科院
院主 衣笠茂
電話三三四〇番

す、イヤ義昭公のお喜び飛立つ程に思召し、速かに信長方へ御動座といふ事に御決着になつたのであるが、義景は必ずとも之を止めるに相違ない、彼に止められんには如何いたして宜しからんやと將軍家殊の外に煩はしく思召して居られたが大事の前の小事、義景に此事を申入れて、濃州へ動座を止まるべきでない、其處で直ちに使者を以て義景の許へ仰られたのは、此年頃御馳走の段莫大の忠義殊に思召され候處、今度阿君丸早世の事、愁歎の心中察し思召し候へ共、さては心なく京都進發の事も仰せ出され難く、御憲館ある處へ、美濃の織田上總介申上げるところあれば、近日濃州へ御動座あるべし、さりとて義景只今までの通り忠節を致さば御本懷たるべしとの上意である、左様思召されるやうと申入れた之を聞いて左衛門督何くこと一方ならず、御使ひ言上いたしたは『かねく申上げ候如く、今暫く當國に御滯留ありて、諸國の大名を召上げられ、多勢を以て京都をお攻め遊ばされん事十全の御計略たるべし、濃州の織田は父祖代々の怨敵に候上、近年別して不快の中に候、我君彼の國へ御動座在ますに於ては、信長一人事を執り行ひ、遂には義景を敵となし申すべし、然るに於ては此年月の忠節は水の泡となり候はんか此事誠に歎かはしく候』とさまぐ〱搔き口說き勸き怨んで將軍家へ御挨拶、御使ひが義景の歎き怨んで居る御挨拶の趣きを上申をする、新公方家にとて御風鄕の御說を下し置かれた

「今度當國就退座、忠勤神妙に思召候、向後身上不可見放獨大綾局可述者也
七月四日 御花判
朝倉左衛門督どのへ

斯くの如き御書をお脇の手より朝倉へ送り、且上段と御懇切なるお言葉、細々と口上を述べた、流石の義景も此の御儀を歎服いたし、大雅殿のお脇より懇々に將軍御旗の響きを彼き聞かされて驚て申上げる次第を、ひ泣く〱件の御計略を歎服いたし、暫く頃を見計り御供奉仕る可きなれど、所詮中歩行騎馬共に能誰仕り候間、其の代り一族なる中務丞光秀、家臣前波藤右衛門、人に二千餘の兵を添へ御進發の御道は路次を警戒なさしめ候により宜しく御披露のほど願ひます」といふ御挨拶だ、其處でお脇にも將軍の旅館へ立越つて、君に此事を御披露いたした、新公方も義景の得心の止まぬを聞いて大きに重荷を下ろしたやうな心持ち、從從が得心いたす上は地に滯留いたすは詮なきこと、片時も早く濃州へお移りなさるやうと、七月十六日越前の一乘ケ谷を御出立になりました。

義太夫界

讀者の聲
研究會の決算
龍山 二硏老

組△△生は義太夫研究會の會計報告を每月行はれと會計係本田潤君を謹んで居られてるが君は會則を讀んで居られぬのか、會則には會計報告は年一回行ふと明記してあるでは無いか、又聞く須田大門君が會計報告をせぬのは不都合と云ひ歩いてるさうだが大門君は會則起草者の一人で無いか、譯の分らぬ事は云はぬやうにして貰ひたい。

東君の引退理由
明治町 かの字

東い君が山君の追悼會を催した時に會を脫會して斯界から退いたのを君が追善會の勘定が理事の二倍も掛めだと云ふ者もあるらしいが其れは間違つてゐる、勘定はチヤンと濟んでゐるが何んでも出演者中には一文の香典も持參しなかつた者があつたので實に斯界には鬪々しい奴が多い、成る程香典だからコチラから催促は出來ぬが實に呆れた話だと云ふのでツクヅク斯界の淺ましさを感じ二代目山君襲名を樺にしたらしい、併し君も一寸脫線した所があるとの評もあるが要するに斯界はお互に好い加減で通らぬといけません

八月二十二日（舊曆七月十一日）
▲九紫▲習坎南方▲水曜▲丁卯▲大安▲危▲壁宿

▲九紫▲ 迂闊に手を出して失敗し易い日慎み第一艮と西と巽が吉
▼一白▲ 身のほどを辨へて進まないと思はぬ失敗を招く東と坤が吉
▼二黑▲ 何事もすらくとはかどる繁盛開店大取引有利巽と坤が吉
▼三碧▲ 望分多くすべて好都合に運ぶ旅行見合せ乾と壬と癸が吉
▼四綠▲ 漸く調子づく日大きな計畫に着手して大吉乾と艮と酉が吉
▼五黃▲ 進んでも退いても相當の利益を收め得る日西と巽と東が吉
▼六白▲ 物事の喰違ひ易い日新計畫は見合せて利西と巽と乾が吉
▼七赤▲ 勞多く利少き日動けば動くほど凶辨論で吉巽と坤が吉
▼八白▲ 元氣旺盛大に敵を挫く日進んで吉但し酒事注意と東西が吉

齒科專門
京城本町二ノ三（山本旅館前）
院長 齒科醫學士 廣瀨文賀
廣瀨齒科醫院

京城明治町一丁目
佐々木胃腸病院
入院隨意 電話本一六五九番

江戸趣味 蒲燒 川長

高級京染（見本御案内呈上）
みのや呉服京染店
京城本町四 電話本局一四六二番

コークス着荷
仁川宮町 秋谷炭業合資會社

時計 村木時計店 電話四一七

關釜連絡船
釜山發 午前十一時 午後九時三十分
廿一日 朝、德壽丸 夜、景福丸
廿二日 朝、昌慶丸 夜、德壽丸
廿三日 朝、景福丸 夜、昌慶丸

婦人と子供

婦人講座

景氣が好いと藝娼妓が殖える（下）
賣笑婦問題に就いて
代議士 横山勝太郎

殊に此の藝女の人身賣買は娼妓藝妓に於ける人身賣買よりは大なる人權問題であり且又人道上の大問題である、甚だしきに至つては醜業に從事す目的を以て十八乃至二十人と云ふが如き多數の藝女を入籍せしめて法律上如何ともすることの出來ない狀態にある者もある。而して是等の女には奴隷として使役し或は寃罪の席上に侍り或は枕頭に侍して金を得せしめその收入は藝女であるが故に總たる權主のために掠奪され、かくの如き方法に依つて今日の醫者業者の中には數十萬圓の富を爲したるものすらあると云ふに至つては法律上及び人道上忽諸に附すべき問題ではない、

若しそれ最も多數であつてその數字も確實でなく取締上最も困難なる私娼の問題に至つてはその借り入れる身代金なるものは僅に數千圓內外のものでその裏る自由の束縛人權の迫は比較的僅少であるとも云へるが、彼等の多くは人身賣買のために私娼窟公園活動寫眞館等の混雜な場所に於て誘拐され或は詐欺强迫の手段に依つて轉賣せられつゝある事實は全國至る處に見ることが出來るのである、而も現在の法律官憲はこれを如何ともすることが出來ない狀態にあるのである。

然らば是等の救濟策を如何に講ずべきであるかと云へば婦女の誘拐陵辱に關する刑罰を嚴重にし大いに立法的手段に依つて彼等不正業者を威嚇するより外はないのである、又一方大に社會政策を實行してかくの如き境遇の婦人を防止する樣に努める必要がある。然しながら今日に於ては遺憾ながらその點に關する何等の設備が無いのである。國家も其他の公共團體もこれを看過してゐるのである、たゞ救世軍の婦人ホームが多少その方の活動をしてゐるに過ぎない私娼が風規上衛生上非常なる弊害を傳播しつゝある事は天下の周知の事實である、吾識者はこの點に關してもつと深く考察せられんことを希望して止まないのである。

日出小學 林間教育
翠深き奉國寺の山莊生活（二）
何でも食べる練習
すべてを自分で處理する習慣

丁度晝のお食事になる、大きな本堂に細長い素木作りの食卓に兩方から向ひ合つて座る、晝の御馳走は油あげにキャベツの煮つけと別な皿にうづら豆の甘煮と澤庵が二切れである。女の先生はお副菜をお皿に移すのに忙しい、五六年のうちから當番があつて幼年學級の御飯をついでやつてゐる、皿のかち合ふ音、茶碗の音──賑やかな事だ

◇

串間訓導が『誰だ豆ばかり食つてるのは──』見ると一方のお副菜には手をつけないでうづら豆は一つもない『何でも食べる樣にならなければ不可ません』と言ふとこの言葉の下から『俺も食べる練習をしやう』と言ふ聲が起る、『食べる練習』は如何にも學校式である、食べることも練習の一つにしてゐる

◇

賑かな食事が濟むと、子供達は各自に自分の食器を緣側まで運んで行く、これは林間生活團のお約束である、自宅に居れば朝起きるから寢るまで女中に世話して貰つてゐる孃さん坊ちやんも同樣に可愛い手に自分の食器を運んで行く

◇

御飯がすむと子供等は緣側へ出て輪投げや闘球盤や、五ならべ、トランプなどで夢中に遊んでゐる午後一時─一日中で一番暑い頃、先生は水浴をして後で寫生をするからその準備をする樣に言ひ渡したそれの前に本堂前で體操がある─五六年生は入浴の準備の爲めに豫て總督府土地改良課から借入れた据風呂を數人掛りでエイサ〳〵と擔いで川べりの河原に据える、

◇

川べりに來ると兒童達は皆んなどん〳〵川に飛び込む、瀬が淺いので稚い彼等の乳まで位しかない、生徒達は嬉さうに泳ぐ、水泳が濟むと上級生徒はお風呂の準備をする、午後二時寫生全部の生徒は畫帖とクレヨン色鉛筆を持つて畑を越えて向ふの松林に行く、松林の間から朝鮮瓦家の見える處で生徒達は一生懸命に繪筆を動かす、五六年の上級生は曲りのある田甫道と先方のポプラの配合が面白いのでそつちを寫生する

◇

倉庫の中の野風呂に這入つて寺に歸つて來た、生徒達は種々のお菓子を取り交ぜたお八つをそれから各自自由に遊んだり、草花を取りに出かけたり、昆虫を採取したりして御飯の出來るまでまだ闘球盤や、五ならべが賑つて夜は又る〳〵先生の面白いお伽噺を聞くのである

◇

學校では生徒達の理科の研究の爲めに顯微鏡二基を備へてゐる、毎朝生徒達の採集して來た動物の脚や植物の花瓣や、人體の血球などを取り換へて交互に覗かせてゐる

◇

女生徒達は裏の山から桔梗や女郎花などを折つて來ては花瓶に活けても立派な花環が出來る位になつてゐる

◇

彼等は高燥な空氣の綺麗な所に滿かい彼等の教師の愛護の下に眞に惠まれた日を送つてゐる

（寫眞は晝のお食事）

大田の若い女性（九）
寡言で外出嫌ひの 明本操子さん

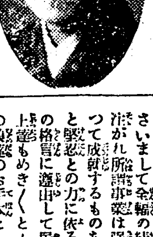
蘇堤邨上の新綠は雨を經て愈々繁く機杼興らず晴風は窓に滿ち炎威最も烈しく道上の砂石は悉く熱して汗珠は津々として烈々脊に浹わく口は喘ぎて肝は渇す、之れ豈止だに吳牛のみならんや、記者の『大田の若い女性』訪問も豈夫れ怠られやならざらんやである、

◇

茲に紹介申上げるのは大田本町一丁目に文房具商を營んで居る明本氏の長女操子さんである。

◇

操さんは本年十八歲で去る三月に大田高女を卒業されました在學時代は裁縫や圖畫に趣味を持たれ從つて技能が堪能で入らつしやつたとの事であります、



◇

卒業後は專ら活花や學校時代からお好きであつた裁縫に親しんで研究せられて居ります、

◇

操さんは極柔順な內氣な方で外出と云ふのは殆ど活花のお稽古に行らつしやる時位であつてお使などにも出るのを嫌はれると云ふ風であります、

◇

夫れ故に御兩親も監督が非常に樂だなどと申されて居ります、斯うした操さんは目下お稽古中の活花や裁縫の研究は深夜一室に默座なさいまして全幅の精神と腦力とを注がれ所謂事業は强大なる力に依つて成就するものにあらず全く熱心と堅忍との力に依るものであると云ふ格言に適出して居られますので上達もめき〳〵として現れ世の常の娘達のお手本としたい樣であります、

◇

操さんは內氣勝ではあるが決して世間並弊的の內氣ではなく寡言沈默であると云ふ事は記者より篤明して置きます。

美味しい五目飯

夏の暑い時分には兎角食事のすゝまないものですから、御すしのやうな、一寸酸ッ氣のあるさつぱりしたものなどは、食慾を相當にそゝる好い食事となるだらうと思ひます、普通のごもくずしより少し手數もかゝり費用もかゝるかも知れませんが、次のやうにしてこしらへたものを頂きますと、もう外の他のごもくずしは頂けなくなる程、美味しゆうございます、材料は 白米、昆布、筍の罐詰、蓮根、干瓢、椎茸、莢豌豆、高野豆腐、紅生姜、淺草海苔、酢、醬油、砂糖、鹽、玉子

先づ一升の白米をきれいに磨いで、笊にあげておきます。別に鍋によく洗つた煮出昆布を入れて一升二三合の水を加へ、火にかけて昆布の煮出汁を取ります。

筍は罐から出してよく水洗ひして後、短冊型に切り、干瓢は水につけて鹽でよく揉んで洗つたものを充分水洗ひしてから五分位に切ります、椎茸も水につけておいたのをあげて、石づきを取つて細く繊に切り、同じく水づけにしておいた高野豆腐の水を切つて 筍のやうに短冊型に切ります

別鍋に前の昆布の煮出し汁を少し取り、適宜に砂糖を加へて火にかけます、煮立つて來ましたら前に用意しておいた材料を皆投じ、弱く煮て後醬油で少し甘加減に味つけします煮えましたら汁を切つて何か別の器に取つておきます。

蓮根の皮を剝きまして、極うすく輪切りにして水に放しておき別に鍋へ少しの昆布の煮出汁へ砂糖と酢を加へて火にかけ、煮立つて來た時、水をよく切つて鍋に投じ、蓋をせずに白く煮上げ、そのまゝ火から下ろしておきます、

さや豌豆は筋を取つて水洗ひしたものを斜に細く繊に切つて昆布の煮出汁に鹽と砂糖を加へて味付けしたもので煮て、何か別の器に取つておきます、

紅生姜は粉のやうに細かく切つておきます。

いよ〳〵用意が調ひましたら、すし飯を焚くのですが、先づ釜へ前の白米をあげ、それへ一升の昆布の煮出し汁を入れて、火をたきつけます、火は始めは弱目にして中程で出來るだけ強くし、ふきかげんになりましたら、又弱く致します。

丼のやうなものに酢（出し加減は好みによる故、適宜に）を入鹽と小量の砂糖を入れてよくかきまぜ、ふいて來た御飯の中に投じ、又蓋をして水が引くまで弱く火をたきますして水が引きましたら全く火を取り、そのまゝ十分程蒸らしておきます、

前の丼に又少しの酢を入れて前同樣淺鹽で味つけしておきます、此時には砂糖を入れてはいけません大きなお櫃の蓋がお膳のやうなものに、團扇であほぎながら釜の御飯をかたまらないやうに移しちよい〳〵丼のお酢をふりかけます、

ぬるいと云ふ程度に御飯を冷やしましたら、それ〳〵前から用意しておきました、凡ての具を萬遍なく混ぜます、

ごもずしはこれで出來たわけですがこれを西洋皿のやうなものに程よくもり、極薄手にやいた玉子燒の繊切を上からふりかけ、それに紅生姜を、又淺草海苔のやきましたものを、手で揉みながらふりかけて食膳に上せます、

前に申しました通り、相當の費用と手數とがかゝりますが、非常に美味しく出來ます故、どうせ暑い〳〵と云つてごろ〳〵して過ごす夏のことですから、時間潰しにやつてごらんになつたらと思ひます、

これは別のことですが、終りに一寸つけ加へておきますが、握りすしには、ほろりとくずれる程が最も上々のものです、

罐詰は危險でない
開けたらすぐ喰へ 不良は見れば分る

長野縣下では小學校長の子供が罐詰で命を取られたとか東京市內の月島では鮭罐に中毒したとか云ふ噂がパットたつて世間では罐詰に對して一種不安な感じが何となくあるやうな模樣であるが今水產講習所に伊谷所長を訪ふてこれに對する意見を叩くと

罐詰は暑中の食糧として

誠に便利なもので實際左樣に不安心なものではないと思ふ、なるほど若し中に蛋白質を食用した時に中毒を起す事實は稀ではないが、これが原因は細菌の繁殖のため食物が腐敗し其細菌からプトマインと云ふ一種の毒素が發生する、中毒を起すのは全くこれが爲めで、プトマイン中毒と名付けて居る罐詰が極めて

新鮮の肉を原料として

そしてそれが完全に製造されたものであつて開けてすぐ樣食べるのであれば決して中毒を起すやうな氣遣ひはないのである、併し世に罐詰による中毒を起したと云ふ事例は全くない譯ではなく現に昨年も英國で鰕の罐詰及び鮭の罐詰で中毒した事實が兩三回あつた、でこれが重大問題となつて調査委員の手で種々調査したのであつたが、其結果を見ると多くの場合

家庭の主婦の不注意と云ふ

事に歸著した、それは罐を開けて後相當時間を經過したとか或は不注意の處理法をした爲めに開罐後に腐敗を起し、これが爲めにプトマイン中毒に罹つたものであつたことが明瞭になつた今度起つた長野縣及東京月島の事件の如き果して罐詰其物が悪かつたのかどうか、或は開けた後に腐敗を起してそれが爲めに中毒したのか、何れは調査の結果明瞭にならうが、これを以て凡て

罐詰の中毒だと斷定する事

は出來まいと思ふ、元來罐詰を製造するには何しろ直接に其品物を食用とするものであるから相當の注意を拂つた場合必ずしも其罐詰が凡て安心であると云ふ譯に行かぬのは勿論であるが、第一に危險なのは製罐の方法が不完全である場合に內容の腐敗を起す事である、併しから云ふ罐詰は自然罐が膨脹するため一見して其れが不良なる罐詰である事が明瞭に分かる、又罐に詰める前に既に腐敗に近いものを材料とした場合があるこれが最も危險なのであつて例へ腐敗した肉でも適當に製造工程を終へたものは外見上新鮮の肉と何等の相違がない、然るに加熱によつてもプトマインの毒素は殘り得るものであるから、から云ふ罐詰を食すれば必ず中毒を起す、それから製造の際の不注意から有害物が混入する場合であるが、これは不良の半田を使用した際などであるがこれらは內務省令で相當取締もされて居るし近時は衛生罐卽ちサニタリー罐が行はれて居て半田を使はず捲き締めて密閉する方法を行つて居るから

有毒物の混入は殆どないと

云つてもよい、今度の事件も恐らく昨年の英國の事例のやうに使用者の不注意に原因し罐詰はくさらぬものであると云ふやうな誤解から開けた後も何幾十時間か置いてそれを食したものゝやうに思はれる、いづれは調査の結果判明することであらう。兎に角罐詰めは原則として開けたらすぐ喰べると云ふやうにすれば大體心配はないものである。』云々と。

因に當業者側が長野へ出張して調べた事實によると森下校長の家で食したと云ふ罐詰は開罐後餘程時間が經過したものらしいし、月島の方は冷豆腐と一緒に食したのだと云ふから原因は不明である。

攝政宮 ゴルフを遊さる

十九日の午前七時快よく御起床の攝政宮殿下には入江侍從長陪乘申上げ各侍從を隨へて約十町のゴルフ場に御成あり御小憩の後殿下には華頂宮を顧みられ『大分打てると云ふ話ですね』と話かけられた後場內に入らせられて德川圀順侯と組ませられ華頂宮竹下將軍等を御對手に鮮かなる御試合あり正午御歸館午後三時更に御愛馬山吹に召されて御遠乘あり午後五時御歸館あらせられた（輕井澤電話）

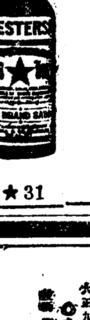
子供音樂會
非常な盛況を呈す

旭町メソヂスト教會日曜學校では既報の如く十九日午後二時半より兒供音樂會を開催小供達の獨唱女學生の獨唱等プログラムの順序に進み聽衆は一々拍手を送り場內を賑はせたが殊に濱永安朗兩孃の獨唱は一寸素人離れがしてゐて好評を博し四時閉會したが聽衆五百で非常に盛會であつた

公設市場小賣値（二十日）

品目	單位	價格
ヒケダ一升瓶入	一瓶	一、三〇〇
龜甲龍	同	九五〇
龜甲祕龍	同	九〇〇
金露	同	二、一〇〇
福娘	同	二、一〇〇
櫻正宗	同	二、二〇〇
忠勇	同	二、〇〇〇
ホト、ギス卷	百匁	四〇〇
アサリ佃煮	百匁	七〇〇
白梅漬	百匁	三二〇

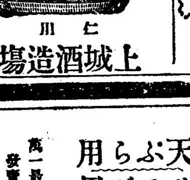
星印ソース



量多きを要せず！ 而かも その數滴の中に愁ひ以而非ソースを波々注ぐよりも遙かに氣品高き味多分にこもる！ 僃めたきもの也

★31

かつけ糠精
證明書（村井弦齋先生實驗證明）
實驗上尾崎氏糠精の脚氣腸胃病に偉効ある事を證明す
明治四十三年六月 陸軍一等軍醫正ドクトル 都築甚之助
かつけ病一般、產後、產前、水はれ、しびれ、腸胃、心臟●大錢八十錢●小錢四十錢●送料大十二錢、小五錢、海外四十錢●有名藥店に有
發賣元 東京中澁谷町三八六 尾崎兄弟商會



仁川 上城酒造場

グリコナール
國立營養研究所長 醫學博士 佐伯矩先生創製
滋養强壯劑
本品は一般虛弱者、心臟機能衰弱者、結核病者、重病者等に對する濃厚滋養料として稱揚せらる。
詳細なる說明書あり御申越次第進呈す。
三共株式會社 本社 東京日本橋室町 出張所 大阪淡路町堺筋 臺北市表町

★ 株式會社百三十銀行京城支店
資本金 貳千萬圓
本店 大阪高麗橋
頭取 安田善五郎
副頭取 小川爲次郎
支店長 影山省二
電話 長本局五八番・一九四一 振替貯金 京城一一三番
爲替取組先內地各方面並に朝鮮滿洲等樞要の地に有之候
銀行一般の業務御便利に取扱申候

日ヤケを防ぎアセモを止めキメ細かに色白くなる
ホーカー液
一番德用な中瓶

東京神田和泉橋際 堀越嘉太郎商店

胃腸を强健に變質す
不思議な作用を有するタラコン
村井弦齋先生發見のタラコンが、胃腸病に奇効あることは、世間一般の認むる處で、何うしてこんなに好くきくか、と專門家も不思議とせられたが、多年の間、化學的に研究の結果は遂に其正體を發見し、近く內外各國の特許を得て、別に醫藥として發賣するの光榮を得た、今その研究の成績に依るとこのタラコンは胃腸の活動を旺盛にし、また胃腸に停滯した食物から出來る處の有害物を排泄して、胃腸藥としての最も大切な作用があるばかりでなく、病氣になつた胃腸の細胞を健全な細胞に變質する、偉大な作用を有するので、胃癌であるとか其結節を周圍から吸收し、潰瘍であると潰れた處の細胞を增殖し、胃腸カタルや、胃酸過多や、胃腸アトニー胃擴張の如きは、皆その患部の組織一帶を變質し、强健な胃腸に造りかへて病氣を治癒することが明かとなつた。從來の胃腸藥は消化劑か、中和劑か、苦味劑か、收斂劑のやうなもので皆な一時的の藥であるが、此タラコンは未だ曾て世に類なき變質性の不思議な藥効を有するのである、敢て世間胃腸患者の御試用を使ふ所以であります○藥價散藥煎藥各五十錢、一圓廿錢、二圓五十錢、五圓、十圓○送料十二錢海外四十五錢
本舖 株式會社無量壽藥園 東京小石川下富坂廿 電話小石川二九五六 振替東京二〇〇二六

品質優良、香味卓絕、消化吸收容易なる食料油
小平理學博士推獎 理想的滋養食料用
冷壓純粹 ミツワ白胡麻油
定價 壹封度罐入 金壹圓拾錢 壹升罐入 金參圓六拾錢
冷壓製ミツワ白胡麻油は、普通の胡麻油とは全然其の製法を異にせるものにして、製精せる白胡麻の種子を完全なる冷壓法に依りて搾取せるものなり、香味頗る佳良にして永く貯藏するも變敗の虞無く、消化吸收容易なるを以て、サラダ油として食料に供し、殊に天麩羅の揚油として、最も好適なることは、其輕快なる他に優れる風味の證する所なり、元來食料として脂肪を攝取すべきことは榮養上必要なる條件なるが故に、ミツワ白胡麻油の如く、品質優良にして消化吸收容易、而も滋養價甚大なる植物性脂肪の攝取は、營養の完全を期するに最も肝要なるものなり。
試驗成績報告
一、○冷壓製ミツワ白胡麻油
本品ヲ試驗スルニ無臭色ノ液ニシテ特異ノ香味ヲ有シ胡麻油特有ノ實驗反應ヲ呈ス之ガ試驗成績ハ左ノ如シ
比重（攝氏十五度） ○、九二三
凝固點 攝氏零下五度
鹼化數 一九一、八
沃度數 一〇四、六
エステル數 一八七、二
ライヘルト、マイスル價 一、〇
ヘーネル數 九五、二五
有害物ヲ檢出セズ
右ノ成績ニ依レバ本品ハ胡麻油トシテ品質頗ル優良ナルヲ以テ食料用ニ供シ而シテ好適ナルモノトス
大正九年八月
○ミツワ化學研究所 所長理學博士 小平亮 印
天ぷらの揚油に就て
天ぷらを食して胃腸を害するは其油が消化吸收せられぬ故である、ミツワ白胡麻油で良く揚た天ぷらは美味にして而も決して胃腸を害せぬから、曖氣出で又は下痢する等の憂ひが更にない、これは從來の油と其製法を全く異にして、容易に消化吸收せらるゝ「冷壓純粹」の白胡麻油であるからである。
賣捌 和洋酒食料品店、藥舖、化粧品店、雜貨店
天ぷら用 サラダ用 調味用 食料油

萬一最寄に取次店なきときは本舖より直送す（郵券代用不苦）。振替貯金口座東京七一〇 發賣品目錄申込次第送呈。
ミツワ石鹼發賣元 東京橋町 丸見屋商店

船遊中に變死　溺死

[illegible]…池田三（二十）を追出し池田三名は…自分は何食はぬ顔をし外出した後で…之を訪つて口中を縛ら…死し他の者は辛うじて救助された（廣島電報）

安東水災　救濟資金　鮮銀より貸出

安東縣に於ける水災損害は其後殘存の被害者續々増加の見込であるが最近調査濟みのものだけでも木材其他で一千數百萬圓に達するらしい、就中木材業者の損害は最も甚大であつて瀕死の状態に陷入つてゐるので同地住民より鮮銀に對し救濟資金の要望があり鮮銀支店でも實状を調査の結果救濟資金貸出に關する具體案を取纏め後藤同支店長は二十日來城し目下夫々打合せ中であるが差當り救濟を必要とする者のみでも百萬圓以上を要する見込で本店では目下協議中であるらしい

米棉減收か　綿糸影響如何

綿絲は昨年來の不良内外需需の不振の爲め棉材料に依り依然弱保合を續けてゐるが最近の入電に依ると米國棉地に於ける天候状態は其後も尚悲觀を缺く點に發表される作柄豫想は日を繼ると共に甚だしく弱氣になつて行く風がある。ミス、ジャイリスは最近の作柄豫想を六割三分二厘と發表したが之は今月二日に發表されたる政府豫想よりも四分を減じて居る更に一般の豫想を綜合して見ると米國全體としては五割六分テキサスは五割四分、オクラホマは五割三分といふ激減であるか昨年は從來甚だしき旱魃を續け來れる結果二洲が其後も收穫見當すし風がない處であるらしい若し米棉收穫激減が事實とすれば今後の成り行き次第で我綿價にも影響を及ぼす豫想であると

糖界趨勢（三）　砂糖移動數量

極東、北亞米利加、南亞米利加等の供給状態は次の通りである

▲極東				
印度	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]
瓜哇	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]
日本及臺灣	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]
支那	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]
比律賓	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]
其他	—	[illegible]	—	[illegible]
濠洲フイジ	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]
小計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東半球合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
▲北亞米利加				
合衆國	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]
加奈陀	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]
西印度諸島	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]
中部アメリカ	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]
玖馬	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]
ハイテイ サンドミンゴ	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]
英領西印度	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]
佛領西印度	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]
小計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
▲南亞米利加				
伯剌西爾	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]
亞爾然丁	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]
秘露	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]
ベネズエラ	[illegible]	—	—	[illegible]
コロンビア	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]
エクアドル	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]
パラグアイ	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]
英領ギアナ	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]
スリナーム	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]
其他南米	—	—	[illegible]	[illegible]
小計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
西半球合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
世界總計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

以上に於て各國の輸出可能高並に輸入必要高の實際を示したが這は單に其過不足を現したものであつて實際の國際間に移動する數字ではないの

である何となれば砂糖は或消費國にありては瓜哇及玖馬の如き輸出品よりの粗糖を輸入して精製の上國内にて消費したる殘餘は更に他に輸出し又は自國產のものを輸出して輸入品を消費する等種々複雜なる關係を有するからである既に我國の如きも

國内の消費高

は產額より多額なるにも拘はらず年々數萬噸から海外輸出を行ひつゝあるのは此の現象に外ならないのである國際間に移動する砂糖の數量は素より容易に正確なる統計を得る事は不可能であるが各國の輸入數量や其の他の諸材料を綜合し見るに戰前には七百萬噸乃至八百萬噸であつたが現在は八百四十萬噸に及んで居る戰後歐洲大陸に於ける甜菜糖の衰退に因り同大陸は自給自足にも足らない状態にあるを爲めに戰前は主として歐洲大陸（主として獨逸）より供給を受けてゐた英國は遠く玖馬瓜哇等より多額の輸入を見るに至つたのである

高知二銀合併

【高知電報】昨年來の懸案となつてゐた高知、土佐兩銀行の合併問題は最近其機熟し來る九月七日を以て開かるべき高知銀行總會の席上に於て決定のこととなつた、新銀行は四國銀行と改稱して資本金を一千八百萬圓と爲すべき由因に高知銀行は安田氏の經營に係り資本金六百萬圓また土佐銀行は五百萬圓で何れも高知に於ける代表的銀行である。

北滿小麥被害

哈爾賓にては數日來小麥相場が騰勢にさし一封度につき三十錢の高價を示して居るそれは小麥の莖幹に一種黑色の黴を生じ十分以下の部分黑色に變じて腐り哈市を中心に五百支里の地域は殆ど麥作全滅の状態にて傳聞に依れば北滿一帶にも此種の被害甚大なる見込なるに因ると

京城鹽在庫高

八月十七日現在京城府内各製鹽所に於ける鹽現在高は總計四十八萬三千斤にして之を各製鹽所毎に區別すれば左の如し

政府製鹽所
天日鹽　一四〇〇斤　三百叺
粉碎鹽　七〇〇斤　五百叺
支那鹽　[illegible]斤　九百叺
龍山製鹽所　再製鹽　[illegible]斤
清水製鹽所　支那鹽　[illegible]斤　九百十五叺

全鮮手形交換高

京城始め全鮮五交換所の七月中手形交換高は枚數十六萬五千九百六十二枚金額六千八百二十九萬四千一百三十三圓にして交換金高の上より見れば京城、釜山、仁川、平壤、大邱、元山の順位なるが其詳細左の如し

交換所名	枚數	金額
京城	一〇七、七〇三	四〇、六五三、六六八
釜山	二六、六七二	一二、六四一、一五〇
仁川	一一、一二四	八、三二四、九九九
平壤	一三、五八五	三、三八七、一四四
大邱	七、三三五	二、八〇一、五五七
元山	五、六〇六	一、五八六、七七五
合計	一六五、九六二	六八、二九四、一三三

朝鮮火災業績

本年七月中朝鮮海上火災保險株式會社業績を聞くに新契約保險に在りては動不動を合し件數内地人五百六十件鮮人八十八件外國人四十二件計七百九十件にして其金額内地人百十二萬二千五百二十八圓八十一錢鮮人八萬四千四百圓外人五萬四千卅九圓七十四錢計百二十六萬九百六十八圓五十五錢又海上保險事業に在りては定時航海を合し件數内地人一千三百二十四件鮮人二十件計一千三百四十四件其金額内地人二百五十…

横濱生絲相場

總督府入電左の如し
八月十八日　連日の活況に引續き末だ買氣衰へず可なり賑れ模様なり
信州武州格一、八一〇圓見當

手形交換減少

京城手形交換所に於ける前週中手形交換高は枚數二萬六千八百八十七枚金額八百十九萬五千四百九十七圓六十錢にして之を前々週交換高二萬一千百二十五枚九百三十三萬一千三百七十九圓十三錢に比すれば枚數に於て五千七百六十二枚の増加なるも金額に於て百十三萬五千八百八十二圓の減少なるが前週中交換手形の種類別左の如し

證書種類	枚數	金額
小切手	[illegible]	[illegible]
爲替手形	[illegible]	[illegible]
約束手形	[illegible]	[illegible]
政府預金小切手	[illegible]	[illegible]
郵便爲替證書	[illegible]	[illegible]
公債々券同利札	[illegible]	[illegible]
雜證票	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

銀行取引停止

京城手形交換所に於ける前週中不渡手形發行に依る銀行取引停止處分者は八名にして之を前々週中の十一名に比すれば三名の減少である

商品市況

鹽（弱進）岸渠濫囮田金河財の…洪水被害等の入報頻々たるに伴つて六等品百四十斤入一俵京城にて二圓五錢乃至十錢の唱であつてものが二圓二十五錢と十五錢から二十錢の騰昇を見るに至つたまだ動くであらう但し上るとも下る氣遣はないと云はれて居るが鹽業灣の被害も漸次判明するに至つて来た事が次第に狹められて來たを値上げに轉嫁することはなかるべくしかも市價は原價の四分の三乃至五分の四を占める支那鹽に依つて左右されるものであるから餘りに多くの暴騰はあるまい市價の中心である支那鹽は兩期の前後百斤三十錢計り下げ今回の出水にて五六錢を値上げを告げて居る尤も例年味噌醬油の醸造を終つて春も過ぎ雨期前となると市價低落し後漬物期を控へて漸調を辿り結氷期に入つて入荷激減に騰貴するが殆んど常軌と云つてよい位であるから前途は強いと云ふことは十目十把の肯定する處である

酒精（弱保合）二十九圓處を唱へて居るが最近一圓方低落二十八圓を示して居る最近は税務當局の取締りが嚴重である爲めに夏期燒酎の代りにこれを用ふることは殆んど根絶して藥用工業方面にのみ消費が限られて來た關係上一年を通じて賣行は平均し之の間に多くの況不況を見ない相場は弱保合である

雜記帳

▲北鮮の日本海航路も枯れ時期は一層荷不足を免れぬが今度元山製の氷を利用して元山から方へ移出する計畫があるやうだ▲丹後地方では京阪方面から氷の供給を受けてゐるが卸値が嘸當り六十七圓もするさうで元山から移入する方が遙に採算上有利だとの事▲今後航路も往航は相當の貨物もあるが復航は殆ど空船同様の所謂片荷航海であるから開始當時から北鮮地方の航路の繁榮策に苦心を重ねてゐるのはこの▲朝郵でも内鮮の貿易振興を闘る爲に採算を無視して經營してゐるやうだが最近内地側でもこの航路に大分力を入れてゐるやうだから將來この航路の利用が益々加はるであらう

株式（二十日）

現株中値出來値

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪短期取引

銘柄	二十日 前場大引	二十日 後場寄付
大株	九三、八〇	九三、四〇
同新	七二、〇〇	七二、三〇
郵船	九七、九〇	九八、四〇
同新	三三、二〇	三三、三〇
商船	[illegible]	[illegible]
同新	一二、一〇	一二、〇〇
鐘紡	二九八、〇〇	二九八、五〇
同新	二七二、〇〇	二七二、六〇
東紡	一一六、四〇	一一六、九〇
日糖	一〇七、五〇	一〇七、八〇

○二十日後場

銘柄	寄付	引
大新	七〇、二〇	七一、一〇
鐘新	二六二、九〇	二六八、七〇
天取	[illegible]	[illegible]

○二十日前場

銘柄	寄付	引
大新	七一、四〇	七二、一〇
鐘新	二六九、三〇	二六九、八〇
天取	[illegible]	[illegible]

大阪長期取引

銘柄	二十日 前場寄付	十八日 後場大引
大株	九三、〇〇	九三、三〇
同新	七一、三〇	七一、八〇
郵船	九七、七〇	九七、九〇
同新	三三、三〇	三三、三〇
商船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	二九六、八〇	二九八、〇〇
同新	二七一、〇〇	二七二、六〇
東紡	一一六、一〇	一一六、〇〇
日糖	一〇七、一〇	一〇七、四〇

安東株式

十八日前場　寄付　大引　[illegible]
二十日後場　寄付　大引　[illegible]

鎭平銀

十八日後場　寄付　大引
二十日前場　當限　一、二八六　一、二八七
先限　一、二六五　一、二七〇

▲前場閑散　諸株保合

一昨前場は昂騰後場は保合に打止め日曜中の氣配も別段變る所はなかつたが今朝大阪大新七十圓二十錢の小安き入電に大新は六十九圓八十錢と下放れ七十錢安に寄り付いたが跡大阪の引返しを入れてヂリ〳〵戻し七十圓三十錢と打止め稍底堅き所を示し京取は買方小口の手詰めがあつたかマバラ筋能く買い付いて保合に終り其他は目星しき商内なく大體に於て閑散を脱せず不勢に大引した

長期　▲京取當十錢高、先保合
短期　▲大新二十錢安、仁取十錢高、仁新十錢安、安取十錢高

▲後場大新反騰

前場保合の氣先後場は大阪大新七十一圓四十錢の昂騰を入れて一般に氣乘薄なりしも大新は七十一圓十錢と反騰し京取は小市牛當先共に小締りを告げ尚反撥力は認め難きも小堅き商狀を呈した

長期　▲京取當十錢高、先二十錢高其他付出來ず
短期　▲大新八十錢高、仁取新、朝新十三圓ドタ、安取保合

依然氣迷深し　平凡なる小取引

内地株式界が米國財界の底入見越から買氣を換起した模様で大新も高報をへ入れ久しくドげ續きの揚句丈に此邊で晴模様であるとの觀測も起り當市場も稍硬化せんかの振合も見へたが今朝は大阪大新が七十圓二十錢のヂリ安を入れた爲めに内地の買物にも永續きがなく大勢は矢張り戻り賣人氣に支配されて居る事が判り米國財界の實情が果して底入れがドーかも疑問とされ旁々京取は買方の手詰を呼んだがマバラ筋能く買ひ向つて値は消へる事なく保合に終つた京取戰は其取組關係から見た所では株不足が事實である事及賣物が多く借株である點から見て買方に多くの強味を認めざるを得ず且中旬の出超期待及び例會噂にもせよ米國財界の底入及名材料等がある併し其一面には米國財界の底入説も單に風説に止まり獨逸界の動亂に對する米國の態度が案外氣であるのも見樣に依つては如何樣にも觀られる譯であり中旬の貿易も餘り期待し難き事情がある殊に加藤首相の病氣が財界の脅威となりつゝある事である大勢上の觀測は略以上の如くであつて硬軟共に膠入深くは進み難い

定岡仲買店

京城株式現物取引市場仲買人
京城府黄金町二丁目一九九
電話本局長八二五番　三〇八八番
市場專用　三〇一四番

當限

取組高五、一〇〇　提供
▲賣方有田二百、池田三百八十、洪蘭五十〇、新田千二百七十、定岡千八百十、細川一百八十
▲買方洪柱二百五十、吉見四百三十、田中三百九十、寺青二百四十、塚野七四十、中村千二百九十、白樂五百五十、岡二百二十、市川七百三十

先限　取組高二、六六〇提供三

▲賣方池田三百、犬島七百九十、新田五百九十、定岡三百十、細四百七十李青四百六十、中村七百
▲買方吉見三百四十、田中三百四十

出來高

▲甲部千百枚某計十八萬四千四百九十枚▲乙部出來ず某計四百五十三枚▲短期九百七十枚累計十一萬七千三百六十枚

算定

仁取百〇圓、仁新四十圓、安取十九圓、大新七十圓

日步

仁取四十五錢、仁新二十錢、朝新廿錢、拓新十錢、安取十錢、大新四十錢

前場　主要株手振

▲大新市川、南、白樂、川崎、定岡、洪柳、市川、白井、田中賈、中村、新田賈▲仁新中村賈、吉見、趙賈出來高四百六十枚▲仁取中村賈、新田賈▲仁新崎賈、閔賈、中村賈、李秀、吉見、中村賈、吉見、白樂賈、白井、田中市川賈、中賈出來高四百三十枚▲同先金秀吉見、白樂賈、白井、田中市川賈、出來高武百枚

名株競願問題　株式組織認可内定

株式界を脅威しつゝあつた名株競願問題の妥協は不成立に終る模樣であるが主務省は取引所の既得權を尊重して取引所側に株式組織變更を認可する事に内定し但二重上場延期許可は近日中に各競願株取引所に指令を發する事になつたと

中旬貿易如何

之れが買人氣の中心

初旬の貿易が豫想外の大入超となつて強氣の期待を裏切り著しく買氣を阻害し株價立直りの上に不勘悪影響を及ぼし株式界は再び悲觀さゝると共に買人氣は依然去らないが其一面には中旬貿易に對し生絲の輸出關係等から出超を期待するものが多く其結果は重大なる人氣作用を働くものであるとし等しく注目されて居るが棉花は上旬の如く多額には輸入されまいからうが機械類等の思惑輸入は依然多かるべく假面期待されて居る生絲が今後は案外輸出されて居ないのに見ると例令出超を示すにしても少額に止まるべき模樣で中旬の出超見越しも大して當てにならないと觀察されて居る

き氣迷状態であるから戻れば賣り押せば買ふと云ふ平凡なる小商内に其日々を過ごす外はなく多少腰の入つた商内は今後の貿易状態でも見た上の九月にでも入つてからの事だらうと觀測する向が多い

滿鐵軍快捷　對仁川軍硬式試合

[illegible]

當限受渡如何

案外平凡に終らん

當限受渡期日は既に四五日の中に迫り硬軟兩派の手詰め商内漸く繁からんとする振合があり今前場後共に閑散乍ら多く賣手詰を以て終始した▲郷があつた今廿日現在の當限喰合高は五千二百枚にして其提供株は千三百枚で殘り三千九百枚は軟派が準備しなければならない譯である前して軟派の重なるものは新田の千二百七十枚定岡の千八百十枚であるが

舊盆の正米次第

阪地の形勢如何は直ちに當所へ影響なす今日阪地は地場強氣の腰入れが極めて深甚で中限には依括りの說さへ傳へられて居るが一方軟派も頭上の好晴に賣腰は却々に強く目下の處兩派先づ五分々々の對立ではあるが現在の如き正米状態にあつては果して軟派が意の如く渡米の蒐集を爲し得るゝかどうかは頗る疑問である若しも山田一派が空手にて玉倒し的に叩き切らんとする樣な事があるとすれば却つて足を掬むで締め上げられマバラの崩れを取られる事となつて其の結果は甚だ面白くなからうが然し久しく沈默を守つて居た山田が再び賣出動したのには何等かの確信があるには相違なく渡米の蒐集には必ず全力を注ぐであらうから要は舊盆前後の順氣如何と農家が米を賣出して來るか來ぬかに依つて人氣の消長と兩者の勝敗如何が決せられるであらう

市川株式店

京城現物市場仲買人
京城黄金町二丁目一九九番地
電話長三一〇九四番　一六五五番

米況（二十日）

仁川期米

前場不動閑散

休日前阪地の手堅き持合ひに三十圓二十錢と打止めしも今朝大阪寄附三十四圓五十二錢と三十七丁安を入れて活氣乏しく當中出來ず先三十圓〇一錢と十九錢安に寄付

▲第二節　當中出來ず大阪二節六十〇八九錢の閑散に引
▲第三節　當中出來ず先九錢より六錢の移りに先〇八錢より十錢と締り一錢と押し小口の買いに十錢と締り九錢と持合いに引
▲第四節　當中出來ず先〇九錢より十二錢と保付きに引
▲第五節　當中出來ず先十二錢より◎の賣りに一錢と下值ひせしも押目待ちの買いに十五錢と締りて引
▲第六節　當中出來ず先十三錢に始め大阪跡七十一錢の移りに九錢と締りて引
▲第七節　當中出來ず先十九錢と手堅く引

賣買差引殘

賣方		買方	
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

の現在高合格米十二萬六千六百叺地搗玄米二千四百十七叺と對比すると白米數等も貸付き不振に伴ふ買控へにて著しく減少を示して居る

後場も焦付

第一節　當中出來ず先三十圓二十錢と一丁高に寄附
第二節　當中出來ず中三十圓四十九錢の寄止め先二十錢より十八錢引
第三節　當中出來ず先十六錢の寄止め閑散
第四節　當中出來ず先十五錢より十三錢引
第五節　當中出來ず中三十圓四十九錢、先十四錢の寄止め
第六節　當中出來ず先十一錢引

取組高　當限 [illegible]　中限 [illegible]　先限 [illegible]
出來高計 [illegible]

米界餘聞

現實の好順と今後の天災氣構へに狹つた相場はとうとう二進も三進も動けない事になつたもの、これでは如何な幼も逃げもならず手が出せない相場でも入氣が正米を基礎に動けない時なら油断のない從って賣り口にも物何樣天災と云ふ雲を摑む樣な曰物を相手にして喰合ふ時代丈に迂か理眼が放されない▲殊に此の好順として居るから賣方は此の邊で手を弛めれば相場がドへ行かうとするので値を支へながら買ふて行かねばならぬ▲斯くして取組は段々と殖へる一方であるが果して此の締りがどうつくかは天候次第で天意に從ふの外ないとして強氣は天災を買ふのではなく天災の結果を買ふのだから今の内は餘りピンとつかない方が却つていいと▲其よりか弱氣に思ふ存分賀込ませこゝぞと云ふ時に到つて旨く細工をすれば相手はマバラだ赤坊の手をねじるよりも手易いと囁いてる向もある▲處がさうなると弱氣も決して默つて居ない針は少さくても吞めないからナ！餘りマバラ侮りをして居ると今に買方も腹痛を起して碌な事はない▲角地場や玄入筋が指りて買ひ替つて居る阪地が此の有樣では時節柄買方も用心するがよからうと▲理窟は双方共通つて居るが何分と此の儘では時代とて理窟ばかりで行かずはてさて面倒な事で御座る

判安にも理由

一時三期の新は百丁の筋難大されて居たものが昨今は著しく縮少して中限の如きは上締となつて所謂大旬相場を演じて居るが之は要するに新米氣を無視して相場を釣つて居る買方としては此の邊で手を弛めれば相場がドへ行かうとするので値を支へながら買ふて行かねばならぬ▲斯くして取組は段々と殖へる一方であるが果して此の締りがどうつくかは天候次第で天意に從ふの外ないとして強氣は天災を買ふのではなく天災の結果を買ふのだから今の内は餘りピンとつかない方が却つていいと▲其よりか弱氣に思ふ存分賣込ませこゝぞと云ふ時に到つて旨く細工をすれば相手はマバラだ赤坊の手をねじるよりも手易いと囁いてる向もある▲處がさうなると弱氣も決して默つて居ない針は少さくても呑めないからナ！餘りマバラ侮りをして居ると今に買方も腹痛を起して碌な事はない▲角地場や玄入筋が持りて買ひ替つて居る阪地が此の有樣では時節柄買方も用心するがよからうと▲理窟は双方共通つて居るが何分と此の儘では時代とて理窟ばかりで行かずはてさて面倒な事で御座る

一時三期の鞘は百丁の筋難大されて居たものが昨今は著しく縮少して中限の如きは上鞘となつて所謂大旬相場を演じて居るが之は要するに新米氣分に作ふ鞘變りを證據立たものであるとし先限の三十圓三十錢と正米の出来值二十九圓四五十錢とを採算する時は格落平均七十丁と見て一石に對して二升五合より三升の手で一石に對しても切れる事がある此率を以て内外も切れる事がある此率を以て十月限となれば一番例切れの甚しい採算すると例切れ約一圓尚其外に金利倉敷改表料並に受渡費用等を詳細に見積ると卅二圓處の定期に當縣が出来ねば賣方としては十品經が持てないのみ現在の如き正米状態の下にあつては弱氣がいくら焦つても容易に手當米が弱はないといふ引目がある弱氣が昨年來天災以外に共れ弱が買方の附目とする一つである處が昨年の今頃はどうであつたかと云ふに定期より正米が三百丁以上も割高を演じ定期の割安に惚れて買ふた者は失敗に終つて居るして見ると正米より定期が割安を演ずるには相違ないの事情が潜在して居るから買方も是れを無關心に看過してはならぬと或玄入筋は語つて居た

視察特報七信

昨十九日朝前の三國を發した田中穗の作柄視察第七信に依ると北陸は其後好順續きにて作柄は大に見直し今後大した惡天災のない限り平年作は確實で大體に於て新潟富山石川の三縣も目下の處平年作以上の出來榮へであると

在米引續漸減

仁川の在米は産地よりの貨物薄にて逐日減退の傾きなるが既報の如くであるが仁川穀物協會に於ける二十日迄の調査現在高によると合格米五十萬九千六百五十八叺地搗玄米五百十一叺で前週に比し四千二百九十七石の減少を示して居るが昨年の四

延

各地作柄の見直しと財界の不況等より吹値は一寸試みんとする底意はあるが天候の變調を恐れて輕々手を下されず然ればとて新規買より乘り出すには中途半把の値

京城穀物

期米の持合ひと今後の天候と進取の手を惑ひに見送り居れる際とて進取の手口もなければ新規の廻米も捗なく市中在米は漸次減退の一方である沿線物は依然躍著の三十圓處を報しつゝあるが頭上の好晴に一押し懸念ありて氣乘り薄く只常用向の小口吉取り

正米現物

ある位にて相場は三等合格三十圓五十錢四等三十圓摑みに焦付て居る

兵庫期米

	二十日前場	二十日後場
先寄	三三、八二	三三、八七
止め	三四、六〇	三四、七六
中寄	三四、八四	三四、八〇
止め	三四、五〇	三四、八〇
二節	三四、六〇	三四、七四
三節	三四、〇〇	三四、七四
四節	三四、五九	三四、七〇
五節	三三、五六	三四、七〇
六節	三四、六〇	三四、七八
七節	三四、六五	[illegible]
八節	三四、六九	[illegible]
九節	三四、七一	[illegible]
十節	三四、八五	[illegible]

下關期米

	二十日前場	二十日後場
寄付	三三、八九	三四、一二
止め	三四、一九	三四、〇七

桑名期米

	二十日前場	二十日後場
常限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	三四、四四	三三、三六

各地期米

	二十日前場	二十日後場
寄付	三三、九八	三三、二〇
止め	三四、〇〇	三四、一六

十八日後場止め
東京 三三、六〇二　大阪 三四、八九
兵庫 三四、〇七　下關 三三、三五
桑名 三三、九八　古屋 三四、二九
熊本 三三、五〇　金澤 三三、六五

大阪三品

倫敦銀塊相場三十一片　米棉一圓安

	二十日前場寄付	前場大引
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]

	二十日後場寄付	後場大引
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]

大阪期米

	二十日前場	二十日後場
先寄	三五、七九	三六、〇五
二節	八〇	〇九
三節	八三	六、〇〇
四節	九〇	五、九九
五節	九〇	[illegible]
六節	九七	九〇

東京期米

	二十日前場	二十日後場
[illegible]	[illegible]	[illegible]

大邱正米

現物二十九圓十月中限二十九圓〇二錢

仁川正米

定期の浮動と白米の移出不振に活氣乏しく丸キ四等二十九圓四十五錢處の唱へなるも取引出來ず無味閑散を呈して居る

穀物商及委託賣買仲買業
仁川海岸町
廣澤正次郎
電話長○番

釜山正米

依然出廻り薄の裡に推移しつゝあるも頭上の快晴と期米の不引立を受けて幾分賣惜しの氣味ありて買入も自然安傾きなれば市況ヂリ〳〵軟弱を示し今朝は一二十錢安の殺長都井圓〇五錢神力二十九圓九十五錢處にて二千百個の商內が行はれた

延　九月末限二十九圓七十錢十月中限二十九圓五十五錢より四十五錢
出來高六千石
大豆　新物二十圓二十錢處にて二個出來

頭にもあり双方何れにも手を出し兼ね全然見送られて居る

内地米（二十日）

青木	六一、三二	高橋
大野	六一、三二	永井
青木	六一、二	高橋
大内	六一、三	本郷

…を開始したが十二對五のスコアーを以て甲陽中學の大捷に歸し次で和歌山中學對松江中學の試合は七對二を以て…十一回…を得取した事が此程發覺し…東大門署へ檢擧された

賣拂入札　陸軍被服本廠

（賣拂公告文）[illegible]

私儀所有安城郡大德面...

右者ハ...トナリ...大正十二年八月
趙萬喜

資本金
十五圓で金もうけ

●金儲けの第一は藥の取次販賣に限る●藥店は勿論各商店の副業に適す●官吏會社員奥様方の內職になしも十五圓で十八種廿五種の藥品なら良し●已に全國に二千七百餘戶の特約店あり成績非常によろし●特約店は一町村一名に限る●ハガキにて申込あれ●詳細案內書送呈す
東京牛込區富久町六〇
資本金五十萬圓　日本製藥株式會社

痔疾専門　京城久枝肛門病院

入院隨意
京城明治町二ノ三二　電話本局二一〇二番病院用　三七二二番宅自用

新日本火災海上保險株式會社

資本金五百萬圓
社長　伯爵　柳原義光
專務取締役　金光庸夫
本社　東京麴町區有樂町二ノ三
京城支部　京城永樂町二丁目七六番地　電話長九三〇・三九六番

驚クベキ特效藥　酸素丸

獨逸醫學界ノ大家ローランド氏ノ説ニ依レバ吾人ノ疾病ノ原因ハ血質ノ變性カ又ハ發達不充分カ乃至ハ血質ノ有害作用ノ毒物ニ觸ルナリト...

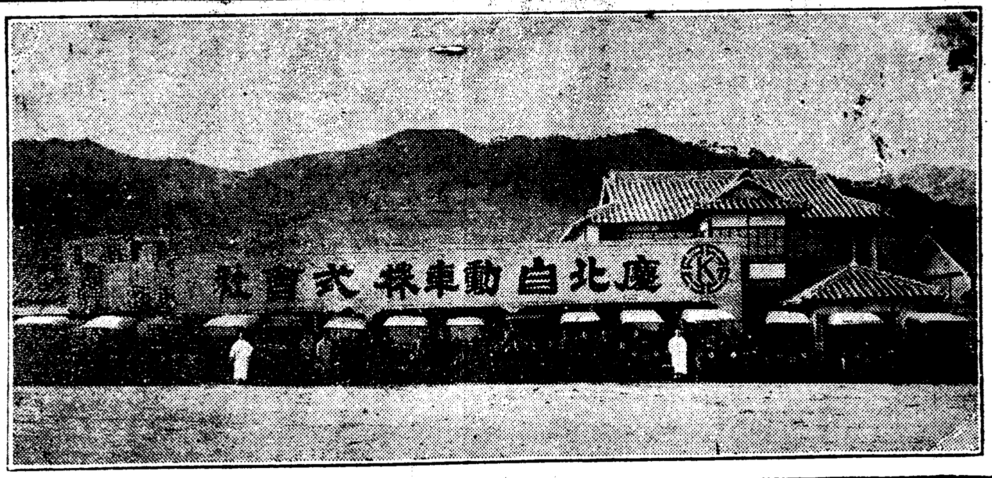
腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、睪丸の病、慢性痳病、慢性消渴、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、産後の諸病、貧血、家弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は膓の病、バセドー氏病

...代金引替ヘ御斷リ致シマス
酸素丸本舖　南滿洲本溪湖　中西亮　振替大連三四五三番

北慶北の紹介 其一

北慶北交通界の權威
慶北自動車會社の事業
堂々たる其活躍を見よ

京釜線を旅行する者の何人も金泉驛に數十臺の自動車常に乘客を呼びつゝあるの偉觀に一驚を喫せざる者無きが該自動車は即ち金泉を起點として北慶北一帶を往復する唯一の交通機關にして其大部分は我慶北自動車株式會社の所有に屬し尙州醴泉驛より遠く忠州榮州乃城春陽方面に五十里間を往復し營業數に於いて全鮮第一の稱あり、以て此慶北自動車會社の事業內容を窺ふに足る者がある今該會社の內容を見るに資本金三十萬圓所有自動車數三十八臺營業區域は前記の外金泉尙山間、龜尾尙山間大邱安東間及大邱金泉の各市內ハイヤー等にして殊に北慶北は之に依つて交通文化の上に負ふ所甚大なるは論を俟たず會社營業成績と相俟つて最も有意義にして且權威ある事業會社である、重役は社長稻垣德三郎、專務岩本宇太郎、取締役岡崎光信、三反崎六郎兵衛、新見彥太郎、森文一志、新見垣太郎、常任監査役河上松次、山下憲三郎、吉野吉平の諸氏にして、就中稻垣社長は居を尙州に構へ明治三十六年鄕里三重縣より渡鮮以來事業界に奮闘克く今日の地位を得此會社長以外尙州商事株式會社社長とし尙公共方面にも盡瘁し尙州の元老として重きをなし專務取締役岩本宇太郎氏は豪放磊落にして頗る[illegible]たる運轉手其他從業員の統禦に獨特の手腕を揮ひ常任監査役たる河上氏も亦よく精細なる事務を處理し會社基礎の確實を期し一面小壯金泉學校組合議員として社會方面に重きをなして居る其他の各重役も營業區域の各方面の要所の名望家にして會社基礎の鞏實なる推して知るべきである奧地開發と共に該會社の事業も亦前途甚だ洋々たる者で其活躍や見る可き者あるは論を俟たざる所である



金泉の名物
天德泉會社の活躍

靈藥家庭常備藥として鮮滿各地到る所非常に珍重されてゐる天德泉の金泉に於ける鮮滿營業所は今回資本金二十五萬圓金額拂込の株式組織に變更し溫泉旅館旅客所及遊園地等を設備し更に大々的に活躍し此靈藥を普及する事となり發起人たる飯塚光藏及金泉有力者は寄々協議中なるが該靈藥は既に責任ある東京三越吳服店藥部部に於て非常の賣行きを示し滿蒙に迄輸出されつゝあるの狀況なれば會社成立と共に今後の發展の著大なるべきや勿論である

尙州の米と繭

▼養繭として全鮮第一位
▲產繭額　六、〇〇〇石
▲米產地として全鮮第三位
▲產米額　二〇〇、〇〇〇石

▲尙州商事會社

稻垣德三郎君を社長とする尙州商事株式會社は資本金二十萬圓各種物產の問屋業、土地經營、金融等を營業課目とし支配人白石君の堅實なる營業振に依つて年々良成績を擧げ今期も財界不況の折柄なるに係はらず一割二歩の配當をして居るが今後尙州の發展に連れ所有不動產價格の向上と相俟つて愈々鞏實なる事業會社となるわけである

道評議員として 島本猪狐馬君

尙州の人物も多士濟々であるが道評議員たる島本猪狐馬君の如きは又當代稀に見る溫厚に富んだ志士的の人物である、公醫として醫は仁術なりを其の標語として斯界に貢獻して居るが更に或は學校組合管理者とし或は道評議員として尙州の社會的事業には十數年最善を盡し推しも推されぬ尙州の元老である尙州の將來は君の如き[illegible]的人物の手腕に俟つ所甚だ多く尙益々其自重を祈る所である

產鐵の開通と北慶北の產業
▲洋々たる其將來を活目せよ

金泉支局　坂上生

所謂北慶北とは慶尙北道の西北部地方金泉を起點として以北の尙州、聞慶、醴泉、榮州、奉化及安東、英陽、靑松の各郡一帶を指す者にして從來交通機關不備の爲め普く世人に認識されず其無限の寶庫も開拓の機運に想到せず空しく葬り去られつゝありし所である。然るに一昨年來より朝鮮產業鐵道の創立となり專ら該方面に鐵路を通じ之等寶庫の開拓に著手する事となり既に明年十月頃を以て金泉より尙州に通じ咸昌邑內に至る約三十哩間の開通を見更に咸昌より醴泉及其奧地に延長するの豫定を以て著々諸般の準備を見つゝあり隨て該地方一帶は其將來に於て多大の期待を豫測せられ幾年ならずして本府文化政治の實際的恩惠に浴せんとして居る之誠に地方民と共に歡喜すべき所である、然して其無限の寶庫とは即ち既に全鮮に定評ある產米と太白小白の大森林及尙州金鑛其他の鑛山等の諸鑛山である殊に產米に於ては其品質と產額に於て全鮮有數である事は統計の示す所と金泉驛搬出高の多大に依つて最も明瞭に表白されて居る

吾人は北慶北一帶の地方民諸君が將に來たらんとする此新機運をして爾來止むなく隱忍自重せる眞面目を遺憾なく發揮し小は以て自己の福祉を增進し大は以て文化を表徵する總督政治に翼贊し國運の消長に留意すべく更に積極的に發展し所謂共存共榮の實を擧げられん事を地方官民有士に切望する所である

尙州の現在と其將來
謎の金山がどうなるかが問題

尙州は目今產鐵開通を目前に控へ非常な緊張味を見せ市況は頗る活潑である、氣の早い連は先づ朝鮮有數の米產地として大精米所が出來それから之も全鮮屈指の發鑛地として大鑛系脈が出來加ふるに謎の大鑛山たる尙州金山の發掘を見たら忽ち大尙州建設が實現されるなど〻騷いで居るがそれかあらぬか田舍の都合に宅地が滅法界高いが先づ此の鑛脈たる元氣がやがて尙州の大發展を促す最も有力な骨子であるを首肯する[illegible]して

前記の大金山なる者は全く尙州人士が十年の長年月を鶴首して其發掘の著手を待つて居るが有望なる事は確で今迄は交通機關不備の爲其實現を見なかつたが今度の鐵道が開通すれば或は愈々發掘の機運には到達するであらうが之が愈々物になつて來ればそれこそ大尙州は忽ちく〻である巷間傳ふる所に依れば三井か三菱が買收して決行するらしい尙州人士としては一日も早く實現される事を希望して居るわけである

尙州實業界の權威
勝丸支店と岡部守太郎君

大邱勝丸商店の尙州支店は岡部守太郎君の經營に屬し豪放の如くして細心なる營業振は今や北慶北一帶の食糧雜貨を殆ど一手に取扱つて居ると云ふも過言で無い、君は年齡漸く三十を越えた許り其潑剌たる活躍は將に同支店を株式組織とし本社を金泉に移し全鮮に觸手を伸ばさんとして居るが行く所可ならざる無き君の敏腕は其豐富なる資本と相俟つて今後に於ける飛躍や誠に活目すべきである

平和の理想鄕
▼禮泉と禮泉米

禮泉は金泉を去る約四十五哩の地點にある米穀生產の豐富を以て聞ゆる慶北著名の郡で耕地面積二萬一千町步を有して一箇年の米產額三百餘萬圓に達して居る將來產業鐵道の開通を見れば以北の榮州奉化及安東一帶の產米は期せずして集中し其集散額は巨大の數字を示すべきは論を俟たぬ所である、而して郡廳及其他官公衙の所在地たる禮泉面內は內地人が約百戶三百餘名鮮人約二千戶一萬人に近く內鮮融和の實全くよく擧がり平和の理想鄕として聞いて居る之と云ふのも大學教育を受けた新進氣鋭の郡守學校組合管理者にして消防組頭軍人會長等の職にある行盛一露君公醫稻原君等の熱心な公共的努力[illegible]ある、產鐵開通後に處する爲め四萬圓を投じて護岸工事と埋築をして市街地の大擴張をして將來に於ける施設を先見的に而も最も積極的に遂行するなど甚だ偉とすべき所である。尙平和紀念獎なる者を起し毎回一圓宛積立て之を公共事業に使用するを目的とし會員も頗る多く一粒萬倍の例へで將來は莫大な額に達するであらうと思はれる、又七千坪の[illegible]を開放して普通學校を新築し教育方面の努力も見る可き者多々あり今後數年後に於ける禮泉なる者の發展推して知るべきである、現在に於ける內地人有志として知られたる者は行政有力者稻原君の外學校議員としては伊集院榮、西村辰三郎、三反崎六郎兵衛、小島金之助、豐田是敏の諸君あり其他先輩藤輪君の如き手腕家も居る

▲讃岐酒造會社

讃岐酒造株式會社は酒米として優秀の聞え高き尙州米を利用して富之翁の如き內地著名の銘酒に遜色無き銘酒を醸造しつゝある北慶北唯一の酒造會社である社長蒲生君、專務青木君等の奮鬪の結果今や一箇年七百石の醸造高を示し各地の品評會に出品し優等賞を受け將來最も有望な會社で京城大邱金泉等に各出張所を置き盛んに販路を擴張し到る所好評を受けて居る

產鐵開通促進の
禮泉市民の運動
金泉商工會と呼應して

產業鐵道が第一期線金泉咸昌間竣工後續いて禮泉迄の第二期線に著手すべく既に禮泉に於て停車場敷地一萬七千坪の買收を了したが例の私鐵合同問題と春の議會に於て社債保證が限定された爲め直に第二期線著手を實行する事が不可能となり何時の事かわからなくなつたので禮泉市民を愈かし之と利害關係の一致する禮泉以北の榮州、奉化方面の郡民四十萬人の奮起となり之が促進運動を開始する事となり先般禮泉有志は道廳の了解を得て本府に出頭陳情する所があつたが金泉商工會も亦產鐵が禮泉迄開通せざれば其敷設の意義をなさず北慶北產業開發上甚だ遺憾とし之と相呼應して大々的氣勢を擧ぐる事となり數次會合を催し之が實行方法を協議し之又代表者をして本府に出頭せしめそれぞ〻目的の貫徹に努力する事に決定した、一體產業鐵道としても北慶北の寶庫とも云ふ可き禮泉附近の米穀及富一億圓と稱する太白小白の大森林其他の諸鑛山の開拓を主眼として著手した關係上禮泉迄通じないのは會社營業本位よりしても甚だ無意義であれば假へ私鐵合同後と雖も之を高唱するは當然である、果して合同後の所謂新會社が此無限の寶庫に著眼し一氣呵成に建設するや頗る注目すべき所であるが地方關係者も亦今後一層之が實施を促進すべく努力すべきである

貴族院改造に就て

さて實行といふことになると、それが中々困難で根本的の革新と言[illegible]

けを改正するにしても、貴族院は[illegible]貴族院自身の同意を得なければ改正[illegible]

選擧を得ることは、つまり參政權た[illegible]を設けるなりすることが出來れば[illegible]

憲法を其儘にしての改選方法を改め、任命を嚴くするこ[illegible]

其選擧の結果に基いてならぬ。

駐在所地震祭　十九日午前[illegible]

少女と自轉車　十九日[illegible]

之は[illegible]氏が寄附したものであると[illegible]

狂人の盜み　府外[illegible]

榮州郵便局 粟野俊雄	尙州郵便局	酒井洋服店 尙州邑內 電話五四番	金泉郵便局 山田武一	金泉面長 柴崎定介	尙州面長 朴挺漢	尙州警察署 一同	尙州普通學校 平山音吉	尙州學校組合管理者 岡田數太郎	米穀商 庄田商店 尙州邑內 電話二九番	[illegible] 中川太平 金泉城內町 電話一八三番	宮城洋服店 金泉錦町 電話一八七番	米穀商 荒井强商店 金泉錦町 電話一八番

淺正商會 正井秀之

セールフレザー代理店 自動車部分品附屬品 河上商會 金泉驛前 電話一五九番

禮泉官民有志一同

大正商會金泉出張所

米穀肥料 石油食鹽雜穀 藤井良平商店 尙州邑內 電話四七番

達商會木材部洋雜貨部

洋酒雜貨 卸商 丹後良市商店 尙州邑內 電話四八番

製紙原料 平井新太郎商店 金泉本町 電話一四一番

大正火災保險會社代理店 朝鮮總督府官鹽特約販賣店 紐育スタンダード石油會社代理店 あ 淺谷支店 米穀商 福岡直助 慶北金泉本町 電話三二五八番

金泉料理屋組合（イロハ順）
一龍　鳥六　開心　よかろ亭　大盛庵　福住　金白水　東雲樓

朝鮮殖產銀行金泉支店
株式會社山上商會
金泉金融倉庫株式會社
金泉齊藤自動車部
金泉無盡株式會社
合資會社金泉改善社
山陰產業株式會社金泉支店
朝鮮殖產銀行尙州支店
尙州金融組合
商山金融組合
榮州金融組合
尙州郡道評議員 島本猪狐馬
金泉郡道評議員 伊藤季薰
尙州金融組合長 堀內宗次郎
金泉自動車組合

金泉郡廳
金泉郡農會
金泉郡畜產同業組合
尙州郡廳
尙州郡農會
尙州畜產同業組合
尙州機業組合
榮州郡廳